FUJIFILM

BL01392-100

Shoe Mount Flash

EF-42

OWNER'S MANUAL

日本語

ENGLISH

FRANÇAIS

DEUTSCH

ESPAÑOL

РУССКИЙ

中文简

お取り扱いにご注意ください

ご使用前に必ずお読みください

安全上のご注意

このたびは弊社製品をお買上げいただき、ありがとうございます。保守、点検または修理が必要な場合は、お買上げ店または修理サービスセンターにご依頼ください。

• ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
• お読みになったあとは大切に保管してください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や障害の程度を次の表示で説明しています。	
⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で説明しています。	
⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

電源プラグを抜く

異常が起きたら電源を切り、電池を外す。
煙が出ている、異臭がするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。
• お買上げ店にご相談ください。

水ぬれ禁止

内部に水や異物を落とさない。
水・異物が内部に入ったら、電源を切り、電池を外す。
そのまま使用すると、ショートして火災・感電の原因になります。
• お買上げ店にご相談ください。

風呂、シャワー室での使用禁止

風呂、シャワー室では使用しない。
火災・感電の原因になります。

分解禁止

分解や改造は絶対にしない（ケースは絶対に開けない）。
火災・感電の原因になります。

接触禁止

落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れない。
感電したり、破損部でけがをする原因になります。
• 感電やけがに注意して速やかに電池を取り出し、お買上げ店にご相談ください。

不安定な場所に置かない。
バランスがくずれて倒れたり落下したりして、けがの原因になります。

移動中の使用はしない。

雷が鳴りだしたら金属部分に触れない。
落雷すると誘電雷により感電の原因になります。

指定外の方法で電池を使用しない。
電池は極性（⊕⊖）表示どおりに入れてください。

電池を分解、加工、加熱しない。
電池を落としたり、衝撃を加えない。
リチウム電池、アルカリ電池は充電しない。
電池をショートさせない。
電池を金属製品と一緒に保管しない。
ニッケル水素電池を指定以外の充電器で充電しない。
電池の破裂・液漏れにより、火災・けがの原因になります。

指定外の電池を使用しない。
故障や火災の原因になります。

化粧品や薬品の入った容器のそばで機器を使用しない。
こぼれたり、機器の中に入った場合、火災、感電または傷害の原因になります。

運転者などに向けてフラッシュを発光しない。
事故につながる場合があります。

可燃性ガス、および揮発性ガスなどが大気中に存在する恐れがある場所では使用しない。

電池の液が漏れて、目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは、失明やけがのおそれがあるので、ただちにきれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受ける。

!	**電池を廃棄する場合や保存する場合には、端子部にセロハンテープなどの絶縁テープをはる。** • 他の金属や電池と混じると発火、破裂の原因になります。
⃠	**油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない。** 火災・感電の原因になることがあります。
⃠	**異常な高温になる場所に置かない。** 窓を閉めきった自動車の中や、直射日光が当たる場所に置かないでください。火災の原因になることがあります。
!	**小さいお子様の手の届くところに置かない。** けがの原因になることがあります。

⚠注意

⃠	**本製品の上に重いものを置かない。** **電池を直射日光や火などの高温にさらさない。** バランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因になることがあります。
⃠	**本製品や充電器を布や布団でおおったりしない。** 熱がこもりケースが変形し、火災の原因になることがあります。
!	**お手入れの際や長時間使用しないときは、電池を外す。** 火災・感電の原因になったり、電池の液漏れの原因になる場合があります。
⃠	**フラッシュを人の目に近づけて発光させない。** 一時的に視力に影響したり、視力障害などの原因になる場合があります。特に乳幼児を撮影するときは気をつけてください。
⚠	**定期的な内部点検・清掃を依頼する。** 本製品の内部にほこりがたまり、火災や故障の原因になることがあります。 • 2 年に 1 度くらいは、内部清掃をお買上げ店にご依頼ください。
⃠	**ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かない。** 火災・感電の原因になります。
⃠	**通気をよくするために、機器周辺では最低5cmの距離を保つ。** 通気性を保つために、新聞やカーテン、テーブルクロスなどで通気孔が塞がれないようにしてください。
⃠	**火のついた蝋燭など、いかなる発火源も機器の上には置かない。**

電池についてのご注意

※ ご使用になるフラッシュの電池の種類をお確かめの上お読みください。

電池を上手に長くお使いいただくため、下記をお読みください。使い方を誤ると、電池の寿命が短くなるばかりか、液漏れ、発熱・発火の恐れがあります。

■取扱い上のご注意

- 火中に投入したり、加熱したりしないでください。
- プラス極とマイナス極を針金などの金属で接続したり、ネックレスやヘアピンなどの金属類と一緒に持ち運んだり保管しないでください。
- 液漏れしている、変形、変色、その他異常に気づいたときは使用しないでください。
- 新しい電池と使用した電池（充電式電池の場合：充電済みの電池と、放電した電池）、あるいは種類やメーカーの異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- 長い間使用しないときは、電池を取り出しておいてください（電池を取り外して放置した場合、各種設定がクリアされます）。
- 使用直後の電池は高温になることがあります。電池の取り外しはフラッシュの電源を切り、電池の温度が下がるのを待ってから行ってください。
- 寒冷地（＋ 10℃以下）では電池の性能が低下し、使用可能時間が極端に短くなります。特にアルカリ乾電池はこの傾向がありますので、電池をポケットの中などで温めてからお使いください。また、カイロをお使いの場合は直接電池に触れないようにご注意ください。
- 電池の電極に皮脂などの汚れがあると発光回数が極端に少なくなることがあります。電池をセットする前に電極を乾いた柔らかい布で丁寧に清掃してください。

■単 3 形ニッケル水素電池を正しくお使いいただくためのご注意

- お買上げ時や長い間使用しなかったニッケル水素電池は「不活性」状態になっている可能性があります。また、まだ十分に使用できる状態で充電を繰り返すと「メモリー効果」が生じる可能性があります。「不活性」状態や「メモリー効果」が発生したニッケル水素電池では、充電後の使用可能時間が短くなる症状が出てきます。「不活性」や「メモリー効果」はニッケル水素電池固有のもので、故障ではありません。

• ニッケル水素電池用充電器は、ニッケル水素電池 HR-AA 専用です。乾電池や他の充電式電池を充電すると、液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
• ニッケル水素電池の充電は、専用の充電器を使用し、充電器の「使用説明書」の指示に従って正しく行ってください。
• 充電器では、指定外の電池を充電しないでください。
• 充電直後の電池は高温になっていることがありますので、ご注意ください。
• ニッケル水素電池は使わなくても自然放電しており、使用可能時間が短くなることがあります。
• ニッケル水素電池にも寿命があります。放電と充電を繰り返しても使用可能時間が短い場合は、寿命の可能性があります。

■電池の廃棄について

• 電池を捨てるときは、地域の条例に従って処分してください。

■小形充電式電池のリサイクルについて

小形充電式電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みの電池は、端子を絶縁するためにセロハンテープなどをはるか、個別にポリ袋に入れて最寄りのリサイクル協力店にある充電式電池回収 BOX に入れてください。詳細は、「一般社団法人 JBRC」のホームページをご参照ください。http://www.jbrc.net/hp/contents/jbrc/index.html

 電池の破棄については、環境に配慮した方法が推奨されます。

 この機器は温帯気候での使用を前提としています。

液晶表示パネルについて

液晶表示パネルが破損した場合、中の液晶には十分にご注意ください。万一のときは、応急処置を行ってください。
• 皮膚に付着した場合：付着物をふき取り、水で流し、石けんでよく洗浄してください。
• 目に入った場合：きれいな水でよく洗い流し、最低 15 分間洗浄したあと、医師の診断を受けてください。
• 飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出したあと、医師の診断を受けてください。

液晶表示パネルは非常に高精度の技術で作られておりますが、黒い点や常時点灯する点などが存在することがあります。これは故障ではなく、記録される画像には影響ありません。

使用上のご注意

■避けて欲しい保存場所

次のような場所での本製品の使用・保管は避けてください。
• 雨天下、湿気やゴミ、ほこりの多いところ
• 直射日光の当たるところや夏場の密閉した自動車内など、高温になるところ
• 極端に寒いところ
• 振動の激しいところ
• 油煙や湯気の当たるところ
• 強い電磁場の発生するところ（放送塔、送電線、レーダー、モーター、トランス、磁石のそばなど）
• 防虫剤などの薬品やゴム、ビニール製品に長時間接触するところ

■冠水、浸水、砂かぶりにご注意

水や砂は本製品の大敵です。海辺、水辺などでは、水や砂がかからないようにしてください。また、水でぬれた場所の上に、本製品を置かないでください。水や砂が本製品の内部に入りますと、故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

■結露（つゆつき）にご注意

本製品を寒いところから急に暖かいところに持ち込んだときなどに、本製品内外部やレンズなどに水滴がつくこと（結露）があります。このようなときは電源を切り、水滴がなくなってからお使いください。

この度は、富士フイルムクリップオンフラッシュ「EF-42」をお買上げいただきまして、ありがとうございます。この使用説明書をよくお読みの上、正しい扱い方で、ご愛用くださいますようお願いします。

■ 使用にあたっては

●本機をカメラに装着してからは必ずカメラのボディを保持するようにして下さい。フラッシュを持っての持ち運びはカメラがホットシューから脱落することがあります。
●使用可能なカメラについては富士フイルムホームページ（http://fujifilm.jp/personal/digitalcamera/index.html）にてご確認下さい。

目　次

EF-42 の機能と特長

■ 光量はガイドナンバー最大 42 を実現（ISO100・m）

焦点距離は 24 ～ 105mm（35mm フィルム換算）に対応しており、A（オートズーム）では、レンズの焦点距離に対応して自動で照射角を切り替えます。

■ 自由自在のバウンス機能

発光部を、上方向へ 90 ゜、左方向へ 180 ゜、右方向へ 120 ゜動かすことができます。あらゆるバウンス撮影のシチュエーションに自由自在に威力を発揮します。

■ 露出補正機能

＋ / － 1.5EV までの「露出補正機能」で撮影者の意図を思いのままに表現できます。

※ステップは 7 段階（-1.5、-1、-0.5、0、+0.5、+1、+1.5）に設定可能。

■ パワーレシオを装備

光量を手動で設定できるパワーレシオ機能も装備しており、値は 7 段階（1/1、1/2、1/4、1/8、1/16、1/32、1/64）に設定できます。

■ 焦点距離表示切り替え機能

焦点距離の表示は APS-C サイズ（DIGITAL）と 35mm フィルム換算の表示（35mm）に切り替えることができ、レンズの焦点距離表示を確認しながら撮影できます。

■ ワイドパネル内蔵

超広角レンズにも使用可能。20mm 以上の焦点距離をカバーします（35mm フィルム換算）。

各部の名称

※ 暗闇や低光量の場所では、ピントを合わせやすくするため、カメラのシャッターボタンを軽く押すと AF 補助光が点灯します。ご使用のカメラによっては AF 補助光が点灯しない場合があります。

電池の入れ方

EF-42 ではリチウム電池、アルカリ電池、ニッケル水素電池の各種電池に対応しています。充電時間を短くしたいときや発光回数を増やしたいときはニッケル水素電池のご使用をおすすめいたします。

1 電池カバーの上部の辺りを少し押し込んでロックを解除し、そのまま下方向へスライドさせると電池カバーが開きます。

⚠ 電池を入れる前に、電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。

2 新しい単3形電池4本を ⊕⊖ の表示にしたがって電池挿入部に入れ、電池カバーを閉じます。

⚠ 誤挿入防止設計になっておりますが、電池の配列を間違えると故障の原因になりますのでご注意ください。

3 電源スイッチを「ON」に合わせると、ピーという発信音と共にチャージが始まり、充電完了と同時にレディランプが点灯します。この状態で撮影準備が完了します。

4 電源スイッチを「OFF」の位置に戻して、電源をオフにします。レディランプが消えて発光しなくなります。

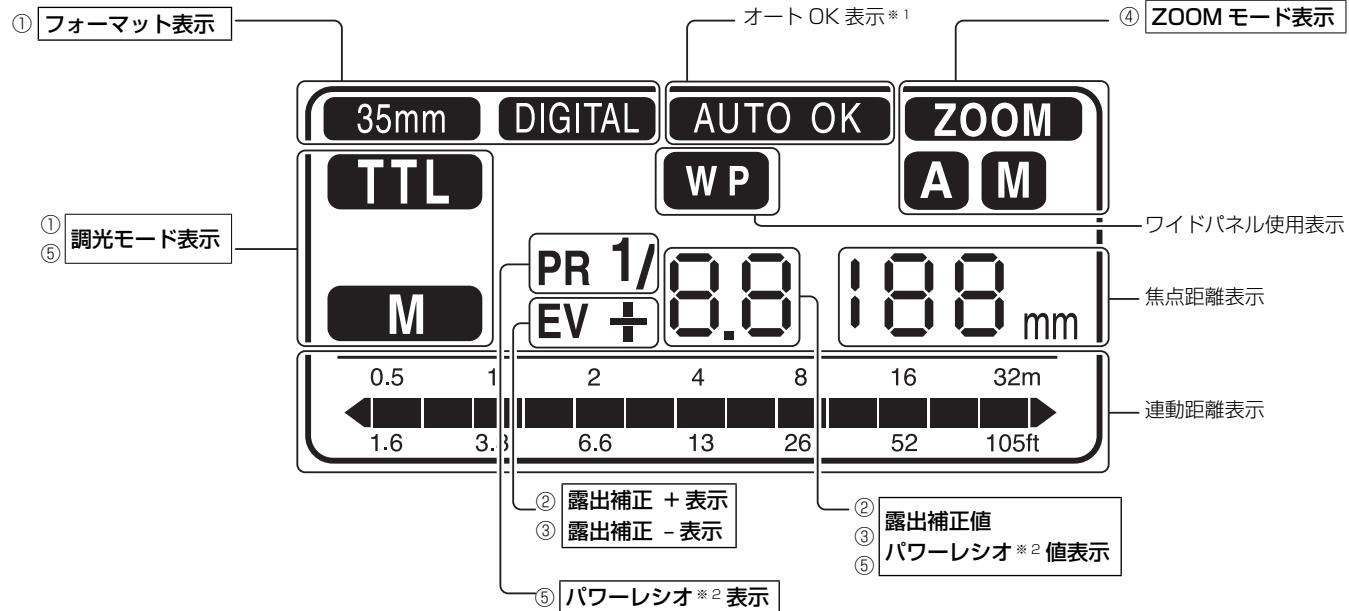
⚠ カメラに取り付ける前に、電源をオンにした状態でホットシューの端子同士をショートさせないようご注意ください。端子同士の接触により、突然発光したり、故障の原因になることがあります。

カメラへの取り付け方

EF-42 をカメラに取り付けるとき（または外すとき）は、電源を必ずオフにしてください。電源をオンのまま取り付ける（外す）と、カメラ側に故障が起こる場合があります。

1 フラッシュのロックリングを右に回してロックを解除します。

2 フラッシュをカメラのホットシューにしっかり差し込みます。

3 ロックリングを左に回してフラッシュを固定します。

⚠ フラッシュをカメラに取り付ける場合は、必ずロックを解除してください。解除しないで無理に差し込むとホットシュー部が破損します。

オートパワーオフ機能について

電源をオンにしたまま約 15 分以上各操作をしないときは、オートパワーオフ機能が作動し、表示が消えて発光しなくなります。再度撮影する場合は、カメラのシャッターボタンを半押しするか、電源を一度オフにしてから再度入れ直してください。

◆ オートパワーオフ中も電力を消費していますので、長時間ご使用にならないときは、電源をオフにしてください。

液晶表示・パネル表示

※ 1 **オート OK 表示**

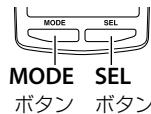
AUTO OK が点灯しない場合は、光量不足の可能性があります。被写体にもっと近づくか、絞りを開けて有効距離範囲を長くしてください。

※ 2 **パワーレシオ（PR）**

光量調整のことです。

TTL フラッシュ撮影

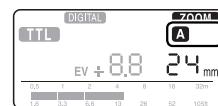
TTL フラッシュ撮影では、被写体が適正な明るさになるようにフラッシュの発光量が自動的に調整されます。また、カメラ側の各撮影モードに自動で対応し、シャッタースピードは各カメラの最高同調速度以下に設定されます。

MODE ボタンで設定モードを切り替え、**SEL** ボタンで設定値を選びます。

・赤くバックライトが点灯している間に設定モードを切り替えたり設定値を選んだりできます。
・赤のバックライトが消灯し、点滅している設定項目が点灯に変わると設定が終了します。

【フラッシュ背面部】

1 カメラとフラッシュの電源をオンにします。

2 焦点距離の表示を選びます。

APS-C サイズ（DIGITAL）または 35mm フィルム換算（35mm）が点滅するまでモード切り替え（**MODE**）ボタンを押して、セレクト（**SEL**）ボタンで選択します。

3 照射角を A（オートズーム）にします。

A または M が点滅するまで **MODE ボタン**を押してください。

・A が点滅しているときは、手順 4 に進んでください。
・M が点滅しているときは、A が点滅するまで **SEL** ボタンを押してください。

✎ A（オートズーム）では、24 mm～ 105 mm（35mm フィルム換算）の範囲で撮影中のレンズの焦点距離に対応し、自動で最適に切り替わります。

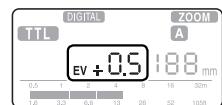
4 赤のバックライトが消灯したら設定終了です。

5 レディランプが点灯したら、シャッターボタンを全押しして撮影します。

■ TTL フラッシュ撮影について

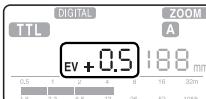
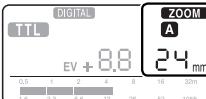
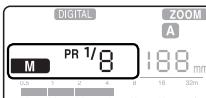
EF-42 が絞り値、感度等を瞬時に計算し、液晶表示パネルに TTL 有効距離をバーグラフで 0.5m から 32m まで表示します。有効距離表示は、カメラのシャッターボタンを軽く押すか、AUTO OK になるまで表示されません。「▶」マークが表示された場合は、有効距離（32m）を超えていることを示しています。

■ レディランプについて

フラッシュの充電中は、レディランプが点滅します。レディランプの点滅直後にフル発光すると規定のガイドナンバーより約 1 絞り分アンダーになります。最大光量を得るには、レディランプが点灯するまでお待ちください。レディランプの点滅に 30 秒以上かかるときは、電池が消耗していますので新しい電池に交換してください（カメラに取り付けない状態で、テスト発光後 30 秒以上かかる場合）。

■ テスト発光

レディランプ点灯後、テストボタンを押すと、テスト発光ができます。撮影前に発光を確認する場合にご利用ください。

■ 露出補正設定

フラッシュの発光量を設定できます。

MODE ボタンを押して **EV ＋**（＋補正）または **EV －**（－補正）を点滅させ、**SEL** ボタンで設定値を選びます。

設定について

設定モードを切り替えるときは **MODE** ボタンを押し、点滅している項目の設定値を選択するときは **SEL** ボタンを押します。
MODE ボタンを押すごとに (↓) の順で設定モードが切り替わり、**SEL** ボタンを押すごとに (⇨) の順で設定値が切り替わります。

設定モード	点滅項目	設定表示	設定値
① フォーマット設定	35mm または DIGITAL	35mm DIGITAL / ZOOM / TTL / A / PR 1/ EV + 8.8 188 mm	焦点距離の表示設定を選びます。 DIGITAL（APS-C サイズ）⇔ 35mm（35mm サイズ）
② プラス補正設定	EV +	DIGITAL / ZOOM / TTL / A / EV + 0.5 188 mm	フラッシュの発行量を増やします。 0.0 ⇨ +0.5 ⇨ +1.0 ⇨ +1.5 ⇨ 0.0
③ マイナス補正設定	EV −		フラッシュの発行量を減らします。 0.0 ⇨ − 0.5 ⇨ − 1.0 ⇨ − 1.5 ⇨ 0.0
④ ズーム設定	A または M	DIGITAL / ZOOM / TTL / A / EV + 8.8 24 mm	照射角を設定します（A はオートズーム、M はマニュアルズーム）。 **・35mm フィルムサイズ時（35mm）** A ⇨ M 24 ⇨ M 28 ⇨ M 35 ⇨ M 50 ⇨ M 70 ⇨ M 85 ⇨ M 105 ⇨ A **・APS-C サイズ時（DIGITAL）** A ⇨ M 16 ⇨ M 19 ⇨ M 24 ⇨ M 34 ⇨ M 48 ⇨ M 58 ⇨ M 70 ⇨ A
⑤ パワーレシオ（PR）設定	PR 1/	DIGITAL / ZOOM / A / M / PR 1/8 188 mm	M（マニュアル発光）モードで撮影する場合に光量を選択します。 1/1 ⇨ 1/2 ⇨ 1/4 ⇨ 1/8 ⇨ 1/16 ⇨ 1/32 ⇨ 1/64 ⇨ 1/1

マニュアルフラッシュ撮影

マニュアルでフラッシュの光量を設定すると、被写体の反射率に影響されないため、反射率が極端に高いものや低いものを撮影するときに便利です。

1 カメラとフラッシュの電源をオンにします。

2 フォーマット設定で APS-C サイズ（DIGITAL）または 35mm フィルム換算（35mm）の表示を選びます。

3 露出補正設定（プラス補正 / マイナス補正設定）で明るさを設定します。

- ＋補正を設定するとフラッシュの発光量が多くなり、－補正を設定するとフラッシュの発光量が少なくなります。

4 ズーム設定で照射角を選択します。

- M の照射角を選択した場合、使用中のレンズの焦点距離よりも狭い照射角（望遠側）を設定すると、画面周辺が暗くなります。

5 パワーレシオ（PR）設定で光量を選択します。

6 設定の終了を確認します。

- 液晶表示パネルに M が表示されていることを確認してください。
- 点滅項目が点灯に変わり、赤のバックライトが消灯すると設定は終了しています。

7 レディランプが点灯したら、シャッターボタンを全押しして撮影します。

■ 撮影距離範囲について

マニュアルフラッシュ撮影時の撮影距離範囲は、以下のガイドナンバーとISO 感度係数により求めることができます。

撮影距離範囲＝ガイドナンバー× ISO 感度係数÷絞り値

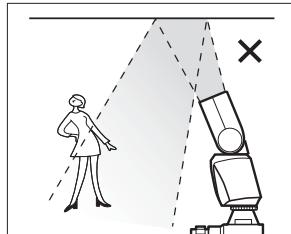
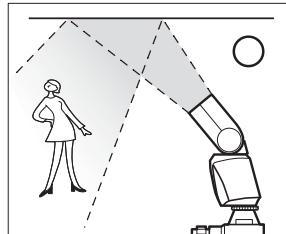
・ガイドナンバー（ISO100・m）

		ズーム位置（単位：mm）35mm フィルム換算 /APS-C 換算						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
パワーレシオ	1/1	27	30	32	35	38	40	42
	1/2	19	21	23	25	27	28	30
	1/4	14	15	16	18	19	20	21
	1/8	10	11	11	12	13	14	15
	1/16	7	8	8	9	10	10	11
	1/32	5	5	6	6	7	7	7
	1/64	3	4	4	4	5	5	5

・ISO 感度係数

ISO100	ISO200	ISO400	ISO800	ISO1600	ISO3200
1	1.4	2	2.8	4	5.7

例えば、マニュアルフラッシュ撮影で、パワーレシオ（PR）選択で1/8 を選択し、焦点距離 35 mm、絞り値 f/4、ISO400 で撮影する場合、ガイドナンバー 10 × ISO 感度係数 2 ÷絞り値 4 により、フラッシュの撮影範囲は 5 mになります。

- 液晶表示パネルには適正な露出が得られる撮影距離が表示されます。「▶」マークが表示された場合は、有効距離（32m）を超えていることを示しています。

ワイドパネルの使い方

フラッシュ発光部の上部に内蔵されているワイドパネルを引き出して発光部を覆うと、焦点距離 20mm 以上の超広角レンズの画角もカバーします。ズームモードがマニュアル時は 24mm（35mm フィルム換算）までズームを移動してください。また、光量は若干、低下します。

バウンス撮影

EF-42 は、TTL モードのまま天井（壁）にバウンスすることができます。フラッシュの発光部を直接被写体に向けて撮影すると、撮影条件によっては被写体の背後に強い影が生じますが、発光部を天井（壁）に向けることにより、ソフトで自然な感じに撮影できます。

フラッシュ発光部を回転し、向きと角度を決めます。

- ① 無理をしたり、角度表示以上に曲げると故障の原因になりますので、ご注意ください。
- ① 反射面の色や素材によりますが、光量が約 25%程度低下します。
- ① バウンスさせる反射面はなるべく白色に近い反射率の高い面を選んでください。特にカラー撮影の場合、反射面に色彩があると被写体がその色の影響を受けることがありますのでご注意ください。

連続撮影時のご注意

連続発光による加熱での劣化を防止するため、連続発光は約 10 回で止めて 10 分以上休止してください。

EF-42 の仕様と性能

照射角	自動設定／カメラからの信号 手動設定／ズームボタンによる操作
色温度	約 5600K（フル発光時）
使用可能な電池	単３形 × ４本 リチウム電池、アルカリ電池、ニッケル水素電池
使用温度範囲	0°～ 40℃
寸法	約 116（高さ）× 64（幅）× 102（奥行）mm
質量	約 260g（電池別）

① 外観及び性能を改良のため、お断りなく一部変更する場合があります。

■ ガイドナンバー（ISO100・m）

		ズーム位置（単位：mm）35mm フィルム換算 /APS-C 換算						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
パワーレシオ	1/1	27	30	32	35	38	40	42
	1/2	19	21	23	25	27	28	30
	1/4	14	15	16	18	19	20	21
	1/8	10	11	11	12	13	14	15
	1/16	7	8	8	9	10	10	11
	1/32	5	5	6	6	7	7	7
	1/64	3	4	4	4	5	5	5

■ 有効距離 (ISO100・m)

		ズーム位置（単位：mm）35mm フィルム換算 /APS-C 換算						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
絞り	f/2	13.5	15	16	17.5	19	20	21
	f/4	6.8	7.5	8	8.8	9.5	10	10.5
	f/8	3.4	3.8	4	4.4	4.8	5	5.3
	f/16	1.7	1.9	2	2.2	2.4	2.5	2.6
	f/32	0.8	0.9	1	1.1	1.2	1.3	1.3
	f/64	0.4	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.7

■ 初期発光回数と発光間隔

	発光回数（フル発光時）	発光間隔（フル発光時）
単３形アルカリ電池× 4	約 220 回	約 3.5 秒
単３形ニッケル水素電池× 4	約 240 回	約３秒

- 発光回数とは、常温下で製造後３ヶ月以内の新しい電池を使用し、30 秒間隔で連続発光させ、発光後、レディランプが点灯するのに要する時間が 30 秒以内である状態までの回数です。
- 発光間隔とは、発光回数に示した条件下において発光後、レディランプが点灯するまでの最短時間をいいます。

Be sure to read these notes before use

Safety Notes

Thank you for your purchase of this product. For repair, inspection, or internal testing, contact your FUJIFILM dealer.

- Make sure that you use your flash correctly. Read these safety notes and your Owner's Manual carefully before use.
- After reading these safety notes, store them in a safe place.

About the Icons

The icons shown below are used in this document to indicate the severity of the injury or damage that can result if the information indicated by the icon is ignored and the product is used incorrectly as a result.

WARNING	This icon indicates that death or serious injury can result if the information is ignored.
CAUTION	This icon indicates that personal injury or material damage can result if the information is ignored.

The icons shown below are used to indicate the nature of the instructions which are to be observed.

	Triangular icons tell you that this information requires attention ("Important").
	Circular icons with a diagonal bar tell you that the action indicated is prohibited ("Prohibited").
	Filled circles with an exclamation mark indicate an action that must be performed ("Required").

WARNING

Unplug from power socket	***If a problem arises, turn the flash off, and remove batteries.*** Continued use of the flash when it is emitting smoke, is emitting any unusual odor, or is in any other abnormal state can cause a fire or electric shock. Contact your FUJIFILM dealer.
Avoid exposure to water	***Do not allow water or foreign objects to enter the flash.*** If water or foreign objects get inside the flash, turn the flash off and remove batteries. Continued use of the flash can cause a fire or electric shock. Contact your FUJIFILM dealer.
Do not use in the bathroom or shower	***Do not use the flash in the bathroom or shower.*** This can cause a fire or electric shock.

WARNING

Do not disassemble	***Never attempt to change or take apart the flash (never open the case).*** Failure to observe this precaution can cause fire or electric shock.
Do not touch internal parts	***Should the case break open as the result of a fall or other accident, do not touch the exposed parts.*** Failure to observe this precaution could result in electric shock or in injury from touching the damaged parts. Remove batteries immediately, taking care to avoid injury or electric shock, and take the product to the point of purchase for consultation.
	Do not place the flash on an unstable surface. This can cause the flash to fall or tip over and cause injury.
	Never attempt to use your flash while in motion.
	Do not touch any metal parts of the flash during a thunderstorm. This can cause an electric shock due to induced current from the lightning discharge.
	Do not use batteries except as specified. Load batteries as polar characters "+" and "-" indicate.
	Do not heat, change or take apart the batteries. Do not drop or subject batteries to impacts. Never attempt to charge lithium or alkaline batteries. Do not short batteries. Do not store batteries with metallic products. Use only the specified charger to recharge Ni-MH Batteries. Any of these actions can cause batteries to burst or leak and cause fire or injury as a result.
	Use only batteries specified for use with this flash. The use of other power sources can cause a fire or product malfunction.
	Do not use your flash nearby cosmetic products or drug containers. The spoil or the ingress into flash can cause fire, electric shock, or injury.
	Do not direct the flash at the operator of a motor vehicle. This can cause a motor vehicle accident.
	Do not use the flash in the presence of flammable or volatile gas.
	If batteries leak and fluid gets in contact with your eyes, skin or clothing, flush the affected area with clean water and seek medical attention or call an emergency number right away.
	In dispose or long-term storage of batteries, cover battery terminals by insulation tape. Contact with other metallic objects or batteries could cause batteries to ignite or burst.

WARNING

	Do not use this flash in locations affected by oil fumes, steam, humidity or dust. This can cause a fire or electric shock.
	Battery shall not be exposed to excessive heat such as sunshine, fire or the like. Do not leave this flash in places subject to extremely high temperatures. Do not leave the flash in locations such as a sealed vehicle or in direct sunlight. This can cause a fire.
	Keep out of the reach of small children. This product could cause injury in the hands of a child.

CAUTION

	Do not place heavy objects on the flash. This can cause the heavy object to tip over or fall and cause injury.
	Do not cover or wrap the flash or the charger in a cloth or blanket. This can cause heat to build up and distort the casing or cause a fire.
	When you are cleaning the flash or you do not plan to use the flash for an extended period, remove batteries. Failure to do so can cause batteries to leak fluid, a fire, or electric shock.
	Using a flash too close to a person's eyes may temporarily affect the eyesight or can cause a visual impairment. Take particular care when photographing infants and young children.
	Request regular internal testing and cleaning for your flash. Build-up of dust in your flash can cause a fire or electric shock. Contact your FUJIFILM dealer to request internal cleaning every two years. Please note that this service is not free of charge.
	Do not use alcohol, thinner, benzene, or other volatile chemicals to clean your flash. This can cause fire or electric shock.
	For sufficient ventilation, no object should be placed within 5cm from the apparatus. The ventilation should not be impeded by covering the ventilation openings with items such as newspaper, table-cloths, or curtains.
	No naked flame sources such as lighted candles should be placed on the apparatus.

Batteries

Note: *Check the type of batteries used in your flash and read the appropriate sections.*

The following describes the proper use of batteries and how to prolong their life. Incorrect use can shorten battery life or cause leakage, overheating, fire, or explosion.

■ Cautions: Handling the Batteries

- Do not expose to flame, or heat.
- Do not transport or store with metal objects such as necklaces or hairpins.
- Do not use batteries that are leaking, deformed, discolored, or with other abnormal states.
- Do not mix old and new batteries, batteries with different charge levels, or batteries of different types.
- If the flash will not be used for an extended period, remove the batteries. Note that various settings of the flash will be reset.
- The batteries may be warm to the touch immediately after use. Turn the flash off and allow the batteries to cool before handling.
- Battery capacity tends to decrease at low temperatures below 10 °C (50 °F). Keep spare batteries in a pocket or other warm place and exchange as necessary. Cold batteries may recover some of their charge when warmed.
- Fingerprints and other stains on the battery terminals can affect a number of flash firing. Thoroughly clean the terminals with a soft, dry cloth before inserting batteries in the flash.

■ Rechargeable AA Ni-MH Batteries

The capacity of Ni-MH batteries may be temporarily reduced when new, after long periods of disuse, or if they are repeatedly recharged before being fully discharged. This is normal and does not indicate a malfunction.

The flash draws a small amount of current even when off . Ni-MH batteries that have been left in the flash for an extended period may be drawn down to the point that they no longer hold a charge. Batteries that no longer hold a charge even after repeatedly being discharged and recharged have reached the end of their service life and must be replaced.

Ni-MH batteries can be recharged in a battery charger (sold separately). Batteries may become warm to the touch after charging. Refer to the instructions provided with the charger for more information. Use the charger with compatible batteries only.

Ni-MH batteries gradually lose their charge when not in use.

■ Disposal

Dispose of used batteries in accord with local regulations.

Environmental disposal of batteries is advisable.

The apparatus is premised on use in warm climates.

Liquid Crystal

In the event that the LCD panel is damaged, care should be taken to avoid contact with liquid crystal. Take the urgent action indicated should any of the following situations arise:

- **If liquid crystal comes in contact with your skin**, clean the area with a cloth and then wash thoroughly with soap and running water.
- **If liquid crystal enters your eyes**, flush the affected eye with clean water for at least 15 minutes and then seek medical assistance.
- **If liquid crystal is swallowed**, rinse your mouth thoroughly with water. Drink large quantities of water and induce vomiting, then seek medical assistance.

Although the display is manufactured using extremely high-precision technology, it may contain pixels that are always lit or that do not light. This is not a malfunction, and images recorded with the product are unaffected.

Caring for the Flash

To ensure continued enjoyment of the product, observe the following precautions.

■ Storage and Use

If the flash will not be used for an extended period, remove batteries. Do not store or use the flash in locations that are:

- exposed to rain, steam, or smoke
- very humid or extremely dusty
- exposed to direct sunlight or very high temperatures, such as in a closed vehicle on a sunny day
- extremely cold
- subject to strong vibration
- exposed to strong magnetic fields, such as near a broadcasting antenna, power line, radar emitter, motor, transformer, or magnet
- in contact with volatile chemicals such as pesticides
- next to rubber or vinyl products

■ Water and Sand

Exposure to water and sand can also damage the flash and its internal circuitry and mechanisms. When using the flash at the beach or seaside, avoid exposing the flash to water or sand. Do not place the flash on a wet surface.

■ Condensation

Sudden increases in temperature, such as occur when entering a heated building on a cold day, can cause condensation inside the flash. If this occurs, turn the flash off and wait for droplets to evaporate.

For Customers in the U. S. A.

Tested To Comply With FCC Standards
FOR HOME OR OFFICE USE

FCC Statement: This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

CAUTION: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.
- You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void the user's authority to operate the equipment.

For Customers in Canada

CAUTION: This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

- Read these instructions.
- Keep these instructions.
- Heed all warnings.
- Follow all instructions.
- Do not use this apparatus near water.
- Clean only with a dry cloth.
- Do not block any ventilation openings. Install in accordance with the manufacturer's instructions.
- Do not install near any heat sources such as radiators, heat registers, stoves, or other apparatus (including amplifiers) that produce heat.
- Protect the power cord from being walked on or pinched particularly at plugs, convenience receptacles, and the point where they exit from the apparatus.
- Only use attachments/accessories specified by the manufacturer.
- Unplug this apparatus during lightning storms or when unused for long periods of time.
- Refer all servicing to qualified service personal. Servicing is required when the apparatus has been damaged in any way, such as power supply cord or plug is damaged, liquid has been spilled or objects have fallen into the apparatus, the apparatus has been exposed to rain or moisture, does not operate normally, or has been dropped.

Disposal of Electrical and Electronic Equipment in Private Households

In the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein: This symbol on the product, or in the manual and in the warranty, and/or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it should be taken to an applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment.

By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences to the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product.

This symbol on the batteries or accumulators indicates that those batteries shall not be treated as household waste.

If your equipment contains easy removable batteries or accumulators please dispose these separately according to your local requirements.

The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling this product, please contact your local city office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

In Countries Outside the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein: If you wish to discard this product, including the batteries or accumulators, please contact your local authorities and ask for the correct way of disposal.

EC Declaration of Conformity

We

Name: FUJIFILM Electronic Imaging Europe GmbH
Address: Benzstrasse 2 47533 Kleve, Germany

declare that the product

Manufacturer's Name: FUJIFILM Corporation
Manufacturer's Address: 7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO, 107-0052 JAPAN

following the provision of the EMC Directive (2004/108/EC) and Low Voltage Directive (2006/95/EC).

Thank you for your purchase of a FUJIFILM EF-42 shoe mount flash unit. Please read this manual thoroughly before using the product.

■ **Using the Flash**

After mounting the flash on the camera, do not pick the camera up by the flash. The flash may become separated from the hot shoe, causing the camera to fall.

For information on compatible cameras, visit our website at *http://www.fujifilm.com/products/digital_cameras/index.html*

Table of Contents

Principal Features

- **Maximum flash output equivalent to a GN of 42/138 (ISO 100, m/ft)**: Auto zoom (A) automatically matches flash angle to lens focal lengths in the 24–105 mm range (35 mm format equivalent).
- **Flexible bounce-flash lighting**: The flash head can be rotated 90° vertically, 180° left, or 120° right to provide bounce-flash lighting in nearly all situations.
- **Exposure compensation**: Exposure compensation of ±1.5 EV gives free rein to your creative powers. Choose from settings of –1.5, –1, –0.5, 0, +0.5, +1, and +1.5 EV.
- **Adjustable flash output**: Manual flash level adjustment gives you a choice of full output (1/1) or 1/2, 1/4, 1/8, 1/16, 1/32, 1/64 of full power.
- **Adjustable focal length display**: Lens focal can be displayed during shooting either in APS-C (DIGITAL) or 35 mm (35mm) format.
- **Built-in wide panel**: With coverage for focal lengths as short as 20 mm (35 mm format equivalent), the EF-42 can also be used for wide-angle shots.

Parts of the Flash

* Lights to assist the focus operation if the shutter button is pressed halfway when lighting is poor. May not light with some cameras.

Inserting Batteries

The EF-42 can be used with lithium, alkaline, and nickel-metal hydride (NiMH) batteries. Choose NiMH batteries for reduced flash charging times and longer battery life.

1 Place your thumb in the depression at the top of the cover and push the cover slightly in to release the latch, then slide the cover down to open it.

   ⓘ Before opening the cover, be sure the **ON/OFF** switch is in the **OFF** position.

2 Insert four AA batteries in the orientation shown on the inside of the cover. Close the cover.

   ⓘ Although the battery chamber is designed to prevent the batteries being inserted incorrectly, failure to insert the batteries in the correct orientation could result in malfunction.

3 Turn the flash on. A beep will sound as the flash starts charging. The flash is ready for use when charging is complete and the ready lamp lights.

4 Turn the flash off. The ready lamp will turn off to show that the flash will not fire.

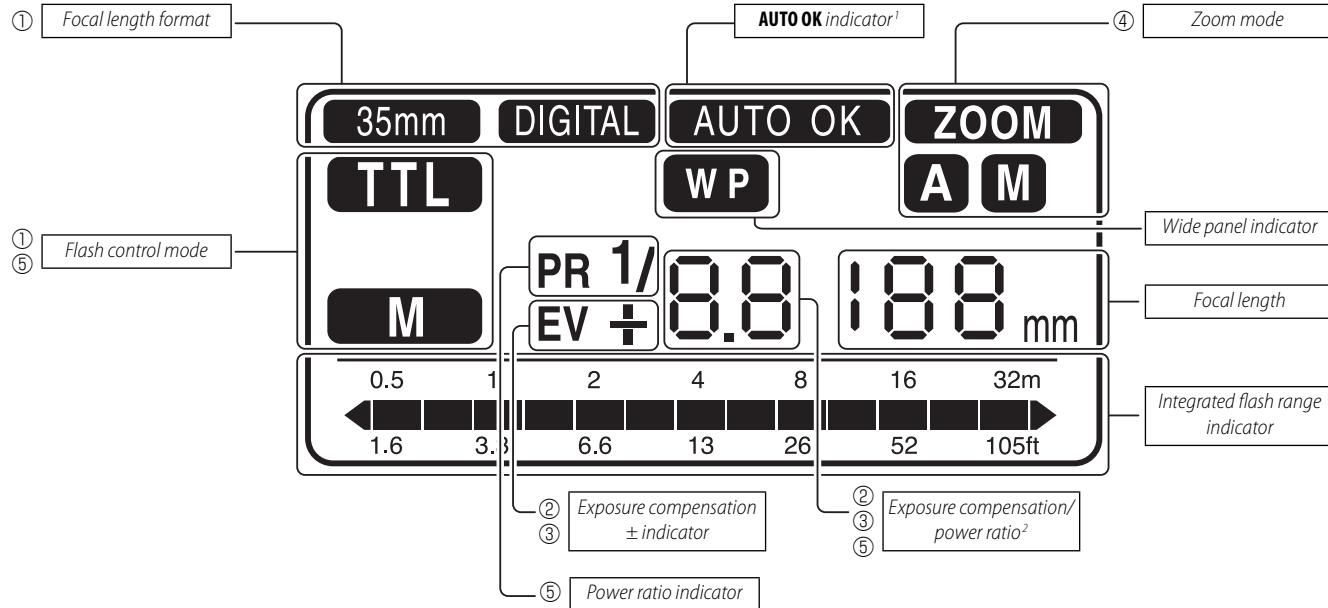
ⓘ Turn the flash off before mounting it on the hot shoe. If the flash is on, it may short the hot shoe contacts, causing the flash to fire unexpectedly or other product malfunction.

Attaching the EF-42

Be sure the EF-42 is off before mounting it on or removing it from the camera. Failure to observe this precaution could result in damage to the camera.

1 Rotate the flash lock ring to the right to release the lock.

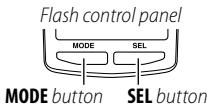
2 Mount the flash securely on the camera hot shoe.

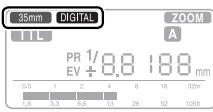
3 Rotate the lock ring to the left to lock the flash in place.

ⓘ Be sure the release the lock before attaching the flash. Attempting to attach the flash without releasing the lock could damage the hot shoe.

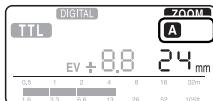
Auto Power Off

If no operations are performed for 15 minutes while the flash is on, the displays will turn off and the flash will be disabled. Normal operation can be restored by pressing the camera shutter button halfway or turning the flash off and then on again.

✎ The flash continues to draw power from the batteries after the displays have turned off automatically. To reduce the drain on the batteries, turn the flash off when it is not in use.

The LCD Display

1. If this indicator is not displayed after the flash fires, the subject may be underexposed. Move closer to your subject or choose a wider aperture (lower f-number).
2. The fraction of full power at which the flash fires in manual flash control mode.

Through-the-Lens (TTL) Flash Photography

TTL flash control automatically adjusts flash output for optimal brightness. The flash also responds to changes in camera settings, allowing the flash to be used at shutter speeds slower than the flash sync speed.

To adjust flash settings, press **MODE** until the icon for the desired item blinks and then press **SEL** to choose an option while the red display backlight is on. Setting is complete when the backlight turns off and the icon stops blinking.

1 Turn the camera and flash on.

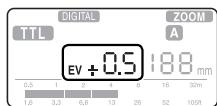
2 Press **MODE** until the icon for the current focal length display blinks and press **SEL** to choose from DIGITAL (APS-C) or 35mm (35 mm).

3 If M (manual) is selected for zoom, press **MODE** until M blinks and press **SEL** to choose A (auto zoom). Zoom will automatically be adjusted in response to changes in lens focal length in the 24 mm–105 mm range (35 mm format equivalent).

4 Settings are complete when the red backlight turns off. Wait for the ready lamp to light before taking photographs.

■ TTL Flash Control

The EF-42 instantly calculates the effective flash range based on aperture, sensitivity, and other camera settings. When the camera shutter button is pressed halfway or the AUTO OK icon lights, the range appears in the bar graph display, which shows distances of 0.5 m–32 m/1.6 ft.–105 ft. (greater distances are indicated by ▶).

■ The Ready Lamp

The ready lamp blinks while the flash charges. If the flash is fired immediately after charging, output will be reduced by the equivalent of about one stop. For maximum flash output, wait until the ready lamp lights. Replace the batteries if charging takes over 30 seconds following a test flash performed with the EF-42 not mounted on the camera.

■ Performing a Test Flash

To test the flash before taking a photograph, check that the ready lamp is lit and press the test button.

■ Exposure Compensation

Press **MODE** until the **EV +** or **EV –** icon blinks and press **SEL** to adjust exposure compensation.

Adjusting Settings

To adjust flash settings, press **MODE** until the icon for the desired item blinks and then press **SEL** to choose an option. Pressing the **MODE** button selects items in the order shown by the ↓ arrow, while pressing the **SEL** button selects options in the order shown by the ⇨ arrow.

Item	Icon that flashes when item is selected	Display	Options
① Focal length format	35mm *or* DIGITAL	35mm DIGITAL ZOOM TTL A PR 1/ EV + 8.8 188 mm	*Choose the focal length format* DIGITAL *(APS-C)* ⟺ 35mm *(35 mm)*
② Exposure compensation (positive)	EV +	DIGITAL ZOOM TTL A EV + 0.5 188 mm	*Increase flash output* 0.0 ⇨ +0.5 ⇨ +1.0 ⇨ +1.5 ⇨ 0.0
③ Exposure compensation (negative)	EV –		*Reduce flash output* 0.0 ⇨ –0.5 ⇨ –1.0 ⇨ –1.5 ⇨ 0.0
④ Zoom	A *or* M	DIGITAL ZOOM TTL A EV + 8.8 24 mm	*Choose from auto (A) or manual (M) zoom* • *35 mm (35mm) format:* A ⇨ M 24 ⇨ M 28 ⇨ M 35 ⇨ M 50 ⇨ M 70 ⇨ M 85 ⇨ M 105 ⇨ A • *APS-C (DIGITAL):* A ⇨ M 16 ⇨ M 19 ⇨ M 24 ⇨ M 34 ⇨ M 48 ⇨ M 58 ⇨ M 70 ⇨ A
⑤ Power ratio	PR 1/	DIGITAL ZOOM A M PR 1/8 188 mm	*Choose the power ratio for manual flash control mode (M)* 1/1 ⇨ 1/2 ⇨ 1/4 ⇨ 1/8 ⇨ 1/16 ⇨ 1/32 ⇨ 1/64 ⇨ 1/1

Manual Flash Photography

Manual flash control is unaffected by reflections, making it the ideal choice for pictures of highly reflective or unreflective subjects.

1. Turn the camera and flash on.
2. Choose from the DIGITAL (APS-C) or 35mm (35 mm) focal length format displays.
3. Adjust exposure compensation. Choose higher values to increase flash output, lower values to decrease.
4. Adjust zoom. Note that if M is selected, the flash not light the entire subject if zoom less than the focal length of the lens.
5. Adjust flash output by choosing a power ratio (PR) and confirm that M appears in the display.
6. Settings are complete when the red backlight turns off and the icon for the selected setting stops blinking. Wait for the ready lamp to light before taking photographs.

■ Effective Range

The effective shooting range of the flash in meters can be calculated by multiplying the guide number by the sensitivity (ISO) coefficient and dividing by the aperture (for feet, multiply the result by 3.28).

Flash range = guide number × ISO coefficient ÷ aperture (f-number)

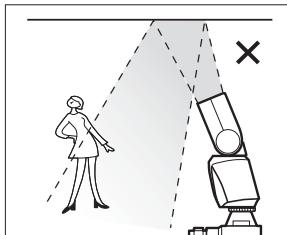
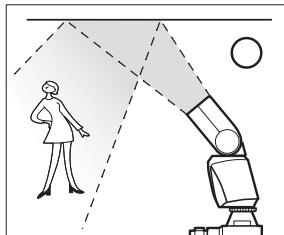
The guide number varies with flash output and lens focal length.

		Focal length in mm (35 mm format/APS-C)						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
Power ratio	1/1	27	30	32	35	38	40	42
	1/2	19	21	23	25	27	28	30
	1/4	14	15	16	18	19	20	21
	1/8	10	11	11	12	13	14	15
	1/16	7	8	8	9	10	10	11
	1/32	5	5	6	6	7	7	7
	1/64	3	4	4	4	5	5	5

The ISO coefficient is shown in the table below.

ISO 100	ISO 200	ISO 400	ISO 800	ISO 1600	ISO 3200
1	1.4	2	2.8	4	5.7

For example, the range for a power ratio of 1/8 and a focal length of 35 mm, an aperture of f/4, and a sensitivity of ISO 400 is 10 (the guide number) × 2 (the ISO coefficient) ÷ 4 (the aperture), or in other words 5 m (16.4 ft.).

✎ The bar graph in the flash unit display shows the range at which optimal exposure will be achieved; distances over 32 m (105 ft.) are shown by ▶.

Using the Wide Panel

The wide panel is located above the flash window. When shooting with wide-angle lenses with focal lengths as short as 20 mm (35 mm format equivalent), extend the wide panel (if M is selected for zoom, you will also need to zoom the flash out to 24 mm). Flash output drops slightly when the wide panel is used.

Bounce Lighting

Light from the EF-42 can be reflected (bounced) from a ceiling or wall in TTL mode. Under some conditions, the flash may create dark shadows in the background when aimed directly at the subject. A softer, more natural effect can be produced by bouncing the light from the flash off a ceiling or wall.

Rotate the flash head to choose the flash angle and direction.

- ⓘ Do not attempt to rotate the flash head beyond the limits shown on the flash body. Failure to observe this precaution could damage the flash.
- ⓘ Flash intensity may drop by about 25% depending on the color and type of the reflecting surface.
- ⓘ If possible, bounce lighting off a surface that is white or nearly white. Particular care is advised when taking color photographs, as light reflected from colored surfaces may affect the colors in the image.

Continuous Use

Using the flash many times in quick succession can cause overheating that may damage the flash. It is recommended that you turn off the flash for ten minutes after about ten consecutive shots.

Specifications

Power zoom	Adjusted automatically on signal from camera Can be adjusted manually by pressing zoom button
Color temperature	Approx. 5,600 K when fired at full power
Batteries	Four AA lithium, alkaline, or NiMH batteries
Operating temperature	0 °C to 40 °C/32 °F to 104 °F
Dimensions (H × W × D)	Approx. 116 mm × 64 mm × 102 mm/ 4.6 in. × 2.5 in. × 4.0 in.
Weight	Approx. 260 g/9.2 oz., excluding batteries

① Specifications subject to change without notice.

■ Guide Number (ISO 100, m)

		Lens focal length in mm (35 mm format/APS-C)						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
Power ratio	1/1	27	30	32	35	38	40	42
	1/2	19	21	23	25	27	28	30
	1/4	14	15	16	18	19	20	21
	1/8	10	11	11	12	13	14	15
	1/16	7	8	8	9	10	10	11
	1/32	5	5	6	6	7	7	7
	1/64	3	4	4	4	5	5	5

■ Working Range (ISO 100, m)

		Lens focal length in mm (35 mm format/APS-C)						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
Aperture	f/2	13.5	15	16	17.5	19	20	21
	f/4	6.8	7.5	8	8.8	9.5	10	10.5
	f/8	3.4	3.8	4	4.4	4.8	5	5.3
	f/16	1.7	1.9	2	2.2	2.4	2.5	2.6
	f/32	0.8	0.9	1	1.1	1.2	1.3	1.3
	f/64	0.4	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.7

■ Battery Life and Recycling Time

	Number of uses (full power)	Recycling time (full power)
AA alkaline batteries ×4	Approx. 220	Approx. 3.5 s
AA NiMH batteries ×4	Approx. 240	Approx. 3.0 s

- Battery life measured using fresh batteries manufactured within the previous three months. The number of uses is the number of times the flash can be fired at intervals of 30 seconds; the count ends when the ready lamp takes more than 30 seconds to light.
- The recycling time is the time needed after the flash fires for the ready lamp to light, as measured under the conditions described above.

Pour votre sécurité

Veillez à lire ces consignes avant utilisation

Consignes de sécurité

Nous vous remercions d'avoir acheté ce produit. Pour toute réparation, inspection ou essai interne, contactez votre revendeur FUJIFILM.

- Veillez à utiliser correctement votre flash. Lisez attentivement ces consignes de sécurité et votre manuel d'utilisateur avant utilisation.
- Après avoir lu ces consignes de sécurité, conservez-les en lieu sûr.

À propos des icônes

Les icônes affichées ci-dessous sont utilisées dans ce document pour indiquer la gravité des blessures ou des dommages qui pourraient être occasionnés, si les informations mentionnées via l'icône sont ignorées et que le produit est donc utilisé d'une manière inappropriée.

AVERTIS-SEMENT	Cette icône indique qu'il existe un risque de blessures graves ou de mort si les informations sont ignorées.
ATTEN-TION	Cette icône indique qu'il existe un risque de blessures ou de dommages matériels si les informations sont ignorées.

Les icônes affichées ci-dessous sont utilisées pour indiquer la nature des instructions à respecter.

	Les icônes triangulaires vous indiquent que ces informations nécessitent votre attention (« Important »).
	Les icônes circulaires barrées en diagonale vous indiquent que l'action concernée est interdite (« Interdit »).
	Les icônes circulaires pleines avec un point d'exclamation vous indiquent une action qui doit être exécutée (« Obligatoire »).

AVERTISSEMENT

Débrancher de la prise secteur	***Si un problème survient, éteignez le flash et retirez les piles.*** Continuer à utiliser le flash en cas d'émission de fumée, d'odeur inhabituelle, ou de n'importe quelle autre anomalie, peut provoquer un incendie ou un choc électrique. Contactez votre revendeur FUJIFILM.
Ne pas exposer à l'eau	***Ne laissez pas l'eau ou des objets étrangers pénétrer dans le flash.*** Si de l'eau ou des objets étrangers pénètrent à l'intérieur du flash, éteignez-le et retirez les piles. Continuer à utiliser le flash peut provoquer un incendie ou un choc électrique. Contactez votre revendeur FUJIFILM.
Ne pas utiliser dans la salle de bains ou sous la douche	***N'utilisez pas le flash dans la salle de bains ou sous la douche.*** Cela peut provoquer un incendie ou un choc électrique.

AVERTISSEMENT

Ne pas démonter	***N'essayez jamais de modifier ou de démonter le flash (n'ouvrez jamais le boîtier).*** Dans le cas contraire, cela peut provoquer un incendie ou un choc électrique.
Ne pas toucher les pièces internes	***Dans le cas où le boîtier serait ouvert à la suite d'une chute ou d'un accident, ne touchez pas les pièces exposées.*** Dans le cas contraire, cela pourrait provoquer un choc électrique ou blesser quelqu'un en cas de contact avec les pièces endommagées. Retirez immédiatement les piles, en faisant attention d'éviter un choc électrique et de ne pas vous blesser, puis rapportez le produit au point de vente pour un examen.
	Ne posez pas le flash sur une surface instable. Cela peut entraîner sa chute ou son renversement et blesser quelqu'un.
	N'essayez jamais d'utiliser le flash lorsque vous êtes en mouvement.
	Ne touchez aucune pièce métallique du flash pendant un orage. Cela peut provoquer un choc électrique à cause du courant induit lors d'une décharge électrique.
	N'utilisez pas d'autres piles que celles spécifiées. Chargez les piles en respectant les signes de polarité « + » et « – ».
	Ne chauffez pas, ne modifiez pas ou ne démontez pas les piles. Ne laissez pas tomber les piles ou ne les exposez pas à des chocs. N'essayez jamais de charger des piles alcalines ou au lithium. Ne court-circuitez pas les piles. N'entreposez pas les piles avec des produits métalliques. Utilisez uniquement le chargeur spécifié pour recharger des piles Ni-MH. Toutes ces actions peuvent entraîner une explosion ou une fuite des piles et donc provoquer un incendie ou blesser quelqu'un.
	Utilisez uniquement les piles spécifiées pour ce flash. L'utilisation d'une autre source d'alimentation peut provoquer un incendie ou un dysfonctionnement.
	N'utilisez pas votre flash à proximité de produits cosmétiques ou de récipients à médicaments. Les excédents ou l'entrée des produits dans le flash peuvent provoquer un incendie, un choc électrique ou blesser quelqu'un.
	N'orientez pas le flash en direction du conducteur d'un véhicule à moteur. Cela peut provoquer un accident du véhicule à moteur.
	N'utilisez pas le flash en présence d'un gaz inflammable ou volatil.
	Si les piles fuient et que du liquide entre en contact avec vos yeux, votre peau ou vos vêtements, lavez la zone concernée avec de l'eau propre et consultez un médecin ou appelez un numéro d'urgence sur le champ.

AVERTISSEMENT

	En cas de mise au rebut ou d'une conservation prolongée des piles, recouvrez les bornes des piles avec du ruban isolant. Un contact avec d'autres objets métalliques ou d'autres piles pourrait provoquer l'incendie ou l'explosion des piles.
	La batterie ne doit pas être exposée à une chaleur excessive, comme la lumière du soleil, un feu ou un autre élément du même type. N'utilisez pas ce flash dans des endroits affectés par des fumées d'huile, de la vapeur, de l'humidité ou de la poussière. Cela peut provoquer un incendie ou un choc électrique.
	Ne laissez pas ce flash dans des endroits soumis à des températures extrêmement élevées. Ne laissez pas ce flash dans des endroits comme un véhicule fermé ou au soleil. Cela peut provoquer un incendie.
	Tenez le flash éloigné des enfants en bas âge. Ce produit entre les mains d'un enfant pourrait blesser quelqu'un.

ATTENTION

	Ne placez pas d'objets lourds sur le flash. Cela peut entraîner la chute ou le renversement de l'objet et blesser quelqu'un.
	Ne recouvrez pas ou n'enveloppez pas le flash ou le chargeur dans un vêtement ou une couverture. Cela peut entraîner une forte chaleur et déformer le boîtier ou provoquer un incendie.
	Lorsque vous nettoyez le flash ou lorsque vous prévoyez de ne pas utiliser le flash pendant une période prolongée, retirez les piles. Dans le cas contraire, cela peut provoquer une fuite des piles, un incendie ou un choc électrique.
	L'utilisation du flash trop près des yeux d'une personne peut temporairement affecter sa vision ou provoquer une déficience visuelle. Faites particulièrement attention lorsque vous photographiez des bébés et des enfants en bas âge.
	Demandez régulièrement un test et un nettoyage interne de votre flash. La poussière accumulée dans votre flash peut provoquer un incendie ou un choc électrique. Contactez votre revendeur FUJIFILM pour effectuer un nettoyage interne tous les deux ans. Veuillez noter que ce service n'est pas gratuit.
	N'utilisez pas d'alcool, de diluant, de benzène ou d'autres produits chimiques volatils pour nettoyer votre flash. Cela peut provoquer un incendie ou un choc électrique.
	Aucune source de flamme nue, comme des bougies allumées, ne doit être posée sur l'appareil.

Piles

Remarque *: vérifiez le type des piles utilisées dans votre flash et lisez les paragraphes appropriées.*

Les instructions suivantes décrivent l'utilisation correcte des piles et la façon de prolonger leur longévité. Un usage incorrect peut raccourcir la vie des piles ou provoquer une fuite, une surchauffe, un incendie ou une explosion.

■ Précautions : manipulation des piles

- Ne les exposez pas aux flammes ou à la chaleur.
- Ne les transportez pas ou ne les conservez pas avec des objets métalliques comme des colliers ou des épingles à cheveux.
- N'utilisez pas des piles qui fuient, qui sont déformées, décolorées ou qui présentent des anomalies.
- Ne mélangez pas d'anciennes piles avec des neuves, des piles avec différents niveaux de charge ou des piles de différents types.
- Si le flash ne doit pas être utilisé pendant une période prolongée, retirez les piles. Veuillez noter que plusieurs paramètres du flash seront réinitialisés.
- Les piles peuvent être chaudes au contact juste après utilisation. Éteignez le flash et laissez les piles refroidir avant de les manipuler.
- La capacité des piles a tendance à diminuer sous des températures inférieures à 10 °C. Conservez les piles de rechange dans une poche ou dans un autre endroit chaud et changez-les si besoin. Des piles froides peuvent récupérer une partie de leur charge lorsqu'elles sont réchauffées.
- Des empreintes de doigt et d'autres taches sur les pôles des piles peuvent contrarier un certain nombre de déclenchements du flash. Nettoyez soigneusement les pôles avec un chiffon sec et doux avant d'insérer les piles dans le flash.

■ Piles rechargeables Ni-MH de type AA

La capacité des piles Ni-MH peut être temporairement réduite lorsqu'elles sont neuves, après une période d'inutilisation prolongée, ou lorsqu'elles sont rechargées fréquemment sans avoir été entièrement déchargées. C'est un comportement normal et pas un dysfonctionnement.

Le flash consomme une petite quantité de courant même éteint. Les piles Ni-MH qui ont été laissées dans le flash pendant une période prolongée peuvent être épuisées au point de ne plus pouvoir tenir la charge. Les piles qui ne tiennent plus la charge, même après avoir été déchargées et rechargées plusieurs fois, ont atteint la fin de leur vie utile et doivent être remplacées.

Les piles Ni-MH peuvent être rechargées dans un chargeur de piles (vendu séparément). Les piles peuvent être chaudes au toucher après avoir été chargées. Consultez les instructions du chargeur pour en savoir davantage. Utilisez le chargeur uniquement avec des piles compatibles.

Les piles Ni-MH perdent progressivement leur charge en cas d'inutilisation.

■ Mise au rebut

Mettez les piles usagées au rebut conformément à la réglementation locale en vigueur.

 Il est conseillé d'éliminer les batteries de manière écologique.

 L'appareil est basé sur une utilisation dans les climats chauds.

Cristaux liquides

Dans l'éventualité où l'écran LCD serait endommagé, évitez tout contact avec les cristaux liquides. Agissez immédiatement comme indiqué dans le cas où l'une des situations suivantes surviendrait :

- **Si des cristaux liquides entrent en contact avec votre peau**, nettoyez la zone avec un chiffon, puis lavez-la soigneusement à l'eau courante avec du savon.
- **Si des cristaux liquides entrent en contact avec vos yeux**, lavez l'œil concerné avec de l'eau propre pendant au moins 15 minutes, puis consultez un médecin.
- **Si vous avalez des cristaux liquides**, rincez-vous soigneusement la bouche avec de l'eau. Buvez une grande quantité d'eau et faites-vous vomir, puis consultez un médecin.

Bien que l'écran ait été fabriqué à l'aide d'une technologie de très haute précision, il peut présenter des pixels toujours allumés ou toujours éteints. Ce n'est pas un dysfonctionnement et les images enregistrées avec le produit n'en seront pas affectées.

Consignes d'usage du flash

Pour garantir un bon usage du produit dans le temps, respectez les précautions suivantes.

■ Conservation et utilisation

Si le flash n'est pas utilisé pendant une période prolongée, retirez les piles. Ne conservez pas ou n'utilisez pas le flash dans des endroits qui sont :

- exposés à la pluie, à la vapeur ou à la fumée
- très humides ou extrêmement poussiéreux
- exposés directement au soleil ou à de très hautes températures, comme dans un véhicule fermé un jour ensoleillé
- extrêmement froids
- sujets à de fortes vibrations
- exposés à des champs magnétiques importants, comme à proximité d'une antenne de radiodiffusion, d'une ligne électrique, d'un émetteur radar, d'un moteur, d'un transformateur ou d'un aimant
- en contact avec des produits chimiques volatils comme des pesticides
- à proximité de produits en caoutchouc ou en vinyle

■ Eau et sable

Une exposition à l'eau et au sable peut également endommager le flash, ses circuits internes et ses mécanismes. Lors de l'utilisation du flash à la plage ou sur le littoral, évitez de l'exposer à l'eau ou au sable. Ne posez pas le flash sur une surface mouillée.

■ Condensation

Une augmentation brutale de la température, comme lorsque vous entrez dans un bâtiment chauffé un jour de grand froid, peut entraîner la formation de condensation dans le flash. Dans ce cas, éteignez le flash et patientez le temps que les gouttelettes s'évaporent.

À l’attention des clients résidant aux États-Unis

Testé pour être en conformité avec les normes de la FCC POUR UNE UTILISATION RÉSIDENTIELLE OU DE BUREAU

Réglementation de la FCC : Cet appareil est conforme à la Partie 15 de la réglementation de la FCC. Son fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) Cet appareil ne peut pas causer d’interférence dangereuse et (2) cet appareil doit accepter toute interférence reçue, y compris celle susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.

ATTENTION : Cet appareil a été testé et déclaré conforme aux normes d’un appareil numérique de Classe B, stipulées dans la Partie 15 de la réglementation de la FCC. Ces normes sont destinées à assurer une protection suffisante contre les interférences dangereuses dans le cadre d’une installation résidentielle. Cet appareil génère, utilise et peut émettre des fréquences radio et peut, s’il n’est pas installé et utilisé conformément aux instructions, être à l’origine d’interférences dans les communications radio. Néanmoins, il n’est pas possible de garantir que des interférences ne seront pas provoquées dans certaines installations particulières. Si cet appareil est effectivement à l’origine d’interférences nuisibles à la réception radio ou télévisuelle, ce qui peut être déterminé en éteignant et en allumant l’appareil, il est conseillé à l’utilisateur de remédier à cette situation en recourant à une ou plusieurs des mesures suivantes :

- Réorienter ou repositionner l’antenne de réception.
- Augmenter la distance entre l’appareil et le récepteur.
- Brancher l’appareil dans une prise appartenant à un circuit différent de celui sur lequel le récepteur est branché.
- Consulter le revendeur ou un technicien radio/télé qualifié pour obtenir de l’aide.
- Tout changement ou modification apporté à l’appareil non approuvé expressément dans ce manuel pourrait annuler le droit d’utiliser cet appareil.

À l’attention des clients résidant au Canada

ATTENTION : Cet appareil numérique de classe B est conforme à la norme canadienne ICES-003.

INSTRUCTIONS IMPORTANTES RELATIVES À LA SÉCURITÉ

- Veuillez lire ces instructions.
- Veuillez conserver ces instructions.
- Veuillez tenir compte de tous les avertissements.
- Veuillez suivre toutes les instructions.
- N’utilisez pas cet appareil à proximité d’eau.
- Nettoyez-le uniquement avec un chiffon sec.
- Ne bloquez aucun des orifices d’aération. Installez cet appareil conformément aux instructions du fabricant.
- Ne l’installez pas à proximité de sources de chaleur telles que des radiateurs, des bouches de chaleur, des cuisinières ou d’autres appareils (y compris des amplificateurs) qui génèrent de la chaleur.
- Évitez de marcher ou de pincer le cordon d’alimentation, en particulier au niveau des fiches, des prises de courant et à l’endroit où ces éléments sortent de l’appareil.
- Utilisez uniquement les systèmes de fixation/accessoires préconisés par le fabricant.
- Débranchez cet appareil pendant les orages ou si vous ne l’utilisez pas pendant une période prolongée.
- Confiez toutes les opérations d’entretien à du personnel qualifié. L’entretien est requis lorsque l’appareil a été endommagé de quelque manière que ce soit, par exemple si le cordon d’alimentation ou la fiche est endommagé, si du liquide a été renversé sur l’appareil ou que des objets lui sont tombés dessus, s’il a été exposé à la pluie ou à l’humidité, s’il ne fonctionne pas normalement ou si vous l’avez fait tomber.

Élimination du matériel électrique et électronique chez les particuliers

Applicable à l’Union européenne, la Norvège, l’Islande et le Liechtenstein : Ce symbole sur le produit, ou dans le manuel et sur la garantie, et/ou sur son emballage, indique que l’appareil ne doit pas être traité comme un déchet ménager. Il doit être acheminé vers un point de collecte qui recycle le matériel électrique et électronique.

En vous assurant de la bonne élimination de ce produit, vous contribuerez à éviter des conséquences préjudiciables pour l’environnement et la santé de l’homme, qui peuvent être provoquées par l’élimination inappropriée de ce produit.

Ce symbole sur les piles ou sur les accumulateurs indique que ces piles/accumulateurs ne seront pas traités comme des déchets ménagers.

Si votre matériel contient des piles ou des accumulateurs faciles à retirer, merci de les éliminer séparément conformément aux réglementations locales.

Le recyclage des matériaux contribuera à préserver les ressources naturelles. Pour obtenir plus d’informations sur le recyclage de ce produit, veuillez prendre contact avec votre mairie, la déchetterie la plus proche de votre domicile ou le magasin où vous l’avez acheté.

Applicable aux pays n’appartenant pas à l’Union européenne, la Norvège, l’Islande et le Liechtenstein : Si vous souhaitez jeter ce produit, y compris les piles ou les accumulateurs, veuillez prendre contact avec les autorités locales pour vous informer sur les moyens de retraitement existants.

Déclaration de conformité de la CE

Nous

Nom :	FUJIFILM Electronic Imaging Europe GmbH
Adresse :	Benzstrasse 2 47533 Kleve, Allemagne

déclarons que le produit

Nom du fabricant :	FUJIFILM Corporation
Adresse du fabricant :	7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO, 107-0052 JAPON

selon les dispositions de la Directive CEM (compatibilité électromagnétique) (2004/108/CE) et de la Directive Basse tension (2006/95/CE).

CE

Nous vous remercions d'avoir acheté le flash à clip de fixation FUJIFILM EF-42. Veuillez lire attentivement ce manuel avant d'utiliser le produit.

■ Utilisation du flash

Une fois monté, ne saisissez pas l'appareil photo par le flash. Le flash peut sortir de la griffe, entraînant la chute de l'appareil photo.

Pour en savoir davantage sur les appareils photo compatibles, consultez notre site Web à l'adresse *http://www.fujifilm.com/products/digital_cameras/index.html*

Table des matières

Fonctions principales

- **Puissance maximale du flash équivalente à un NG de 42 (ISO 100, m)** : le zoom automatique (A) ajuste automatiquement l'angle du flash aux longueurs focales comprises entre 24–105 mm (équivalent 35 mm).
- **Éclairage au flash indirect flexible** : la tête de flash est orientable à 90° verticalement, à 180° vers la gauche ou à 120° vers la droite pour un éclairage au flash indirect dans presque toutes les situations.
- **Compensation de l'exposition** : une compensation d'exposition de ±1,5 EV laisse libre cours à votre créativité. Plusieurs choix de paramètres possibles : –1,5, –1, –0,5, 0, +0,5, +1 et +1,5 EV.
- **Puissance du flash réglable** : le réglage manuel du flash vous permet de choisir entre plusieurs niveaux de puissance : puissance maximale (1/1) ou 1/2, 1/4, 1/8, 1/16, 1/32, 1/64 de l'intensité maximale.
- **Affichage réglable de la longueur focale** : la focale de l'objectif peut être affichée lors de la prise de vue au format APS-C (DIGITAL) ou au format 35 mm (35mm).
- **Diffuseur grand-angle intégré** : avec une couverture de longueurs focales aussi courte que 20 mm (équivalent au format 35 mm), le flash EF-42 peut également être utilisé pour les prises de vue ultra grand-angle.

Nomenclature

* S'allume pour assister la mise au point si le déclencheur est enfoncé à mi-course lorsque l'éclairage est faible. Peut ne pas s'allumer avec certains appareils photo.

Installation des piles

Le flash EF-42 fonctionne avec des piles alcalines, au lithium ou au nickel-métal hydrure (Ni-MH). Choisissez des piles Ni-MH pour une durée de chargement du flash réduite et une plus grande durée de vie.

1 Placez le pouce dans le renfoncement en haut du couvercle et appuyez légèrement sur le couvercle pour libérer le loquet, puis faites coulisser le couvercle vers le bas pour l'ouvrir.

   ⓘ Avant d'ouvrir le couvercle, assurez-vous que l'interrupteur **ON/OFF** soit en position **OFF**.

2 Insérez quatre piles de type AA dans le sens indiqué à l'intérieur du couvercle. Fermez le couvercle.

   ⓘ Bien que le compartiment soit conçu de manière à éviter que les piles soient insérées dans le mauvais sens, ne pas respecter la polarité des piles peut entraîner un dysfonctionnement.

3 Mettez le flash sous tension. Un signal sonore retentit lorsque le chargement du flash débute. Le flash est prêt à être utilisé lorsque le chargement est terminé et que le témoin de disponibilité s'allume.

4 Mettez le flash hors tension. Le voyant READY s'éteint pour indiquer que le flash ne se déclenchera pas.

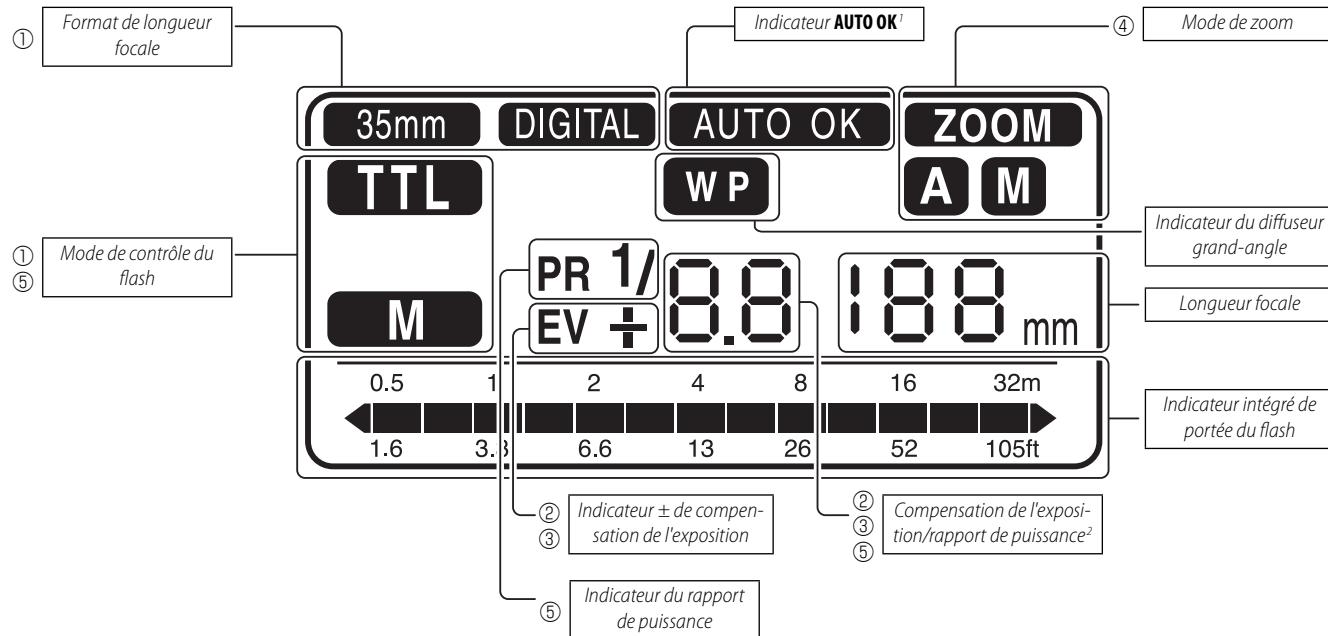
ⓘ Éteignez le flash avant de le monter sur la griffe. Si le flash est allumé, il peut court-circuiter les contacts du sabot et se déclencher subitement ou causer tout autre dysfonctionnement.

Montage du flash EF-42

Avant de monter ou de démonter le flash EF-42 de l'appareil photo, assurez-vous qu'il est éteint. Si vous ne respectez pas cette précaution, vous pourriez endommager l'appareil photo.

1 Faites tourner la bague de verrouillage du flash vers la droite pour la déverrouiller.

2 Montez solidement le flash sur la griffe.

3 Faites tourner la bague de verrouillage vers la gauche pour verrouiller le flash.

ⓘ Assurez-vous de déverrouiller la bague avant de fixer le flash. Si vous essayez de fixer le flash sans déverrouiller la bague, vous pourriez endommager la griffe.

Mise hors tension automatique

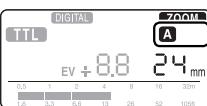
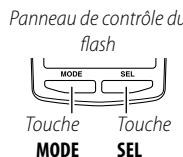
Si le flash est sous tension et qu'aucune opération n'est effectuée pendant 15 minutes, l'écran s'éteint et le flash est désactivé. Le fonctionnement normal peut être rétabli en appuyant à mi-course sur le déclencheur de l'appareil photo ou en éteignant puis en rallumant le flash.

✎ Le flash continue à consommer l'énergie des piles après la mise hors tension automatique de l'écran. Pour réduire la consommation d'énergie, mettez le flash hors tension lorsque vous ne l'utilisez pas.

L'écran LCD

1. Si cet indicateur ne s'affiche pas après le déclenchement du flash, le sujet peut être sous-exposé. Rapprochez-vous du sujet ou choisissez une ouverture plus grande (valeur f plus basse).
2. La fraction de l'intensité maximale à laquelle le flash se déclenche en mode de contrôle manuel du flash.

Photographie au flash TTL (Through-the-Lens : à travers l'objectif)

Le contrôle de flash TTL ajuste automatiquement la puissance du flash pour une luminosité optimale. Le flash réagit également aux changements des paramètres de l'appareil photo, ce qui permet d'utiliser le flash à des vitesses d'obturation plus faibles que la vitesse de synchronisation du flash.

Pour régler les paramètres du flash, appuyez sur **MODE** jusqu'à ce que l'icône de l'élément souhaité clignote, puis appuyez sur **SEL** pour choisir une option pendant que le rétroéclairage rouge de l'écran est allumé. Le paramétrage est terminé lorsque le rétroéclairage s'éteint et que l'icône cesse de clignoter.

Panneau de contrôle du flash

Touche **MODE** *Touche* **SEL**

1 Mettez l'appareil photo et le flash sous tension.

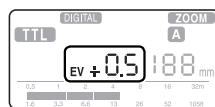
2 Appuyez sur **MODE** jusqu'à ce que l'icône de la longueur focale actuelle clignote, puis appuyez sur **SEL** pour sélectionner DIGITAL (APS-C) ou 35mm (35 mm).

3 Si le mode M (manuel) est sélectionné pour le zoom, appuyez sur **MODE** jusqu'à ce que M clignote, puis appuyez sur **SEL** pour choisir A (zoom automatique). Le zoom s'ajustera automatiquement aux changements de longueur focale dans la plage de 24 mm–105 mm (équivalent au format 35 mm).

4 Le paramétrage est terminé lorsque le rétroéclairage rouge s'éteint. Attendez que le voyant READY s'allume pour prendre des photos.

■ Contrôle de flash TTL

Le flash EF-42 calcule instantanément la portée effective du flash à partir de l'ouverture, de la sensibilité et d'autres paramètres de l'appareil photo. Lorsque le déclencheur est enfoncé à mi-course ou que l'icône AUTO OK s'allume, un graphique à barres s'affiche indiquant la portée de 0,5 m à 32 m (l'icône ▶ s'affiche si la portée est supérieure).

■ Le voyant READY

Le voyant READY clignote pendant le chargement du flash. Si le flash est déclenché immédiatement après le chargement, la puissance du flash est réduite de l'équivalent d'un cran. Pour une puissance maximale du flash, attendez que le voyant READY s'allume. Remplacez les piles si, suite à un test du flash EF-42 non monté sur l'appareil photo, le temps de chargement dépasse 30 secondes.

■ Réalisation d'un test du flash

Pour tester le flash avant de prendre une photo, vérifiez que le voyant READY est allumé et appuyez sur la touche TEST.

■ Compensation de l'exposition

Appuyez sur **MODE** jusqu'à ce que l'icône **EV +** ou **EV –** clignote, puis appuyez sur **SEL** pour régler la compensation de l'exposition.

Réglage des paramètres

Pour régler les paramètres du flash, appuyez sur **MODE** jusqu'à ce que l'icône de l'élément souhaité clignote, puis appuyez sur **SEL** pour choisir une option. Appuyer sur la touche **MODE** permet de sélectionner les éléments dans l'ordre indiqué par la flèche ↓ et appuyer sur la touche **SEL** permet de sélectionner les options dans l'ordre indiqué par la flèche ⇨.

Élément	Icône qui clignote lorsque l'élément est sélectionné	Affichage	Options
① Format de longueur focale	35mm *ou* DIGITAL		*Permet de choisir le format de la longueur focale* DIGITAL *(APS-C)* ⟺ 35mm *(35 mm)*
② Compensation de l'exposition (positive)	EV +		*Augmente la puissance du flash* 0.0 ⇨ +0.5 ⇩ +1.0 ⇦ +1.5 ⇧ 0.0
③ Compensation de l'exposition (négative)	EV −		*Réduit la puissance du flash* 0.0 ⇨ −0.5 ⇩ −1.0 ⇦ −1.5 ⇧ 0.0
④ Zoom	A *ou* M		*Permet de choisir entre zoom auto (A) ou manuel (M)* • *Format 35 mm (35mm) :* A ⇨ M 24 ⇨ M 28 ⇨ M 35 ⇩ M 50 ⇦ M 70 ⇦ M 85 ⇦ M 105 ⇧ A • *Format APS-C (DIGITAL) :* A ⇨ M 16 ⇨ M 19 ⇨ M 24 ⇩ M 34 ⇦ M 48 ⇦ M 58 ⇦ M 70 ⇧ A
⑤ Rapport de puissance	PR 1/		*Permet de choisir le rapport de puissance pour le mode de contrôle manuel du flash (M)* 1/1 ⇨ 1/2 ⇨ 1/4 ⇨ 1/8 ⇩ 1/16 ⇦ 1/32 ⇦ 1/64 ⇧ 1/1

Photographie manuelle au flash

Le contrôle manuel du flash ne souffre pas de la réflexion, ce qui en fait le choix idéal pour les prises de vue de sujets qui réfléchissent énormément la lumière ou qui ne la réfléchissent pas.

1. Mettez l'appareil photo et le flash sous tension.
2. Choisissez entre le format DIGITAL (APS-C) et le format 35mm (35 mm).
3. Réglez la compensation de l'exposition. Choisissez des valeurs élevées pour augmenter la puissance du flash et des valeurs faibles pour la réduire.
4. Réglez le zoom. Notez que si M est sélectionné, le flash n'éclairera pas la totalité du sujet si la valeur du zoom est inférieure à la longueur focale de l'objectif.
5. Réglez la puissance du flash en choisissant un rapport de puissance et vérifiez que M s'affiche sur l'écran.
6. Le paramétrage est terminé lorsque le rétroéclairage rouge s'éteint et que l'icône du paramètre sélectionné cesse de clignoter. Attendez que le témoin de disponibilité s'allume pour prendre des photos.

■ Portée effective

La portée effective de prise de vue du flash en mètres se calcule en multipliant le nombre-guide par le coefficient de sensibilité (ISO) et en divisant par l'ouverture.

Portée du flash = nombre-guide × coefficient ISO ÷ ouverture (valeur f)

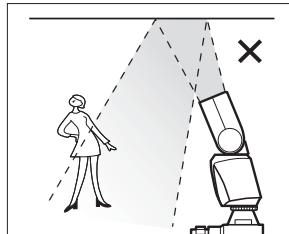
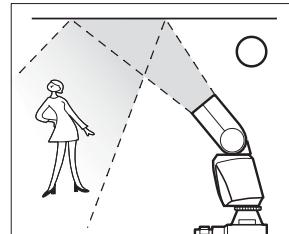
Le nombre-guide varie avec la puissance du flash et la longueur focale.

		Longueur focale en mm (format 35 mm/APS-C)						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
Rapport de puissance	1/1	27	30	32	35	38	40	42
	1/2	19	21	23	25	27	28	30
	1/4	14	15	16	18	19	20	21
	1/8	10	11	11	12	13	14	15
	1/16	7	8	8	9	10	10	11
	1/32	5	5	6	6	7	7	7
	1/64	3	4	4	4	5	5	5

Le coefficient ISO est indiqué dans le tableau ci-dessous.

ISO 100	ISO 200	ISO 400	ISO 800	ISO 1600	ISO 3200
1	1.4	2	2.8	4	5.7

Par exemple, la portée pour un rapport de puissance de 1/8 et une longueur focale de 35 mm, une ouverture de f/4 et une sensibilité ISO 400 est 10 (le nombre-guide) × 2 (le coefficient ISO) ÷ 4 (l'ouverture) ou en d'autres termes 5 m.

✎ Le graphique à barres présent sur l'écran du flash indique la portée à laquelle vous obtiendrez une exposition optimale ; les distances supérieures à 32 m sont indiquées par ▶.

Utilisation du diffuseur grand-angle

Le diffuseur grand-angle est situé au-dessus de la fenêtre de flash. Pour des prises de vue avec des objectifs grand-angle et des longueurs focales aussi faibles que 20 mm (équivalent 35 mm), utilisez le diffuseur grand-angle (si M est sélectionné pour le zoom, vous devez également déplacer le zoom sur 24 mm). En utilisant le diffuseur grand-angle, la puissance du flash diminue légèrement.

Flash indirect

En mode TTL, la lumière émise par le flash EF-42 peut être réfléchie par un plafond ou un mur. Dans certaines conditions, le flash peut créer des ombres sombres en arrière-plan lorsqu'il est dirigé directement vers le sujet. Cependant, un effet plus doux et plus naturel peut être obtenu en dirigeant la lumière du flash vers le plafond ou un mur.

Faites pivoter la tête du flash afin de choisir l'angle et la direction du flash.

- ⓘ N'essayez pas de faire pivoter la tête du flash au-delà des limites indiquées sur le boîtier du flash. Cela pourrait l'endommager.
- ⓘ L'intensité du flash peut diminuer de 25 % en fonction de la couleur et du type de la surface réfléchissante.
- ⓘ Si possible, pour l'éclairage indirect, choisissez une surface blanche ou très claire. Faites attention lorsque vous prenez des photos en couleur car la lumière réfléchie par des surfaces colorées peut modifier les couleurs de l'image.

Utilisation en continu

Utiliser le flash rapidement à plusieurs reprises peut entraîner une surchauffe et endommager le flash. Il est recommandé d'éteindre le flash pendant 10 minutes après environ 10 prises de vue consécutives.

Caractéristiques

Zoom	Réglé automatiquement suivant le signal envoyé par l'appareil photo Peut être réglé manuellement en appuyant sur la touche de zoom
Température de couleur	Environ 5 600 K à pleine puissance
Piles	Quatre piles alcalines, au lithium ou Ni-MH de type AA
Température de fonctionnement	0 °C à 40 °C
Dimensions (H × l × P)	Environ 116 mm × 64 mm × 102 mm
Poids	Environ 260 g, sans les piles

① Les caractéristiques peuvent faire l'objet de modifications sans préavis.

■ Nombre-guide (ISO 100, m)

		Longueur focale en mm (format 35 mm/APS-C)						
		24/16	**28/19**	**35/24**	**50/34**	**70/48**	**85/58**	**105/70**
Rapport de puissance	**1/1**	27	30	32	35	38	40	42
	1/2	19	21	23	25	27	28	30
	1/4	14	15	16	18	19	20	21
	1/8	10	11	11	12	13	14	15
	1/16	7	8	8	9	10	10	11
	1/32	5	5	6	6	7	7	7
	1/64	3	4	4	4	5	5	5

■ Plage d'utilisation (ISO 100, m)

		Longueur focale en mm (format 35 mm/APS-C)						
		24/16	**28/19**	**35/24**	**50/34**	**70/48**	**85/58**	**105/70**
Ouverture	**f/2**	13.5	15	16	17.5	19	20	21
	f/4	6.8	7.5	8	8.8	9.5	10	10.5
	f/8	3.4	3.8	4	4.4	4.8	5	5.3
	f/16	1.7	1.9	2	2.2	2.4	2.5	2.6
	f/32	0.8	0.9	1	1.1	1.2	1.3	1.3
	f/64	0.4	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.7

■ Durée de vie des piles et temps de recharge

	Nombre d'utilisations (intensité maximale)	Temps de recharge (intensité maximale)
Piles alcalines AA ×4	env. 220	env. 3,5 s
Piles Ni-MH AA ×4	env. 240	env. 3,0 s

- Durée de vie des piles mesurée avec des piles neuves fabriquées dans les trois mois. Le nombre d'utilisations correspond au nombre de fois où le flash peut se déclencher à intervalles de 30 secondes ; le décompte prend fin lorsque le témoin de disponibilité prend plus de 30 secondes pour s'allumer.
- Le temps de recyclage correspond au temps nécessaire à l'allumage du voyant READY après le déclenchement du flash (mesuré dans les conditions décrites ci-dessus).

Zur eigenen Sicherheit

Vor dem Gebrauch sollten Sie diese Hinweise unbedingt lesen

Sicherheitshinweise

Vielen Dank, dass Sie dieses Gerät erworben haben. Bitte wenden Sie sich im Falle einer Reparatur, Inspektion oder technischen Prüfung an Ihren FUJIFILM Händler.

- Stellen Sie sicher, dass Sie den Blitz korrekt verwenden. Lesen Sie bitte zuerst sorgfältig diese Sicherheitshinweise und die Bedienungsanleitung.
- Bewahren Sie diese Sicherheitshinweise gut auf, nachdem Sie sie gelesen haben.

Über die Symbole

In diesem Dokument werden die folgenden Symbole verwendet. Sie zeigen die möglichen Verletzungen oder Sachbeschädigungen an, die entstehen können, wenn die mit dem Symbol markierten Informationen ignoriert werden und das Produkt als Folge davon nicht korrekt benutzt wird.

WARNUNG	Dieses Symbol zeigt an, dass die Nichtbeachtung der Informationen zu schweren oder tödlichen Verletzungen führen kann.
VORSICHT	Dieses Symbol zeigt an, dass die Nichtbeachtung der Informationen zu Verletzungen oder Sachbeschädigung führen kann.

Die folgenden Symbole zeigen die Art der zu beachtenden Anweisungen an.

	Dreieckige Symbole weisen den Benutzer auf eine Information hin, die beachtet werden muss („Wichtig“).
	Kreisförmige Symbole mit einem diagonalen Strich weisen den Benutzer darauf hin, dass die angegebene Maßnahme verboten ist („Verboten“).
	Ausgefüllte Kreise mit einem Ausrufezeichen weisen den Benutzer darauf hin, dass eine Maßnahme durchgeführt werden muss („Erforderlich“).

⚠ WARNUNG	
Akkus entnehmen	***Falls ein Problem auftritt, schalten Sie den Blitz aus und nehmen Sie die Akkus heraus.*** Wird der Blitz weiter verwendet, wenn Rauch daraus aufsteigt, wenn er einen ungewöhnlichen Geruch entwickelt oder sich auf andere Weise nicht wie erwartet bedienen lässt, kann es zu einem Brand oder Stromschlag kommen. Wenden Sie sich an Ihren FUJIFILM-Fachhändler.
Keinem Wasser aussetzen	***Lassen Sie kein Wasser und keinen Fremdkörper in die Kamera gelangen.*** Falls Wasser oder ein Fremdkörper in den Blitz gelangt ist, schalten Sie den Blitz aus und nehmen Sie die Akkus heraus. Die Weiterverwendung des Blitzes kann einen Brand oder Stromschlag verursachen. Wenden Sie sich an Ihren FUJIFILM-Fachhändler.
Nicht in Bad oder Dusche verwenden	***Verwenden Sie den Blitz nicht im Badezimmer oder in der Dusche.*** Das kann einen Brand oder Stromschlag verursachen.
Nicht auseinandernehmen	***Versuchen Sie niemals, den Blitz zu modifizieren oder auseinander zu nehmen (öffnen Sie niemals das Gehäuse).*** Andernfalls kann ein Brand oder Stromschlag verursacht werden.
Keine innen liegenden Teile berühren	***Sollte das Gehäuse durch Herunterfallen oder einen anderen Unfall aufbrechen, berühren Sie die freiliegenden Teile nicht.*** Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Stromschlag oder einer Verletzung durch das Berühren der beschädigten Teile führen. Nehmen Sie umgehend die Akkus heraus, und achten Sie dabei darauf, Verletzungen und Stromschläge zu vermeiden. Bringen Sie das Produkt dann zu dem Händler, bei dem Sie es erworben haben.
	Legen Sie den Blitz nicht auf instabile Flächen. Der Blitz kann herunterfallen oder umkippen und Verletzungen verursachen.
	Versuchen Sie nie, den Blitz zu verwenden, während Sie sich bewegen.
	Berühren Sie während eines Gewitters keine Metallteile des Blitzes. In Folge des Induktionsstroms der Blitzentladung kann es einen Stromschlag verursachen.
	Verwenden Sie den Blitz mit keinen anderen als den vorgeschriebenen Akkus. Legen Sie die Akkus so ein wie durch „+“ und „–“ angezeigt wird.

	Erhitzen Sie die Akkus nicht und versuchen Sie nicht, sie zu modifizieren oder auseinander zu nehmen. Lassen Sie die Akkus nicht fallen und setzen Sie sie keinen Stößen aus. Versuchen Sie nie, Lithium- oder Alkali-Akkus aufzuladen. Schließen Sie die Akkus nicht kurz. Bewahren Sie die Akkus nicht zusammen mit Metallgegenständen auf. Verwenden Sie zum Laden von NiMH-Akkus ausschließlich das vorgeschriebene Ladegerät. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahmen kann zum Explodieren oder Auslaufen der Akkus führen und einen Brand oder Verletzungen verursachen.
	Verwenden Sie nur die für den Einsatz mit dem Blitz vorgeschriebenen Akkus. Die Verwendung anderer Stromquellen kann einen Brand oder Produktstörungen verursachen.
	Verwenden Sie den Blitz nicht in der Nähe von Kosmetikprodukten oder Arzneimittelbehältern. Der Kontakt mit dem Blitz kann einen Brand, Stromschlag oder Verletzungen verursachen.
	Richten Sie den Blitz nicht auf Fahrer motorisierter Fahrzeuge. Das kann einen Verkehrsunfall verursachen.
	Verwenden Sie den Blitz nicht in der Nähe von entzündlichen oder flüchtigen Gasen.
	Falls die Akkus auslaufen und Flüssigkeit in die Augen oder auf die Haut oder Kleidung gelangen sollte, spülen Sie die Stelle mit viel klarem Wasser ab und suchen Sie sofort einen Arzt auf bzw. rufen Sie einen Notarzt.
	Kleben Sie die Akkukontakte zur Entsorgung oder längeren Lagerung der Akkus mit Isolierband ab. Die Akkus könnten sich durch den Kontakt mit anderen Metallgegenständen oder Akkus entzünden oder explodieren.
	Verwenden Sie den Blitz nicht an Orten, an denen starke Öldünste, Dampf, Feuchtigkeit oder Staub vorhanden sind. Das kann einen Brand oder Stromschlag verursachen.
	Der Akku darf keiner übermäßigen Wärme wie Sonnenstrahlen, Feuer oder ähnlichem ausgesetzt werden. Lassen Sie den Blitz nicht an Orten liegen, an denen er extrem hohen Temperaturen ausgesetzt wird. Lassen Sie den Blitz nicht an Orten wie etwa in einem geschlossenen Auto oder in direktem Sonnenlicht liegen. Das kann einen Brand verursachen.
	Bewahren Sie ihn außerhalb der Reichweite von kleinen Kindern auf. Das Produkt könnte bei Kleinkindern zu Verletzungen führen.

VORSICHT

	Legen Sie keine schweren Gegenstände auf den Blitz. Der schwere Gegenstand kann umkippen oder herunterfallen und Verletzungen verursachen.
	Decken Sie den Blitz bzw. das Ladegerät nicht ab und wickeln Sie ihn/es nicht in ein Kleidungsstück oder eine Decke. Das kann zu einem Hitzestau führen und das Gehäuse verformen oder einen Brand verursachen.
	Nehmen Sie vor der Reinigung des Blitzes oder wenn Sie vorhaben, den Blitz längere Zeit nicht zu verwenden, die Akkus heraus. Andernfalls können die Akkus auslaufen und einen Brand oder Stromschlag verursachen.
	Blitzen Sie keinesfalls zu nah an den Augen einer Person, da dies die Sehkraft beeinträchtigen oder schädigen kann. Besondere Vorsicht ist beim Fotografieren von Babys und Kleinkindern geboten.
	Lassen Sie den Blitz regelmäßig reinigen und prüfen. Staubanhäufungen im Blitz können einen Brand oder Stromschlag verursachen. Wenden Sie sich zur Reinigung des Inneren des Blitzes alle zwei Jahre an Ihren FUJIFILM-Händler. Bitte beachten Sie, dass dieser Wartungsdienst nicht kostenlos ist.
	Verwenden Sie zur Reinigung keinen Alkohol, Verdünner, Benzol oder sonstige flüchtige Chemikalien. Das kann einen Brand oder Stromschlag verursachen.
	Es sollten keine offenen Flammquellen, wie angezündete Kerzen, auf den Apparat gestellt werden.

Akkus

Hinweis: *Überprüfen Sie den Akkutyp, der in Ihren Blitz eingesetzt wird, und lesen Sie die entsprechenden Kapitel.*

Nachfolgend wird erklärt, wie Sie ordnungsgemäß mit Akkus umgehen und wie Sie deren Lebensdauer verlängern können. Der falsche Umgang mit Akkus kann deren Lebensdauer verkürzen, oder Auslaufen, Überhitzung, Brand oder Explosionen verursachen.

■ **Vorsichtshinweise: Umgang mit den Akkus**

- Setzen Sie sie nicht offenem Feuer oder Hitze aus.
- Transportieren oder lagern Sie sie nicht zusammen mit Gegenständen aus Metall wie z. B. Halsketten oder Haarnadeln.
- Verwenden Sie keine Akkus, die undicht, verformt, verfärbt oder anderweitig beschädigt sind.
- Verwenden Sie keine alten und neuen Akkus, Akkus mit unterschiedlichem Ladestand sowie Akkus verschiedener Typen zusammen.
- Nehmen Sie die Akkus heraus, wenn der Blitz länger nicht verwendet wird. Beachten Sie, dass dann einige Einstellungen das Blitzes zurückgesetzt werden.
- Die Akkus können bei Berührung unmittelbar nach der Benutzung warm sein. Schalten Sie den Blitz aus und lassen Sie die Akkus abkühlen, bevor Sie sie anfassen.
- Die Akkukapazität sinkt bei niedrigeren Temperaturen als 10 °C. Halten Sie Ersatzakkus in einer Tasche oder an einem anderen warmen Ort bereit und tauschen Sie die Akkus bei Bedarf aus. Kalte Akkus können einen Teil ihrer Ladung wieder erlangen, wenn Sie aufgewärmt werden.
- Fingerabdrücke und andere Verschmutzungen auf den Akkukontakten können die Anzahl der Blitzabgaben herabsetzen. Reinigen Sie die Kontakte gründlich mit einem weichen, trockenen Tuch, bevor Sie die Akkus in den Blitz einsetzen.

■ **Wiederaufladbare NiMH-Akkus der Größe AA**

Die Kapazität von Ni-MH-Akkus kann vorübergehend beeinträchtigt werden, wenn sie lange nicht verwendet wurden oder wenn sie wiederholt aufgeladen wurden, bevor sie vollständig entladen waren. Das ist normal und kein Anzeichen für eine Fehlfunktion.

Der Blitz verbraucht auch dann etwas Strom, wenn er ausgeschaltet ist. NiMH-Akkus, die für längere Zeit im Blitz gelassen wurden, können so weit entladen sein, dass sie nicht mehr aufgeladen werden können. Wenn die Akkus auch nach wiederholtem Auf- und Entladen schnell leer werden, haben sie das Ende ihrer Lebensdauer erreicht und müssen ersetzt werden.

NiMH-Akkus können in einem Akkuladegerät aufgeladen werden (separat erhältlich). Akkus können nach dem Aufladen bei Berührung warm sein. Weitere Informationen finden Sie in der Bedienungsanleitung des Ladegeräts. Benutzen Sie das Ladegerät nur mit geeigneten Akkus.

NiMH-Akkus verlieren allmählich ihre Ladung, wenn sie nicht benutzt werden.

■ **Entsorgung**

Entsorgen Sie verbrauchte Batterien und Akkus gemäß den örtlich geltenden Vorschriften.

 Die umweltgerechte Entsorgung von Batterien ist ratsam.

 Der Apparat ist für den Einsatz in warmen Klimazonen geeignet.

Flüssigkristall

Falls das LCD-Sichtfenster beschädigt sein sollte, achten Sie darauf, nicht mit Flüssigkristallen in Kontakt zu kommen. Treffen Sie die angegebene Abhilfemaßnahme, falls eine der folgenden Situationen eintreten sollte:

- **Wenn Flüssigkristall in Kontakt mit Ihrer Haut kommt**, reinigen Sie den Bereich mit einem Tuch und waschen Sie ihn anschließend gründlich mit Seife und fließendem Wasser ab.
- **Wenn Flüssigkristall in Ihre Augen gelangt**, spülen Sie das betroffene Auge mindestens 15 Minuten lang mit sauberem Wasser und suchen Sie dann einen Arzt auf.
- **Wenn Flüssigkristall verschluckt wird**, spülen Sie Ihren Mund gründlich mit Wasser aus. Trinken Sie große Mengen Wasser und führen Sie Erbrechen herbei, suchen Sie anschließend einen Arzt auf.

Obwohl das Display mit hochpräziser Technik gefertigt wird, kann es Pixel aufweisen, die immer oder nie leuchten. Das ist keine Fehlfunktion, und die mit dem Produkt aufgenommenen Bilder werden davon nicht beeinträchtigt.

Pflege des Blitzes

Damit Sie lange Freude an Ihrem Gerät haben, beachten Sie bitte die folgenden Vorsichtshinweise.

■ Aufbewahrung und Verwendung

Nehmen Sie die Akkus heraus, wenn der Blitz länger nicht verwendet wird. Lagern oder verwenden Sie den Blitz nicht an Orten, die:

- Regen, Dampf oder Rauch ausgesetzt sind
- sehr feucht oder sehr staubig sind
- direktem Sonnenlicht oder sehr hohen Temperaturen ausgesetzt sind (z. B. in einem geschlossenen Auto an einem sonnigen Tag)
- sehr kalt sind
- starken Vibrationen ausgesetzt sind
- starken Magnetfeldern ausgesetzt sind (z. B. in der Nähe von Funktürmen, Hochspannungsleitungen, Radarstationen, Motoren, Transformatoren oder Magneten)
- mit flüchtigen Chemikalien wie z. B. Pestiziden in Berührung kommen
- sich in der Nähe von Produkten aus Kautschuk oder Vinyl befinden

■ Wasser und Sand

Wasser und Sand können den Blitz und seine Elektronik und Mechanismen beschädigen. Vermeiden Sie den Kontakt mit Wasser oder Sand, wenn Sie den Blitz am Strand oder am Meer verwenden. Legen Sie den Blitz nicht auf nasse Flächen.

■ Kondensation

Plötzliche Temperaturwechsel, z. B. beim Betreten eines beheizten Gebäudes an einem kalten Tag, können Kondensation im Inneren des Blitzes verursachen. Sollte das passieren, schalten Sie den Blitz aus und warten Sie, bis die Wassertropfen verdunstet sind.

Entsorgung elektrischer und elektronischer Geräte in Privathaushalten

In der europäischen Union, Norwegen, Island und Liechtenstein: Dieses Symbol auf dem Produkt, in der Bedienungsanleitung und dem Garantieschein und/oder auf der Verpackung zeigt an, dass dieses Produkt nicht als Haushaltsabfall behandelt werden darf. Stattdessen sollte es zu einer entsprechenden Sammelstelle für zu recycelnde elektrische und elektronische Geräte gebracht werden.

Wenn Sie sicherstellen, dass dieses Produkt korrekt entsorgt wird, helfen Sie damit bei der Vermeidung potentieller Belastungen der Umwelt und der menschlichen Gesundheit, welche anderenfalls durch die unsachgemäße Entsorgung dieses Produkts entstehen können.

Dieses Symbol auf den Batterien oder Akkus zeigt an, dass diese nicht als Haushaltsabfall behandelt werden dürfen.

Wenn Ihr Gerät Batterien oder Akkus enthält, die sich leicht entnehmen lassen, entsorgen Sie diese bitte separat entsprechend den örtlichen Bestimmungen.

Das Recycling der Materialien hilft, natürliche Ressourcen zu bewahren. Detailliertere Informationen über das Recycling dieses Produkts erhalten Sie bei Ihren örtlichen Behörden, Ihrem Entsorgungsdienst oder in dem Geschäft, in dem Sie dieses Produkt erworben haben.

In Ländern außerhalb der Europäischen Union, Norwegens, Islands und Liechtensteins: Wenn Sie dieses Produkt einschließlich der Batterien oder Akkus entsorgen möchten, wenden Sie sich bitte an Ihre örtlichen Behörden und erkundigen Sie sich nach der korrekten Entsorgung.

EG-Konformitätserklärung

Wir

Name:	FUJIFILM Electronic Imaging Europe GmbH
Adresse:	Benzstrasse 2, 47533 Kleve, Deutschland

erklären, dass dieses Produkt

Name des Herstellers:	FUJIFILM Corporation
Adresse des Herstellers:	7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO, 107-0052 JAPAN

Und zwar in Übereinstimmung mit den Auflagen der EMV-Richtlinie (2004/108/EC) und der Niederspannungsrichtlinie (2006/95/EC).

Vielen Dank für den Erwerb der aufsetzbaren Blitzeinheit FUJIFILM EF-42. Lesen Sie diese Bedienungsanleitung vor der Verwendung dieses Produkts aufmerksam durch.

■ **Verwenden des Blitzes**

Heben Sie die Kamera nach dem Aufsetzen des Blitzes nicht daran auf. Der Blitz könnte sich vom Blitzschuh lösen und die Kamera herunterfallen.

Informationen zu kompatiblen Kameras finden Sie auf unserer Website unter der URL *http://www.fujifilm.com/products/digital_cameras/index.html*

Inhaltsverzeichnis

Hauptmerkmale

- **Maximale Blitzabgabe entsprechend einer Leitzahl von 42 (ISO 100, m)**: Der automatische Zoom (A) passt automatisch den Blitzwinkel zur Objektivbrennweite im 24 bis 105 mm Bereich an (entsprechend einer 35-mm-Kleinbildkamera).
- **Flexible indirekte Blitzausleuchtung („Bouncing“)**: Der Blitzkopf kann um 90° nach oben, um 180° nach links oder um 120° nach rechts gedreht werden und ermöglicht damit eine indirekte Blitzausleuchtung passend für beinahe alle Situationen.
- **Belichtungskorrektur**: Mit einer möglichen Belichtungskorrektur von ±1,5 EV sind Ihrer Kreativität keine Grenzen gesetzt. Wählen Sie zwischen den Einstellungen –1,5, –1, –0,5, 0, +0,5, +1, und +1,5 EV.
- **Anpassbare Blitzabgabe**: Mittels der manuellen Anpassung der Blitzabgabe haben Sie die Wahl zwischen einer vollen Blitzabgabe (1/1) oder einer teilweisen Blitzabgabe von 1/2, 1/4, 1/8, 1/16, 1/32, 1/64 der vollen Leistung.
- **Wahl der Brennweitenanzeige**: Während der Aufnahme können Sie wählen, ob die Brennweite im Format APS-C (DIGITAL) oder im 35-mm-Kleinbildformat (35mm) angezeigt werden soll.
- **Eingebaute Weitwinkel-Streuscheibe**: Durch die Abdeckung von so kurzen Brennweiten wie 20 mm (entsprechend dem 35-mm-Kleinbildformat) kann das EF-42 auch für Weitwinkelaufnahmen eingesetzt werden.

Bedienelemente des Blitzes

* Das Hilfslicht leuchtet auf, um die Scharfstellung zu unterstützen, wenn bei schlechter Beleuchtung der Auslöser bis zum ersten Druckpunkt gedrückt wird. Diese Option funktioniert möglicherweise nicht bei allen Kameras.

Einlegen der Batterien bzw. Akkus

Das EF-42 kann mit Lithium-, Alkali- und Nickel-Metallhydrid- (NiHM) Batterien bzw. Akkus verwendet werden. Wählen Sie NiMH-Akkus für eine reduzierte Blitzladedauer und eine längere Akkubetriebsdauer.

1 Platzieren Sie Ihren Daumen in die obere Aussparung der Abdeckung und drücken Sie leicht darauf, um den Riegel zu lösen. Schieben Sie sie dann zum Öffnen nach unten.
   - ⓘ Stellen Sie vor dem Öffnen der Abdeckung sicher, dass sich der **ON/OFF**-Schalter in der **OFF**-Position befindet.

2 Legen Sie vier Batterien bzw. Akkus der Größe AA laut abgebildeter Ausrichtung auf der Innenseite der Abdeckung ein. Schließen Sie dann die Abdeckung.
   - ⓘ Obwohl das Batteriefach zum Verhindern einer falschen Batterieausrichtung entworfen wurde, kann das Einlegen in falscher Ausrichtung möglicherweise zu Fehlfunktionen führen.

3 Schalten Sie den Blitz ein. Während sich der Blitz lädt, wird ein Piepton ausgegeben. Der Blitz ist einsatzbereit, sobald der Ladevorgang abgeschlossen ist und die Bereitschaftslampe leuchtet.

4 Schalten Sie den Blitz aus. Die Bereitschaftslampe erlischt und zeigt damit an, dass kein Blitz ausgelöst wird.

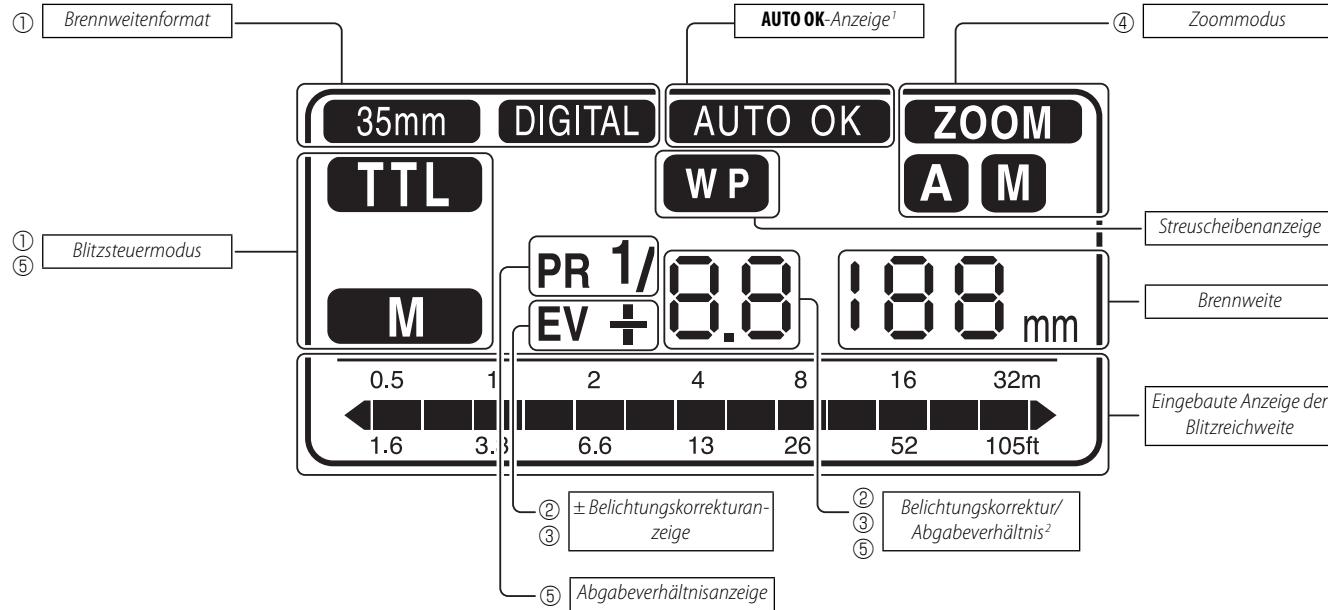
ⓘ Schalten Sie den Blitz vor dem Aufsetzen auf den Blitzschuh aus. Falls der Blitz eingeschaltet ist, könnte es zu einem Kurzschluss der Blitzschuhkontakte kommen, welches zu einer unerwarteten Blitzabgabe oder einer anderen Produktfehlfunktion führen könnte.

Anbringen des EF-42

Stellen Sie sicher, dass das EF-42 vor dem Anbringen an oder Abnehmen von der Kamera ausgeschaltet ist. Anderenfalls kann die Kamera beschädigt werden.

1 Drehen Sie den Verschlussring des Blitzes nach rechts, um die Verriegelung zu lösen.

2 Befestigen Sie den Blitz sicher am Blitzschuh der Kamera.

3 Drehen Sie den Verschlussring des Blitzes nach links, um den Blitz damit in Position zu halten.

ⓘ Vor dem Anbringen des Blitzes muss die Verriegelung gelöst werden. Der Versuch den Blitz ohne Entriegelung der Sperre anzubringen, könnte den Blitzschuh beschädigen.

Automatisches Ausschalten

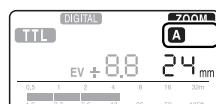
Wenn der Blitz im eingeschalteten Zustand für 15 Minuten nicht bedient wird, schalten sich die Anzeigen aus und der Blitz wird deaktiviert. Der normale Betrieb kann durch Drücken des Auslösers auf den ersten Druckpunkt oder durch Aus- und erneutes Einschalten des Blitzes wiederhergestellt werden.

Selbst nach dem automatischen Ausschalten der Anzeigen verbraucht der Blitz Akkustrom. Um den Akkuverbrauch zu reduzieren, sollte der Blitz, wenn er nicht verwendet wird, ausgeschaltet werden.

Die LCD-Anzeige

1. Wenn diese Anzeige nach dem Auslösen des Blitzes nicht angezeigt wird, ist das Motiv möglicherweise unterbelichtet. Nähern Sie sich entweder dem Motiv oder wählen Sie eine größere Blendenöffnung (kleinere F-Nummer).
2. Dies kennzeichnet den Bruchteil der vollen Blitzleistung, mit welcher der Blitz im manuellen Steuermodus auslöst.

Durch das Objektiv gemessene Blitzfotografie (TTL)

Bei der TTL-Blitzsteuerung wird die Blitzabgabe automatisch zur Erzielung einer optimalen Helligkeit angepasst. Der Blitz reagiert zudem auf Änderungen der Kameraeinstellungen und kann damit auch bei langsameren Verschlusszeiten als der Blitzsynchronisationsgeschwindigkeit verwendet werden.

Drücken Sie zum Anpassen der Blitzeinstellungen auf die **MODE**-Taste, bis das gewünschte Symbol blinkt und drücken Sie dann auf die **SEL**-Taste, um eine Option zu wählen, während die rote Hintergrundanzeige leuchtet. Die Einstellung ist abgeschlossen, wenn die Hintergrundanzeige erlischt und das Symbol nicht mehr blinkt.

Blitzsteuerungsanzeige

MODE-*Taste* **SEL**-*Taste*

1 Schalten Sie die Kamera und den Blitz an.

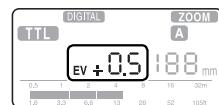
2 Drücken Sie auf die **MODE**-Taste, bis das Symbol mit der aktuellen Brennweitenanzeige blinkt und drücken Sie auf die **SEL**-Taste, um zwischen den Optionen DIGITAL (APS-C) oder 35mm (35-mm-Kleinbildformat) zu wählen.

3 Wenn als Zoom M (manuell) gewählt wurde, drücken Sie so lange auf die **MODE**-Taste, bis das Symbol M blinkt und drücken Sie dann auf die **SEL**-Taste, um die Option A (automatischer Zoom) zu wählen. Der Zoom wird automatisch an die Änderungen der Objektiv-Brennweite im 24 bis 105 mm Bereich (entsprechend einer 35-mm-Kleinbildkamera) angepasst.

4 Die Einstellungen sind abgeschlossen, wenn die rote Hintergrundanzeige erlischt. Warten Sie mit dem Aufnehmen von Bildern, bis die Bereitschaftslampe leuchtet.

■ TTL-Blitzsteuerung

Das EF-42 berechnet sofort die tatsächliche Blitzreichweite basierend auf der Blende, Empfindlichkeit und anderen Kameraeinstellungen. Wenn der Kameraauslöser bis zum ersten Druckpunkt gedrückt wird oder das Symbol AUTO OK leuchtet, wird die Blitzreichweite mit Werten zwischen 0,5 bis 32 m im Balkendiagramm eingeblendet. (Größere Entfernungen werden mit dem Symbol ▶ angezeigt.)

■ Die Bereitschaftslampe

Die Bereitschaftslampe blinkt, während sich der Blitz lädt. Wird der Blitz sofort nach dem Laden ausgelöst, reduziert sich die Abgabe um einen Wert der ca. einer Blende entspricht. Warten Sie für eine maximale Blitzabgabe bis zum Aufleuchten der Bereitschaftsanzeige. Tauschen Sie die Batterien bzw. Akkus aus, wenn der Ladevorgang mehr als 30 Sekunden dauert, gefolgt von einem Testblitz, der ausgelöst wird, wenn das EF-42 nicht auf der Kamera angebracht ist.

■ Auslösen eines Testblitzes

Um den Blitz vor dem Aufnehmen von Fotos zu überprüfen, drücken Sie auf die Testtaste, während die Bereitschaftslampe leuchtet.

■ Belichtungskorrektur

Drücken Sie auf die **MODE**-Taste, bis das Symbol **EV +** oder **EV –** blinkt und drücken Sie dann auf die **SEL**-Taste, um die Belichtungskorrektur anzupassen.

Vornehmen von Einstellungen

Drücken Sie zum Anpassen der Blitzeinstellungen auf die **MODE**-Taste, bis das gewünschte Symbol blinkt und drücken Sie dann auf die **SEL**-Taste, um eine Option zu wählen. Durch Drücken der **MODE**-Taste werden die Optionen in der mit dem ↓ Pfeil angezeigten Reihenfolge durchlaufen, während durch Drücken der **SEL**-Taste, die Optionen in der mit dem ⇨ Pfeil angezeigten Reihenfolge durchlaufen werden.

Einstellpunkt	Symbol, das bei Auswahl des Einstellpunkts blinkt	Anzeige	Optionen
① Brennweiten-format	35mm *oder* DIGITAL		*Wahl des Brennweitenformats* DIGITAL *(APS-C)* ⟺ 35mm *(35-mm-Format)*
② Belichtungs korrektur (positiv)	EV +		*Erhöhen der Blitzabgabe* 0.0 ⇨ +0.5 ⇨ +1.0 ⇨ +1.5 ⇨ 0.0
③ Belichtungs-korrektur (negativ)	EV −		*Reduzieren der Blitzabgabe* 0.0 ⇨ –0.5 ⇨ –1.0 ⇨ –1.5 ⇨ 0.0
④ Zoom	A *oder* M		*Wahl zwischen automatischem (A) oder manuellem (M) Zoom* • *35-mm-Format (35mm):* A ⇨ M 24 ⇨ M 28 ⇨ M 35 ⇨ M 50 ⇨ M 70 ⇨ M 85 ⇨ M 105 ⇨ A • *APS-C (DIGITAL):* A ⇨ M 16 ⇨ M 19 ⇨ M 24 ⇨ M 34 ⇨ M 48 ⇨ M 58 ⇨ M 70 ⇨ A
⑤ Abgabever-hältnis	PR 1/		*Wahl des Abgabeverhältnisses im manuellen Blitzsteuermodus (M)* 1/1 ⇨ 1/2 ⇨ 1/4 ⇨ 1/8 ⇨ 1/16 ⇨ 1/32 ⇨ 1/64 ⇨ 1/1

Manuelle Blitzfotografie

Da die manuelle Blitzsteuerung nicht von Reflektierungen beeinflusst wird, eignet sie sich hervorragend für Aufnahmen mit stark reflektierenden oder lichtabsorbierenden Motiven.

1. Schalten Sie die Kamera und den Blitz an.
2. Wählen Sie zwischen den Brennweitenanzeigen DIGITAL (APS-C) oder 35mm (35-mm-Format).
3. Nehmen Sie die Belichtungskorrektur vor. Wählen Sie höhere Werte für eine stärkere Blitzabgabe oder kleinere Werte für eine reduzierte Blitzabgabe.
4. Stellen Sie den Zoom ein. Beachten Sie, dass bei der Wahl von M der Blitz nicht das gesamte Motiv ausleuchtet, wenn der Zoom kleiner als die Brennweite des Objektivs ist.
5. Passen Sie die Blitzabgabe durch Wahl eines Abgabeverhältnisses (PR) an und überprüfen Sie, dass in der Anzeige das Symbol M eingeblendet wird.
6. Die Einstellung ist abgeschlossen, wenn die rote Hintergrundanzeige erlischt und das Symbol für die gewählte Einstellung nicht mehr blinkt. Warten Sie mit dem Aufnehmen von Bildern, bis die Bereitschaftslampe leuchtet.

■ Effektive Reichweite

Die effektive Reichweite des Blitzes in Metern kann folgendermaßen berechnet werden: Multiplizieren der Leitzahl mit dem (ISO) Empfindlichkeitskoeffizienten und dividieren durch die Blende.

Blitzreichweite = Leitzahl × ISO-Koeffizient ÷ Blende (F-Nummer)

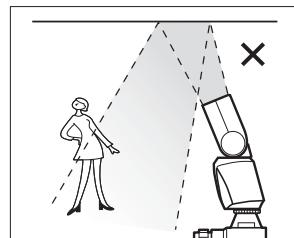
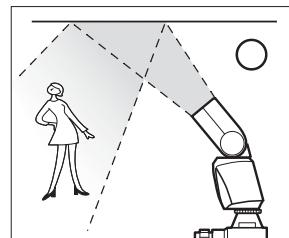
Die Leitzahl variiert je nach Blitzabgabe und Objektivbrennweite.

		Brennweite in mm (35-mm-Format/APS-C)						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
Abgabeverhältnis	1/1	27	30	32	35	38	40	42
	1/2	19	21	23	25	27	28	30
	1/4	14	15	16	18	19	20	21
	1/8	10	11	11	12	13	14	15
	1/16	7	8	8	9	10	10	11
	1/32	5	5	6	6	7	7	7
	1/64	3	4	4	4	5	5	5

Der ISO-Koeffizient ist in der unten stehenden Tabelle aufgelistet.

ISO 100	ISO 200	ISO 400	ISO 800	ISO 1600	ISO 3200
1	1.4	2	2.8	4	5.7

Beispiel: Bei einem Abgabeverhältnis von 1/8, einer Brennweite von 35 mm, einer Blende von f/4 und einer Empfindlichkeit von ISO 400 beträgt die Leitzahl 10 × 2 (dem ISO-Koeffizienten) ÷ 4 (die Blende). Das Ergebnis ist eine Reichweite von 5 m.

✎ Das Balkendiagramm in der Anzeige des Blitzes zeigt die Reichweite an, innerhalb der eine optimale Belichtung erzielt werden kann. Entfernungen über 32 m werden durch das Symbol ▶ dargestellt.

Verwendung der Weitwinkel-Streuscheibe

Die Weitwinkel-Streuscheibe befindet sich über dem Blitzfenster. Ziehen Sie bei Aufnahmen mit Weitwinkelobjektiven mit einer Brennweite von bis zu 20 mm (entsprechend dem 35-mm-Kleinbildformat) die Weitwinkel-Streuscheibe heraus. (Wenn für den Zoom die Option **M** gewählt wurde, muss der Blitz außerdem bis auf 24 mm gezoomt werden.) Durch die Verwendung der Streuscheibe wird die Blitzabgabe etwas reduziert.

Indirekte Beleuchtung

Der Blitz des EF-42 kann im TTL-Modus auf die Decke oder eine Wand gerichtet und von dort reflektiert werden. Unter Umständen kann der Blitz einen dunklen Schatten im Hintergrund erzeugen, wenn er direkt auf das Motiv gerichtet wird. Durch das Reflektieren von der Decke oder einer Wand kann ein weicherer, natürlicherer Effekt erzielt werden.

Drehen Sie den Blitzkopf zur Wahl des Blitzwinkels und -richtung.

- ⓘ Versuchen Sie nicht, den Blitzkopf weiter als auf dem Blitzgehäuse angegeben zu drehen. Andernfalls kann der Blitz beschädigt werden.
- ⓘ Je nach Farbe und Art der reflektierenden Oberfläche sinkt die Blitzintensität um ca. 25 %.
- ⓘ Falls möglich, richten Sie den Blitz auf eine weiße oder annähernd weiße Oberfläche. Besondere Vorsicht gilt bei Farbaufnahmen, da das von einer farbigen Oberfläche wiedergegebene Licht die Farben des Bildes beeinflussen könnte.

Kontinuierliche Verwendung

Eine kontinuierliche Verwendung des Blitzes in kurzen Abständen kann zur Überhitzung und damit zur Beschädigung des Blitzes führen. Es wird daher empfohlen, den Blitz nach zehn aufeinander folgenden Aufnahmen für zehn Minuten auszuschalten.

Technische Daten

Hochleistungszoom	Wird automatisch durch das Kamerasignal angepasst Kann manuell durch Betätigen der Zoomtaste angepasst werden
Farbtemperatur	Ca. 5.600 K bei voller Blitzabgabe
Batterien/Akkus	Vier Lithium-, Alkali- und NiHM-Batterien bzw. Akkus der Größe AA
Betriebstemperatur	0 °C bis 40 °C
Abmessungen (H × B × T)	Ca. 116 mm × 64 mm × 102 mm
Gewicht	Ca. 260 g ohne Batterien/Akkus

ⓘ Die technischen Daten können ohne Ankündigung geändert werden.

■ Leitzahl (ISO 100, m)

		Objektiv-Brennweite in mm (35-mm-Format/APS-C)						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
Abgabeverhältnis	1/1	27	30	32	35	38	40	42
	1/2	19	21	23	25	27	28	30
	1/4	14	15	16	18	19	20	21
	1/8	10	11	11	12	13	14	15
	1/16	7	8	8	9	10	10	11
	1/32	5	5	6	6	7	7	7
	1/64	3	4	4	4	5	5	5

■ Reichweite (ISO 100, m)

		Objektiv-Brennweite in mm (35-mm-Format/APS-C)						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
Blende	f/2	13.5	15	16	17.5	19	20	21
	f/4	6.8	7.5	8	8.8	9.5	10	10.5
	f/8	3.4	3.8	4	4.4	4.8	5	5.3
	f/16	1.7	1.9	2	2.2	2.4	2.5	2.6
	f/32	0.8	0.9	1	1.1	1.2	1.3	1.3
	f/64	0.4	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.7

■ Batteriegebrauchsdauer und Aufladezeit

	Anzahl der Verwendung (volle Abgabe)	Aufladezeit (volle Abgabe)
Alkalibatterien der Größe AA ×4	Ca. 220	Ca. 3,5 Sek
NiMH-Akkus der Größe AA ×4	Ca. 240	Ca. 3,0 Sek

- Die Batteriegebrauchsdauer wurde mit neuen Batterien, die maximal drei Monate vor der Messung hergestellt wurden, ermittelt. Die Anzahl der Verwendung ist die Anzahl der Blitze, die in Intervallen von 30 Sekunden ausgelöst werden können. Die Zählung endet, wenn das Aufleuchten der Bereitschaftslampe, d. h. der Ladevorgang, mehr als 30 Sekunden dauert.
- Die Aufladezeit ist die Zeit, die nach der Blitzabgabe notwendig ist, bevor die Bereitschaftslampe wieder leuchtet. Sie wurde unter den oben beschriebenen Bedingungen ermittelt.

Notas y precauciones

Asegúrese de leer estas notas antes de utilizar el producto

Instrucciones de seguridad

Le agradecemos haber adquirido este producto. Si necesita alguna reparación, inspección o comprobación interna, póngase en contacto con su distribuidor FUJIFILM.

- Asegúrese de que utiliza su flash correctamente. No olvide leer estas notas de seguridad y este manual del propietario con la máxima atención antes de utilizarlo.
- Después de leer estas notas de seguridad, guárdelas en un lugar seguro.

Acerca de los símbolos

Los símbolos que se explican a continuación indican la gravedad y el peligro que puede existir si no se tiene en cuenta la información indicada por el símbolo o si el producto se utiliza incorrectamente.

ADVERTENCIA	Este símbolo indica que si se ignora la advertencia, el uso inadecuado del producto puede causar la muerte o lesiones graves.
PRECAUCIÓN	Este símbolo indica que si se ignora este aviso, el uso inadecuado del producto puede causar lesiones personales o daños materiales.

Los símbolos que se reproducen más abajo se utilizan para indicar la naturaleza de las instrucciones que deben cumplirse.

	Los símbolos triangulares indican al usuario una información que necesita su atención ("Importante").
	Los símbolos circulares con una barra diagonal indican al usuario que la acción que se indica está prohibida ("Prohibido").
	Los círculos en negro con un signo de exclamación indican al usuario que debe realizar alguna acción ("Obligatorio").

ADVERTENCIA

Desenchufe del enchufe de red	***Si surge un problema, apague el flash y saque las pilas.*** Si se sigue utilizando el flash cuando sale humo del mismo, se produce algún olor extraño o si está ocurriendo algo anormal, podría producirse un incendio o una descarga eléctrica. Póngase en contacto con su distribuidor FUJIFILM.
Evite la exposición al agua	***No permita que el agua u otros objetos ajenos se introduzcan en el flash.*** Si se introduce agua u otros objetos ajenos en el flash, apáguelo y retire las pilas. No continúe utilizando el flash ya que podría causar un incendio o una descarga eléctrica. Póngase en contacto con su distribuidor FUJIFILM.

ADVERTENCIA

No lo utilice en el baño o la ducha	***No utilice el flash en el baño o la ducha.*** Si lo hiciera, podría producirse un incendio o descarga eléctrica.
No lo desmonte	***Nunca intente modificar o desmantelar el flash (nunca abra la tapa).*** Si hace caso omiso de esta precaución, podría producirse un incendio o una descarga eléctrica.
No toque las partes internas	***Si a causa de una caída o accidente la tapa se abre, no toque las partes expuestas.*** Si hace caso omiso de esta precaución, podría producirse un incendio o una descarga eléctrica al tocar las partes dañadas. Extraiga las pilas inmediatamente teniendo mucho cuidado de evitar lesiones o descargas eléctricas, y lleve el producto al punto de adquisición para consulta.
	No coloque el flash sobre una superficie inestable. Si lo hiciera, podría caerse y causar lesiones.
	Nunca intente utilizar el flash estando en movimiento.
	No toque ninguna parte metálica del flash durante una tormenta eléctrica. Si lo hiciera, podría producirse una descarga eléctrica debido a la corriente inducida por los relámpagos.
	No utilice unas pilas diferentes a las especificadas. Cargue las pilas según indican los caracteres de los polos "+" y "–".
	No someta las pilas a fuentes de calor, modificaciones, ni las desmantele. No someta las pilas a fuertes impactos, ni las tire contra el suelo. Nunca intente cargar pilas de litio o alcalinas. No cortocircuite las pilas. No guarde las pilas con productos metálicos. Utilice únicamente el cargador especificado para recargar las pilas de Ni-MH. Cualquiera de estas acciones puede hacer que las pilas se partan o suelten líquido, causando un incendio o lesiones.
	Utilice únicamente las pilas especificadas para su uso con este flash. El uso de otras fuentes de alimentación puede causar un incendio o un mal funcionamiento del producto.
	No utilice el flash cerca de productos cosméticos o envases de medicamentos. Si se estropean o introducen en el flash, podría producirse un incendio, una descarga eléctrica o una lesión.
	No dirija el flash al conductor de un vehículo motor. Esto puede provocar un accidente del vehículo.
	No utilice el flash en presencia de un gas inflamable o volátil.

ADVERTENCIA

	Si las pilas tienen fugas y el fluido entra en contacto con sus ojos, piel o ropa, lave repetidamente la parte afectada con agua limpia e inmediatamente busque asistencia médica o póngase en contacto con los servicios de emergencias.
	Si las pilas se van a desechar o a guardar durante largo tiempo, cubra sus terminales con cinta aislante. El contacto con otros objetos metálicos o pilas podría provocar la explosión o incendio de las pilas.
	No guarde este flash en un lugar en el que existan vapores de aceite o similares, humedad o polvo. Si lo hiciera, podría producirse un incendio o descarga eléctrica.
	No exponga la pila a fuentes de calor excesivo, como por ejemplo la luz directa del sol, el fuego, etc. No deje este flash en lugares sujetos a temperaturas extremadamente altas. No deje el flash en lugares tales como un vehículo cerrado o donde dé la luz directa del sol. Podría producir un incendio.
	Mantener alejado del alcance de los niños pequeños. Este producto puede producir lesiones en manos de un niño.

PRECAUCIÓN

	No coloque objetos pesados sobre el flash. Esto podría hacer que el objeto pesado se cayera y producir lesiones.
	No cubra o envuelva el flash o el cargador con una tela o manta. Esto podría causar un recalentamiento que deformaría la carcasa o podría causar un incendio.
	Cuando limpie el flash o no tenga pensado utilizarlo durante un amplio periodo de tiempo, retire las pilas. Si no lo hace, las pilas podrían perder líquido o producirse un incendio o una descarga eléctrica.
	Utilizar un flash demasiado cerca de los ojos de una persona puede afectarle temporalmente la visión o provocar problemas de vista. Tenga especial cuidado al fotografiar a niños pequeños.
	Es preciso llevar a cabo una comprobación regular interna y limpiar el flash. Si se acumula polvo en su flash, podría dar lugar a un incendio o descarga eléctrica. Póngase en contacto con su proveedor FUJIFILM habitual para que realice la limpieza interna cada dos años. Tenga en cuenta que este no es un servicio gratuito.
	No utilice alcohol, disolvente, benceno u otros químicos volátiles para limpiar el flash. Si lo hiciera, podría producirse un incendio o descarga eléctrica.
	No coloque fuentes de ignición abiertas, como por ejemplo velas encendidas, sobre el aparato.

Pilas

Nota*: compruebe el tipo de pilas que utiliza su flash y lea las secciones correspondientes.*

A continuación se describe cómo utilizar correctamente las pilas y prolongar así su vida útil. El uso incorrecto reduciría la vida útil de la pila o podría causar fugas, sobrecalentamientos, incendios o explosiones.

■ Precauciones: manejo de las pilas

- No la exponga a llamas o fuentes de calor.
- No las transporte ni las guarde de manera que puedan entrar en contacto con objetos metálicos, como por ejemplo collares u horquillas del pelo.
- No utilice pilas que tengan fugas, estén deformadas, descoloridas o con otro estado fuera de lo normal.
- No mezcle pilas usadas con pilas nuevas, pilas con distintos niveles de carga o pilas de distinto tipo.
- Si no va a utilizar el flash durante un período prolongado, extraiga las pilas. Tenga en cuenta que buena parte de la configuración del flash se restablecerá.
- Las pilas podrían notarse calientes al tacto justo después de utilizarlas. Antes de tocar las pilas, desconecte el flash y espere hasta que se enfríen.
- La capacidad de la pila tiende a disminuir a bajas temperaturas por debajo de los 10 °C. Tenga listas pilas de repuesto en un bolsillo o en cualquier otro lugar cálido y sustitúyalas cuando sea necesario. Las pilas frías podrían recuperar algo de su carga una vez que entran en calor.
- La presencia de huellas dactilares y otras manchas en los terminales de las pilas puede afectar al número de disparos de flash. Limpie exhaustivamente los terminales con un paño suave y seco antes de colocar las pilas en el flash.

■ Pilas AA de Ni-MH recargables

La capacidad de las pilas Ni-MH puede disminuir temporalmente cuando están nuevas, después de períodos prolongados de desuso o si se recargan reiteradamente antes de que se hayan descargado por completo. Esto es normal y no indica mal funcionamiento.

El flash utiliza una pequeña cantidad de corriente incluso estando apagado. Las pilas Ni-MH que permanezcan dentro del flash durante largos períodos de tiempo pueden acabar tan exhaustas que no serán capaces de cargarse de nuevo. Las pilas que no sean capaces de conservar la carga incluso después de descargarlas y recargarlas repetidamente, han llegado al final de su vida útil y es necesario sustituirlas.

Las pilas Ni-MH pueden recargarse en un cargador de pilas (vendido por separado). Las pilas podrían notarse calientes al tacto justo después de cargarlas. Consulte las instrucciones suministradas con el cargador para obtener más información. Utilice el cargador únicamente con pilas compatibles.

Las pilas de Ni-MH se descargan gradualmente si no se utilizan.

■ Desecho

Deshágase de las baterías usadas en conformidad con las normativas locales.

Se recomienda respetar los aspectos medioambientales a la hora de desechar las pilas.

El aparato está diseñado para su uso en climas cálidos.

Cristal líquido

Si el panel LCD se daña, deberá tomar las medidas necesarias para evitar todo contacto con el cristal líquido. Si se presenta alguna de las siguientes situaciones, tome urgentemente las acciones indicadas:

- **Si el cristal líquido entra en contacto con la piel**, limpie el área afectada con un paño y a continuación lávela profusamente con jabón y agua corriente.
- **Si el cristal líquido entra en contacto con los ojos**, lávese profusamente los ojos con agua limpia durante al menos 15 minutos y después busque asistencia médica.
- **Si ingiere cristal líquido**, lávese la boca profusamente con agua. Beba grandes cantidades de agua y trate de provocarse vómitos; a continuación, busque asistencia médica.

A pesar de que la pantalla está fabricada utilizando tecnología de muy alta precisión, puede contener píxeles que estén siempre encendidos o que no se enciendan. Esto no implica un mal funcionamiento y las imágenes plasmadas con el producto no se ven afectadas.

Cuidado del flash

Para poder disfrutar de forma continua de este producto, tenga en cuenta las siguientes precauciones.

■ Almacenamiento y uso

Si no va a utilizar el flash durante un período prolongado, extraiga las pilas. No almacene o utilice el flash en lugares:

- expuestos a la lluvia, vapor o humo
- muy húmedos o extremadamente sucios
- expuestos a la luz solar directa o a temperaturas muy altas, como en el interior de un vehículo cerrado en un día soleado
- extremadamente fríos
- afectados por vibraciones fuertes
- expuestos a campos magnéticos fuertes, como, por ejemplo, cerca de antenas transmisoras, líneas de energía, emisores de radar, motores, transformadores o imanes
- expuestos a productos químicos volátiles tales como pesticidas
- junto a productos de caucho o vinilo

■ Agua y arena

La exposición al agua y a la arena puede dañar el flash, sus circuitos internos y sus mecanismos. Al utilizar el flash en la playa o en la costa, evite exponerlo al agua o a la arena. No coloque el flash sobre una superficie mojada.

■ Condensación

El incremento repentino de la temperatura, como al entrar en un edificio con calefacción en un día frío, puede hacer que se produzca condensación dentro del flash. Si esto sucede, apague el flash y espere a que las gotas se evaporen.

Para los clientes en los EE.UU.

Probada para cumplir con la normativa FCC PARA USO EN EL HOGAR U OFICINA

Declaración FCC: Este dispositivo cumple con la Parte 15 de las normas FCC. El funcionamiento depende de las siguientes dos condiciones: (1) Este dispositivo no puede causar interferencias dañinas, y (2) este dispositivo debe aceptar las interferencias recibidas, incluyendo las interferencias que podrían causar un funcionamiento no deseado.

PRECAUCIÓN: Este dispositivo ha sido probado y encontrado en pleno cumplimiento con los límites para dispositivos digitales de Clase B en conformidad con la Parte 15 de las normas FCC. Dichos límites han sido diseñados para proporcionar una protección razonable contra interferencias dañinas en una instalación residencial. El equipo genera, utiliza, y puede radiar energía de radio frecuencia y, si no se instala y utiliza de acuerdo a las instrucciones, podría causar interferencias dañinas en las comunicaciones de radio. Sin embargo, no existe garantía alguna de que la interferencia no se producirá en una instalación en particular. Si este equipo produce interferencias dañinas en la recepción de radio o televisión, las cuales pueden determinarse encendiendo y apagando el equipo, se recomienda al usuario intentar corregir las interferencias mediante una de las siguientes medidas:

- Reoriente o coloque la antena receptora en otro lugar.
- Aumente la separación entre el equipo y el receptor.
- Conecte el equipo en una toma con diferente circuito al cual el receptor esté conectado.
- Consulte al distribuidor o a un técnico experimentado de radio/televisión para obtener ayuda.
- Se le advierte que cualquier cambio o modificación que no haya sido expresamente autorizado en este manual podría anular la autoridad del usuario para manejar el equipo.

Para los clientes en Canadá

PRECAUCIÓN: Este aparato digital de Clase B cumple con la ICES-003 canadiense.

INSTRUCCIONES DE SEGURIDAD IMPORTANTES

- Lea estas instrucciones.
- Guarde estas instrucciones.
- Preste atención a todos los avisos.
- Siga todas las instrucciones.
- No utilice este aparato cerca del agua.
- Limpie únicamente con un paño seco.
- No bloquee ninguna abertura de ventilación. Instalar en conformidad con las instrucciones del fabricante.
- No instalar cerca de fuentes de calor tales como radiadores, o registros de calor, estufas u otros aparatos que produzcan calor (incluyendo amplificadores).
- Evite que el cable de alimentación sea pisado, pinzado, especialmente a la altura del enchufe, tomacorrientes y en el punto de salida del aparato.
- Utilizar únicamente accesorios especificados por el fabricante.
- Desenchufe este aparato durante tormentas eléctricas o al no utilizarlo durante largos períodos de tiempo.
- Para cualquier consulta sobre el mantenimiento póngase en contacto con el personal de servicio cualificado. El mantenimiento será necesario si el aparato ha sido dañado de algún modo, como por ejemplo daños en el cable del suministro de alimentación o en el enchufe, si se ha derramado líquido o si objetos han caído sobre el aparato, si el aparato ha sido expuesto a la lluvia o humedad, si no funciona con normalidad o si se ha caído.

Desecho de equipos eléctricos y electrónicos en el hogar

En la Unión Europea, Noruega, Islandia y Liechtenstein: Este símbolo en el producto, o en el manual y en la garantía, y/o en su envoltura indica que este producto no deberá ser tratado como residuo doméstico. Por el contrario, deberá llevarlo al punto de recolección aplicable para el reciclado del equipo electrónico y eléctrico.

Al asegurarse de que este producto sea desechado correctamente, ayudará a prevenir daños al medio ambiente y a la salud de las personas, que podrían derivarse del desecho incorrecto de este producto.

Este símbolo en las baterías o acumuladores indica que las pilas no deberán ser tratadas como residuos domésticos.

Si su equipo posee pilas extraíbles o acumuladores, deséchelos por separado en conformidad con sus requisitos locales.

El reciclaje de materiales ayudará a la conservación de los recursos naturales. Para obtener más información sobre el reciclaje de este producto, póngase en contacto con su oficina municipal local, su servicio de recogida de basuras o la tienda en la que adquirió el producto.

En países fuera de la Unión Europea, Noruega, Islandia y Liechtenstein: Si desea desechar este producto, incluyendo las pilas o acumuladores, póngase en contacto con sus autoridades locales y consulte cuál es el mejor modo de desecho.

Declaración de conformidad CE

Nosotros

Nombre: FUJIFILM Electronic Imaging Europe GmbH
Dirección: Benzstrasse 2 47533 Kleve, Alemania

declaramos que el producto

Nombre del fabricante: FUJIFILM Corporation
Dirección del fabricante: 7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKIO, 107-0052 JAPÓN

siguiendo lo dispuesto en la Directiva CEM (2004/108/CE) y la Directiva de bajo voltaje (2006/95/CE).

CE

Gracias por su compra de un flash portátil de zapata FUJIFILM EF-42 Lea detenidamente este manual antes de utilizar el producto.

■ **Uso del flash:**
Después de instalar el flash en la cámara, no levante la cámara por el flash ya que éste podría desprenderse del adaptador y hacer que la cámara se caiga.

Para obtener información sobre cámaras compatibles, visite nuestra página web en *http://www.fujifilm.com/products/digital_cameras/index.html*

Tabla de contenidos

Características principales

- **Potencia de flash máxima equivalente a GN de 42 (ISO 100, m)**: El zoom automático (A) hace coincidir automáticamente el ángulo del flash con las distancias focales del objetivo entre 24–105 mm (equivalente al formato 35 mm).
- **Iluminación flexible del flash por rebote**: el cabezal del flash se puede girar 90° verticalmente, 180° hacia la izquierda o 120° hacia la derecha para proporcionar iluminación de flash por rebote en casi cualquier situación.
- **Compensación de la exposición**: la compensación de la exposición de ±1,5 EV le da rienda suelta a su poder creativo. Escoja entre ajustes de –1,5, –1, –0,5, 0, +0,5, +1 y +1,5 EV.
- **Potencia de flash ajustable**: el ajuste de nivel de flash manual le brinda la posibilidad de escoger entre potencia completa (1/1) o 1/2, 1/4, 1/8, 1/16, 1/32, 1/64 de potencia completa.
- **Pantalla de distancia focal ajustable**: la distancia focal se puede mostrar durante el disparo en formato APS-C (DIGITAL) o 35 mm (35mm).
- **Panel gran angular incorporado**: con cobertura para distancias focales tan cercanas como 20 mm (equivalente al formato 35 mm), el EF-42 también puede utilizarse para disparos gran angulares.

Partes del flash

* Se ilumina para ayudar a enfocar si el disparador se pulsa hasta la mitad cuando la iluminación es escasa. Puede que no se ilumine en algunas cámaras.

Inserción de las pilas

El EF-42 se puede utilizar con pilas de litio, alcalinas y de hidruro metálico de níquel (NiMH). Escoja las pilas NiMH si desea tiempos de carga del flash reducidos y mayor vida útil.

1 Coloque el pulgar en la depresión en la parte superior de la tapa y empuje la tapa hacia adentro ligeramente para liberar el pestillo y después deslice la tapa hacia abajo para abrirla.
   - ⓘ Antes de abrir la tapa, asegúrese de que el interruptor **ON/OFF** se encuentre en la posición **OFF** (apagado).

2 Inserte cuatro pilas AA con la orientación que se muestra en la parte interior de la tapa. Cierre la tapa.
   - ⓘ A pesar de que el compartimiento de las pilas está diseñado para evitar que las pilas se inserten incorrectamente, no insertar las pilas en la orientación correcta podría generar un funcionamiento inadecuado.

3 Encienda el flash. Escuchará un pitido al comenzar la carga del flash. El flash está listo para utilizarse cuando la carga haya finalizado y la luz de “preparado” se ilumine.

4 Apague el flash. La luz de “preparado” se apagará para mostrar que el flash no disparará.

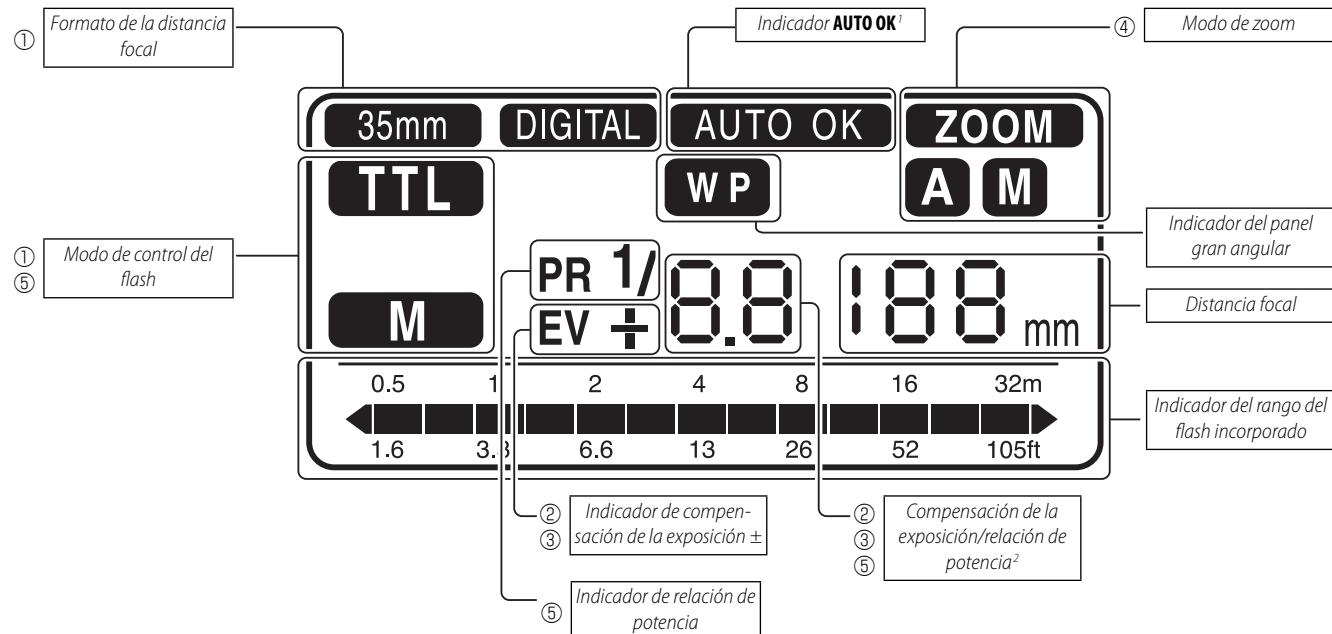
ⓘ Apague el flash antes de instalarlo en el adaptador para flash. Si el flash está encendido, puede hacer cortocircuito en los contactos del adaptador, provocando el disparo inesperado del flash o algún otro fallo del producto.

Colocación del EF-42

Asegúrese de que el EF-42 esté apagado antes de instalarlo o retirarlo de la cámara. En caso contrario, la cámara podría dañarse.

1 Gire el anillo de bloqueo del flash hacia la derecha para liberar el bloqueo.

2 Instale el flash firmemente en el adaptador de flash de la cámara.

3 Gire el anillo de bloqueo hacia la izquierda para fijar el flash.

ⓘ Asegúrese de liberar el bloqueo antes de acoplar el flash. Intentar instalar el flash sin liberar el bloqueo puede dañar el adaptador para flash.

Autodesconexión

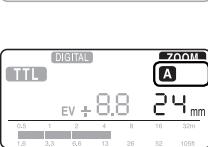
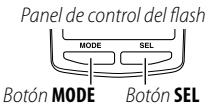
Si no se realiza ninguna operación durante 15 minutos mientras el flash está encendido, las pantallas se apagarán y el flash se deshabilitará. El funcionamiento normal puede restaurarse al pulsar el disparador de la cámara hasta la mitad o apagar el flash y después encenderlo nuevamente.

✎ El flash continúa obteniendo alimentación de las pilas después de que las pantallas se hayan apagado automáticamente. Para aumentar la duración de las pilas, apague el flash cuando no lo utilice.

La pantalla LCD

1. Si este indicador no se visualiza después de disparar el flash, es posible que el sujeto quede subexpuesto. Acérquese más al sujeto o escoja una apertura más grande (número f inferior).
2. La fracción de la potencia completa a la cual dispara el flash en el modo de control manual del flash.

Fotografía con flash a través del objetivo (TTL)

El control TTL del flash ajusta automáticamente la potencia del flash para obtener una luminosidad óptima. El flash también responde a los cambios en los ajustes de la cámara, permitiendo utilizar el flash a velocidades de obturación inferiores a la velocidad de sincronización del flash.

Para configurar los ajustes del flash, pulse el botón de modos (**MODO**) hasta que el icono para el elemento deseado parpadee y después pulse el botón de selección (**SEL**) para escoger una opción mientras la luz roja del fondo de la pantalla esté encendida. El ajuste finaliza cuando la luz de fondo se apaga y el icono deja de parpadear.

Panel de control del flash

Botón **MODE** *Botón* **SEL**

1 Encienda la cámara y el flash.

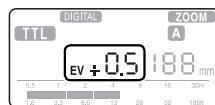
2 Pulse el botón de modos (**MODO**) hasta que el icono para la pantalla de distancia focal actual parpadee y pulse el botón de selección (**SEL**) para escoger entre DIGITAL (APS-C) o 35mm (35 mm).

3 Si se selecciona M (manual) para el zoom, pulse el botón de modos (**MODO**) hasta que M parpadee y pulse el botón de selección (**SEL**) para escoger A (zoom automático). El zoom se ajustará automáticamente en res-puesta a los cambios en la distancia focal del objetivo entre 24 mm–105 mm (equivalente al formato de 35 mm).

4 Los ajustes han finalizado cuando la luz de fondo roja se apaga. Espere que la luz de "preparado" se encienda antes de tomar fotografías.

■ Control TTL del flash

El EF-42 calcula eficazmente el rango del flash según la apertura, sensibilidad y demás ajustes de la cámara. Al presionar el disparador de la cámara hasta la mitad o cuando el icono AUTO OK se ilumina, el rango aparece en la pantalla del gráfico de barras, que muestra las distancias de 0,5 m–32 m (las distancias más grandes se indican con ▶).

■ Luz de "preparado"

La luz de "preparado" parpadea mientras se carga el flash. Si el flash se dispara inmediatamente después de cargarse, la potencia se reducirá por el equivalente de aproximadamente un punto. Para una potencia máxima del flash, espere a que la luz de "preparado" se encienda. Reemplace las pilas si la carga tarda más de 30 segundos después de realizar un disparo del flash de prueba con el EF-42 no instalado sobre la cámara.

■ Realización de un disparo de flash de prueba

Para probar el flash antes de tomar una fotografía, compruebe que la luz de "preparado" esté encendida y pulse el botón de prueba.

■ Compensación de la exposición

Pulse el botón de modos (**MODO**) hasta que el icono **EV +** o **EV –** parpadee, y pulse el botón de selección (**SEL**) para ajustar la compensación de la exposición.

Ajuste la configuración

Para configurar los ajustes del flash, pulse el botón de modos (**MODO**) hasta que el icono para el elemento deseado parpadee y después pulse el botón de selección (**SEL**) para escoger una opción. Pulsar el botón de modos (**MODO**) selecciona los elementos en el orden mostrado por la flecha ↓, mientras que pulsar el botón de selección (**SEL**) selecciona las opciones en el orden mostrado por la flecha ⇨.

Elemento	Icono que parpadea después de seleccionar el elemento	Pantalla	Opciones
① Formato de la distancia focal	35mm o DIGITAL		*Escoja el formato de la distancia focal* DIGITAL *(APS-C)* ⟺ 35mm *(35 mm)*
② Compensación de la exposición (positiva)	EV +		*Incremente la potencia del flash* 0.0 ⇨ +0.5 ⇩ +1.0 ⇦ +1.5 ⇧
③ Compensación de la exposición (negativa)	EV −		*Disminuya la potencia del flash* 0.0 ⇨ −0.5 ⇩ −1.0 ⇦ −1.5 ⇧
④ Zoom	A o M		*Escoja entre zoom automático (A) o manual (M)* • *Formato de 35 mm (35mm):* A ⇨ M 24 ⇨ M 28 ⇨ M 35 ⇩ M 50 ⇦ M 70 ⇦ M 85 ⇦ M 105 ⇧ • *APS-C (DIGITAL):* A ⇨ M 16 ⇨ M 19 ⇨ M 24 ⇩ M 34 ⇦ M 48 ⇦ M 58 ⇦ M 70 ⇧
⑤ Relación de potencia	PR 1/		*Escoja la relación de potencia para el modo de control manual del flash (M)* 1/1 ⇨ 1/2 ⇨ 1/4 ⇨ 1/8 ⇩ 1/16 ⇦ 1/32 ⇦ 1/64 ⇧

Fotografía con flash manual

El control manual del flash no se ve afectado por los reflejos, lo que lo hace la opción ideal para imágenes de sujetos altamente reflectantes o no reflectantes.

1 Encienda la cámara y el flash.
2 Escoja entre el formato de distancia focal DIGITAL (APS-C) o 35mm (35 mm).
3 Ajuste la compensación de la exposición. Escoja valores más altos para incrementar la potencia del flash o valores más bajos para disminuirla.
4 Ajuste el zoom. Tenga en cuenta de que si selecciona M, es posible que el flash no ilumine al sujeto por completo si el zoom es inferior a la distancia focal del objetivo.
5 Ajuste la potencia del flash al escoger la relación de potencia (PR) y confirmar que M aparece en la pantalla.
6 Los ajustes finalizan cuando la luz de fondo se apaga y el icono para el ajuste seleccionado deja de parpadear. Espere que la luz de "preparado" se encienda antes de tomar fotografías.

■ **Distancia efectiva**

La distancia efectiva de disparo del flash en metros puede calcularse al multiplicar la cantidad guía por el coeficiente de sensibilidad (ISO) y dividirlo por la apertura.

Distancia del flash = número guía × coeficiente ISO ÷ apertura (número f)

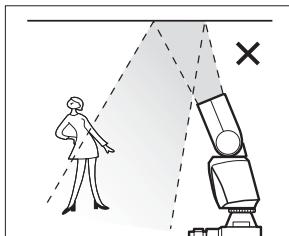
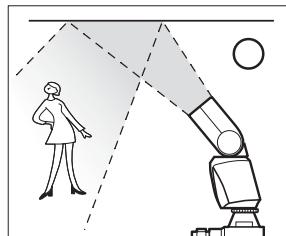
El número guía varía con la potencia del flash y la distancia focal del objetivo.

		Distancia focal en mm (formato de 35 mm/APS-C)						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
Relación de potencia	1/1	27	30	32	35	38	40	42
	1/2	19	21	23	25	27	28	30
	1/4	14	15	16	18	19	20	21
	1/8	10	11	11	12	13	14	15
	1/16	7	8	8	9	10	10	11
	1/32	5	5	6	6	7	7	7
	1/64	3	4	4	4	5	5	5

El coeficiente ISO se muestra en la tabla a continuación.

ISO 100	ISO 200	ISO 400	ISO 800	ISO 1600	ISO 3200
1	1.4	2	2.8	4	5.7

Por ejemplo, el rango para una relación de potencia de 1/8 y una distancia focal de 35 mm, una apertura de f/4 y una sensibilidad de ISO 400 es 10 (el número guía) × 2 (el coeficiente ISO) ÷ 4 (la apertura) o, en otras palabras, 5 m.

✎ El gráfico de barras en la pantalla del flash muestra el rango en el cual se logrará la exposición óptima; las distancias de más de 32 m se muestran con ▶.

Uso del panel gran angular

El panel gran angular se encuentra ubicado sobre la ventana del flash. Al disparar con objetivos gran angulares con distancias focales tan cortas como 20 mm (equivalente al formato 35 mm), extienda el panel gran angular (si M se selecciona para el zoom, también deberá alejar la distancia del zoom del flash a 24 mm). La potencia del flash disminuye levemente al usar el panel gran angular.

Iluminación por rebote

La luz del EF-42 puede reflejarse (rebotar) desde un techo o pared en el modo TTL. En algunas condiciones, el flash puede crear sombras oscuras en el fondo cuando se apunta directamente al sujeto. Se pue-de generar un efecto más suave y natural al hacer rebotar la luz del flash desde un techo o pared.

Gire el cabezal del flash para escoger el ángulo y la dirección del flash.

- ⓘ No intente girar el cabezal del flash más allá de los límites mostrados en el cuerpo del flash. En caso contrario, el flash podría dañarse.
- ⓘ La intensidad del flash puede disminuir en aproximadamente un 25% según el color y el tipo de la superficie reflectante.
- ⓘ Si es posible, haga rebotar la luz sobre una superficie que sea blanca o casi blanca. Tenga especial cuidado al tomar fotografías en color, ya que la luz reflejada sobre superficies con colores pueden afectar los colores en la imagen.

Uso continuo

Utilizar el flash muchas veces en rápida sucesión puede generar un sobrecalentamiento que puede dañar el flash. Es recomendable que apague el flash durante diez minutos después de aproximadamente diez disparos consecutivos.

Especificaciones

Zoom de potencia	Se ajusta automáticamente según la señal de la cámara Puede ajustarse manualmente al pulsar el botón del zoom
Temperatura de color	Aprox. 5.600 K al disparar a potencia completa
Pilas	Cuatro pilas AA de litio, alcalinas u NiMH
Temperatura de funcionamiento	0 °C a 40 °C
Dimensiones (Al. × An. × Prof.)	Aprox. 116 mm × 64 mm × 102 mm
Peso	Aprox. 260 g, excluyendo las pilas

① Las especificaciones están sujetas a cambios sin previo aviso.

■ Número guía (ISO 100, m)

		Distancia focal del objetivo en mm (formato de 35 mm/APS-C)						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
Relación de potencia	1/1	27	30	32	35	38	40	42
	1/2	19	21	23	25	27	28	30
	1/4	14	15	16	18	19	20	21
	1/8	10	11	11	12	13	14	15
	1/16	7	8	8	9	10	10	11
	1/32	5	5	6	6	7	7	7
	1/64	3	4	4	4	5	5	5

■ Rango de trabajo (ISO 100, m)

		Distancia focal del objetivo en mm (formato de 35 mm/APS-C)						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
Apertura	f/2	13.5	15	16	17.5	19	20	21
	f/4	6.8	7.5	8	8.8	9.5	10	10.5
	f/8	3.4	3.8	4	4.4	4.8	5	5.3
	f/16	1.7	1.9	2	2.2	2.4	2.5	2.6
	f/32	0.8	0.9	1	1.1	1.2	1.3	1.3
	f/64	0.4	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.7

■ Vida de las pilas y tiempo de reciclaje

	Cantidad de usos (potencia completa)	Tiempo de reciclaje (potencia total)
Pilas alcalinas AA ×4	Aprox. 220	Aprox. 3,5 s
Pilas NiMH AA ×4	Aprox. 240	Aprox. 3,0 s

- La vida útil de las pilas se midió utilizando pilas nuevas fabricadas en los tres meses anteriores. La cantidad de usos es la cantidad de veces que el flash puede dispararse a intervalos de 30 segundos; el recuento finaliza cuando la luz de "preparado" tarda más de 30 segundos en encenderse.
- El tiempo de reciclaje es el tiempo necesario después de que el flash dispara para que la luz de "preparado" se encienda, según mediciones en las condiciones descritas anteriormente.

Перед использованием изделия прочтите данные примечания

Примечания по безопасности

Благодарим Вас за приобретение данного изделия. По поводу ремонта, осмотра или внутренней проверки обращайтесь к вашему дилеру фирмы FUJIFILM.

- Правильно используйте свою вспышку. Внимательно прочитайте эти примечания относительно безопасности и ваше руководство пользователя перед началом использования продукта.
- После прочтения данных примечаний по безопасности сохраните их в надежном месте.

Информация о значках

Приведенные ниже символы используются в данном документе для обозначения тяжести травм или ущерба, к которым может привести несоблюдение обозначенных символами требований, и, как следствие, неправильное использование устройства.

⚠ ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ	Несоблюдение требований, обозначенных данным символом, может повлечь смерть или тяжелые травмы.
ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ	Несоблюдение требований, обозначенных данным символом, может повлечь получение телесных повреждений или материальный ущерб.

Приведенные ниже символы используются для обозначения характера инструкций, которые следует соблюдать.

	Треугольные значки обозначают информацию, на которую нужно обратить внимание (“Важно”).
	Перечеркнутый круг указывает на запрет указанных действий (“Запрещено”).
	Круг с восклицательным знаком указывает на обязательность действий (“Требуется”).

	⚠ ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ
	При возникновении проблем выключите вспышку и извлеките батареи. Продолжение использования вспышки, которая дымит, издает необычный запах и демонстрирует другие необычные эффекты может привести к пожару или поражению электрическим током. Свяжитесь с вашим дилером FUJIFILM.
	Не допускайте попадания внутрь вспышки воды или других посторонних предметов. При попадании внутрь вспышки воды или посторонних предметов, выключите вспышку и извлеките батареи. Продолжение использования вспышки может привести к пожару или поражению электрическим током. Свяжитесь с вашим дилером FUJIFILM.
	Не используйте вспышку в ванной комнате или душе. Это может привести к пожару или к поражению электрическим током.
	Никогда не пытайтесь изменять или разбирать вспышку (никогда не открывайте крышку). Несоблюдение этой меры предосторожности может стать причиной возгорания или поражения электрическим током.
	Если корпус разбился в результате падения или другого несчастного случая, не трогайте открытые детали. Несоблюдение этой меры предосторожности может стать результатом поражения электрическим током или возникновения травм, если вы дотронетесь до поврежденных деталей. Немедленно извлеките батареи, избегая поражения электрическим током, и отнесите продукт в место продажи для консультации.
	Не ставьте вспышку на неустойчивую поверхность. Это может привести к падению или перевороту вспышки, что в свою очередь может вызвать травму.
	Никогда не пытайтесь использовать вспышку в движении.
	Не прикасайтесь к металлическим частям вспышки во время грозы. Это может привести к поражению электрическим током от грозового разряда.
	Используйте батареи только описанным способом. Вставляйте батареи в соответствии с маркировкой полюсов “+” и “-”.

	⚠ ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ
	Не нагревайте, не заменяйте и не извлекайте батареи. Не роняйте и ударяйте по батареям. Не пытайтесь заряжать литиевые или щелочные батареи. Не замыкайте батареи накоротко. Не храните батареи вместе с металлическими предметами. Для зарядки Ni-MH батарей следует использовать только специальное зарядное устройство. Пренебрежение любым из этих предупреждений может вызвать взрыв батареи или утечку электролита, что в свою очередь может привести к пожару или травме.
	Используйте только батареи, специально предназначенные для использования со вспышкой. Использование других источников питания может привести к пожару или поломке продукта.
	Не используйте вспышку возле косметических средств или упаковок с лекарствами. Порча или их попадание внутрь вспышки может привести к пожару или поражению электрическим током.
	Не направляйте вспышку на водителя транспортного средства. Это может привести к дорожно-транспортному происшествию.
	Не используйте вспышку в присутствии горючего или летучего газа.
	Если при утечке из батарей электролит попал вам в глаза, на кожу или одежду, промойте пораженный участок чистой водой и немедленно обратитесь к врачу или вызовите скорую помощь.
	При выбрасывании или долгосрочном хранении батарей закройте их контакты изолентой. Контакт батареи с металлическими объектами может привести к возгоранию или взрыву.
	Не используйте эту вспышку в местах скопления паров масла, пара, пыли или зонах с высокой влажностью. Это может привести к пожару или к поражению электрическим током.
	Не подвергайте батарею воздействию высоких температур, таких как солнечное тепло, огонь и т.п. Не оставляйте вспышку в местах со слишком высокой температурой. Не оставляйте вспышку в таких местах, например, как закрытый автомобиль или под прямыми солнечными лучами. Это может привести к пожару.
	Держите изделие в месте, недоступном для маленьких детей. В руках ребенка данное изделие может стать источником травмы.

⚠ ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ	
	Не ставьте на вспышку тяжелые объекты. Это может привести к падению или перевороту объекта, что в свою очередь может вызвать травму.
	Не закрывайте и не заворачивайте вспышку или зарядное устройство в ткань или одежду. Это может привести к перегреву и деформации корпуса, а также к пожару.
	Извлеките батареи при очистке вспышки или перед ее длительным хранением. Если этого не сделать, то может произойти утечка электролита, пожар или поражение электрическим током.
	Использование вспышки при съемке людей с близкого расстояния может временно нарушить их зрение. Будьте особенно внимательны при съемке детей и младенцев.
	Необходимо регулярно проводить внутреннюю проверку и очистку вспышки. Накопление пыли внутри вспышки может привести к пожару или поражению электрическим током. Для регулярной очистки каждые два года обратитесь к вашему дилеру FUJIFILM. Пожалуйста, учтите, что эта услуга платная.
	Не используйте для очистки вспышки спирт, растворитель, бензин и другие летучие органические растворители. Это может привести к пожару или поражению электрическим током.
	Не размещайте на устройстве источники открытого огня (например, зажженные свечи).

Батареи

Примечание: *Проверьте тип батарей, установленных в вашей вспышке, и прочитайте соответствующие разделы.*

Ниже описывается правильное использование батарей, позволяющее продлить срок их службы. Неправильное использование батарей сокращает срок их службы и может привести к их перегреву, возгоранию или взрыву.

■ Предостережение: Обращение с батареями

- Не подвергайте воздействию пламени или тепла.
- Не переносите и не храните батареи вместе с металлическими предметами, например, с ожерельями или шпильками.
- Не применяйте батареи с утечками электролита, а также деформированные, изменившие цвет или имеющие другие признаки неисправности.
- Не смешивайте старые и новые батареи, батареи с разным уровнем заряда или батареи различных типов.
- Извлеките батареи перед длительным хранением вспышки. Помните, что все настройки вспышки при этом будут сброшены.
- Сразу же после использования батареи могут быть теплыми на ощупь. Выключите вспышку и дайте батареям остыть перед их выниманием.
- Емкость батарей уменьшается при понижении температуры ниже 10°C. Держите батареи в кармане или другом теплом месте и заменяйте при необходимости. Остывшие батареи могут вернуть часть своего заряда, если их поместить в теплое место.
- Отпечатки пальцев и другие загрязнения контактов батарей могут снизить количество рабочих циклов вспышки. Перед установкой батарей внутрь вспышки тщательно вытирайте контакты мягкой сухой тканью.

■ Зарядка батарей типа AA Ni-MH

Емкость батарей типа Ni-MH может временно быть снижена для новых батарей, после их длительного хранения или при нескольких повторяющихся циклах разряда перед полной зарядкой. Это обычное явление, не являющееся признаком неисправности.

Вспышка потребляет небольшой ток даже в выключенном состоянии. Батареи типа Ni-MH, которые длительное время находились внутри вспышки, могут разрядиться до состояния, когда их невозможно будет перезарядить. Батареи, неспособные удерживать заряд даже после многократной разрядки и подзарядки, достигли конца срока службы, и их необходимо заменить.

Ni-MH батареи можно заряжать с помощью зарядного устройства (продается отдельно). Сразу же после зарядки батареи могут быть теплыми на ощупь. Для получения дополнительной информации смотрите инструкцию для зарядного устройства. Используйте зарядное устройство только с совместимыми батареями.

Батареи типа Ni-MH постепенно теряют заряд при хранении.

■ Утилизация

Утилизируйте использованные батареи в соответствии с местными правилами.

Утилизируйте батареи способами, которые не загрязняют окружающую среду.

Устройство предназначено для использования в регионах с теплым климатом.

Жидкие кристаллы

При повреждении ЖК-панели избегайте контакта жидких кристаллов в кожей. В случае возникновения одной из приведенных ниже ситуаций немедленно выполните указанное действие:

- **При контакте жидких кристаллов с кожей**, очистите пораженное место тканью и тщательно промойте большим количеством воды с мылом.
- **При попадании жидких кристаллов в глаза** промывайте глаза чистой водой не менее 15 минут и обратитесь к врачу.
- **При проглатывании жидких кристаллов**, тщательно промойте рот водой. Выпейте большое количество воды и вызовите рвоту, затем обратитесь за медицинской помощью.

Хотя дисплей изготавливается по высокоточной технологии, он может содержать постоянно горящие или нерабочие пиксели. Это не является неисправностью, качество снимков при этом не ухудшается.

Переноска вспышки

Чтобы гарантировать работу изделия в течение длительного срока, соблюдайте следующие меры.

■ Хранение и использование

Извлеките батареи перед длительным хранением вспышки. Не храните и не используйте вспышку в местах, подверженных воздействию:

- дождя, пара или дыма
- повышенной влажности или пыли
- прямых солнечных лучей или высокой температуры, например, в закрытом автомобиле в солнечный день
- очень низких температур
- сильной вибрации
- сильных магнитных полей, например, около антенн передатчиков, высоковольтных линий, радаров, электродвигателей, трансформаторов или магнитов
- где присутствуют летучие химические вещества, например, пестициды
- возле резиновых или виниловых изделий

■ Вода и песок

Воздействие воды и песка может вызвать повреждение вспышки, ее внутренних цепей и механизмов. При использовании вспышки на пляже или берегу водоема, избегайте контакта с водой или песком. Не ставьте вспышку на мокрую поверхность.

■ Конденсация

Внезапное увеличение температуры, например, вход в теплое помещение с мороза может вызвать конденсацию паров воды внутри вспышки. В это случае выключите вспышку и дождитесь испарения капель.

Утилизация электрического и электронного оборудования в домашних условиях

В странах Европейского союза, Норвегии, Исландии и Лихтенштейне: Данный символ на изделии, в руководстве, на гарантийном талоне и/или на упаковке указывает на то, что данное изделие нельзя утилизировать вместе с бытовыми отходами. Вместо этого его нужно отнести в приемный пункт по сбору, переработке и вторичному использованию электрического и электронного оборудования.

Правильная утилизация поможет предотвратить потенциальные негативные последствия для окружающей среды и здоровья человека, которые могут возникнуть в результате несоответствующей утилизации данного изделия.

Данный символ на батареях или аккумуляторах указывает на то, что данные изделия нельзя утилизировать вместе с бытовыми отходами.

Если батареи или аккумуляторы легко извлекаются из устройства, утилизируйте их отдельно в соответствии с местными требованиями.

Повторное использование материалов поможет сохранить природные ресурсы. Для получения дополнительной информации об утилизации данного изделия обращайтесь в местные органы власти, в службу по сбору, переработке и вторичному использованию отходов или в магазин, где вы приобрели изделие.

В странах за пределами Европейского союза, Норвегии, Исландии и Лихтенштейна: Если необходимо утилизировать данное изделие, включая батареи или аккумуляторы, свяжитесь с местными властями и уточните правила утилизации.

Декларация о соответствии требованиям стандартов Европейского сообщества

Мы,

Название: FUJIFILM Electronic Imaging Europe GmbH
Адрес: Benzstrasse 2 47533 Клеве, Германия

заявляем, что изделие

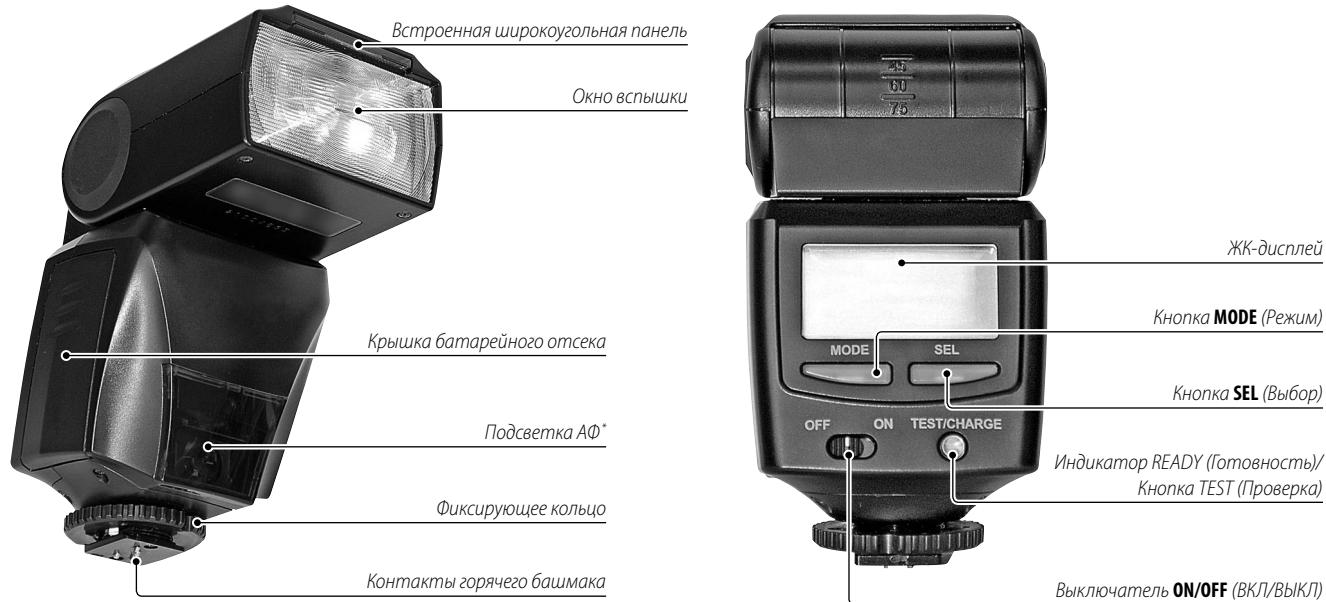
Производитель FUJIFILM Corporation
Адрес производителя 7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, ТОКИО, 107-0052 ЯПОНИЯ

выполняет условия Директивы ЭМС (2004/108/EC) и Директивы по низковольтному оборудованию (2006/95/EC).

Благодарим вас за приобретение пристегивающейся вспышки FUJIFILM EF-42. Прежде чем приступить к использованию изделия, пожалуйста тщательно прочтите это руководство.

■ Использование вспышки

После установки вспышки на фотокамере, не поднимайте фотокамеру за вспышку. Вспышка может отделиться от горячего башмака, что вызовет падение фотокамеры.

Сведения о совместимых фотокамерах приведены на веб-странице *http://www.fujifilm.com/products/digital_cameras/index.html*

Содержание

Основные характеристики

- **Максимальная мощность вспышки эквивалентна ведущему числу 42 (ISO 100, м)**: Функция автозума (A) автоматически подстраивает угол освещения к фокусному расстоянию объектива в диапазоне 24–105 мм (в 35 мм эквиваленте).
- **Широкие возможности освещения с отражением**: Головка вспышки может поворачиваться на 90° по вертикали, на 180° влево или на 120° вправо для освещения отраженным светам практически в любой ситуации.
- **Коррекция экспозиции**: Коррекция экспозиции в ±1,5 EV дает свободу вашим творческим порывам. Вы можете выбрать –1,5, –1, –0,5, 0, +0,5, +1, и +1,5 EV.
- **Регулируемая мощность вспышки**: Ручная настройка уровня вспышки дает вам выбор полной (1/1) или пониженной до 1/2, 1/4, 1/8, 1/16, 1/32, 1/64 мощности.
- **Отображение установленного фокусного расстояния**: Во время съемки фокусное расстояние может отображаться в эквиваленте для формата APS-C (DIGITAL) или 35 мм (35mm).
- **Широкоугольная панель**: Вспышка EF-42, обеспечивающая покрытие фокусных расстояний менее 20 мм (в 35 мм эквиваленте), может использоваться для широкоугольной фотосъемки.

Части вспышки

* При нажатии кнопки спуска затвора наполовину вспышка может использоваться для подсветки для выполнения фокусировки при плохом освещении. Эта функция может не работать с некоторыми фотокамерами.

Вставка батарей

EF-42 может использоваться с литиевыми, щелочными, и никель-металлогидридными (NiMH) батареями. Для сокращения времени перезарядки вспышки и увеличения срока работы рекомендуем использовать NiMH аккумуляторные батареи.

1 Поместите палец на рифленую площадку сверху крышки и слегка надавите на крышку, чтобы высвободить защелку, затем сдвиньте крышку вниз, чтобы открыть ее.

   ⓘ Прежде чем открывать крышку, убедитесь в том, что выключатель **ON/OFF** переведен в положение **OFF**.

2 Вставьте батареи AA в ориентации, показанной на рисунке с внутренней стороны крышки. Закройте крышку.

   ⓘ Хотя крышка батарейного отсека сконструирована таким образом, чтобы воспрепятствовать неправильной установке батарей, вставка батарей в неправильной ориентации может привести к сбоям в работе.

3 Включите вспышку. Когда вспышка начнет заряжаться, будет подан звуковой сигнал. Вспышка готова к использованию, когда зарядка завершена и горит индикатор готовности.

4 Выключите вспышку. Индикатор готовности выключается, указывая на то, что вспышка не сработает.

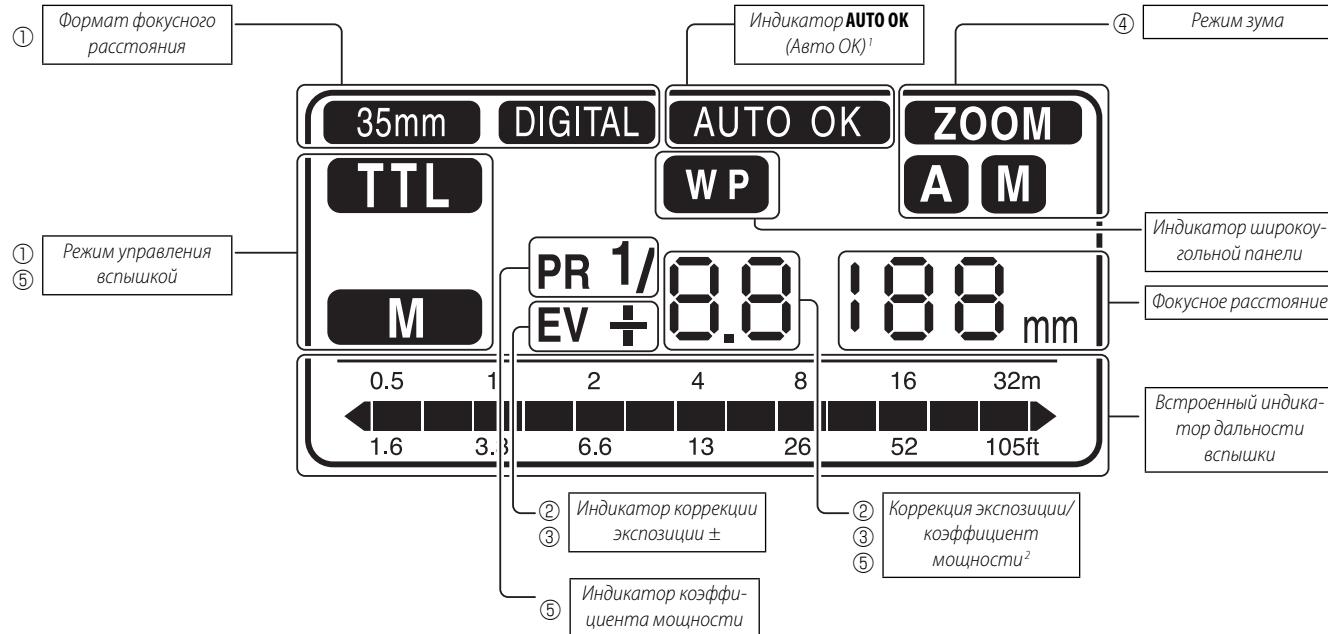
ⓘ Прежде чем устанавливать вспышку на горячем башмаке, выключите ее. Если вспышка включена, она может замкнуть контакты на горячем башмаке, что вызовет неожиданное срабатывание вспышки или другой сбой в работе изделия.

Присоединение EF-42

Прежде чем устанавливать EF-42 на фотокамере или снимать с фотокамеры, обязательно выключите ее. Невыполнение этой меры предосторожности может вызвать повреждение фотокамеры.

1 Поверните кольцо замка вспышки вправо, чтобы открыть замок.

2 Надежно установите вспышку на горячем башмаке фотокамеры.

3 Поверните кольцо замка вспышки влево, чтобы зафиксировать вспышку на месте.

ⓘ Обязательно откройте замок, прежде чем присоединять вспышку. Попытка присоединения вспышки без разблокирования замка может привести к повреждению горячего башмака.

Автоматическое выключение питания

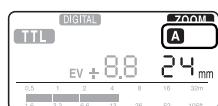
Если в течение 15 минут со вспышкой не производится никаких действий, дисплей гаснет и вспышка выключается. Нормальную работу можно восстановить, нажав на кнопку спуска затвора фотокамеры наполовину или выключив и снова включив вспышку.

✎ Вспышка продолжает потреблять питание батарей после автоматического выключения дисплея. Чтобы уменьшить разряд батарей, выключайте вспышку, когда она не используется.

ЖК-дисплей

1. Если этот индикатор не отображается после срабатывания вспышки, объект съемки может быть недоэкспонированным. Переместитесь ближе к объекту съемки или выберите увеличенную диафрагму (с меньшим числом f).
2. Доля полной мощности, с которой вспышка срабатывает в режиме ручного управления вспышкой.

Фотографирование со вспышкой с замером через объектив (Through-the-Lens – TTL)

В режиме автоматического управления вспышкой TTL происходит автоматический выбор оптимальной яркости вспышки. Также в этом режиме учитываются установки фотокамеры, что позволяет использовать вспышку выдержками длиннее выдержки синхронизации вспышки.

Чтобы выбрать настройки вспышки нажимайте **MODE** (Режим), пока на дисплее не начнет мигать нужный значок, затем нажмите **SEL** (Выбор), чтобы выбрать какую-либо опцию, когда включена красная подсветка дисплея. Выбор установки завершен, когда подсветка выключается и значок перестает мигать.

1. Включите фотокамеру и вспышку.

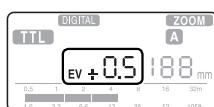
2. Нажимайте **MODE** (Режим), пока не начнет мигать значок текущего фокусного расстояния, и нажмите **SEL** (Выбор), чтобы выбрать DIGITAL (APS-C) или 35mm (35 мм).

3. Если для зума выбрана установка M (вручную), нажимайте **MODE** (Режим), пока не начнет мигать M, и нажмите **SEL** (Выбор), чтобы выбратть A (автоматический зум). Зум будет автоматически настраиваться в ответ на изменение фокусного расстояния объектива в диапазоне 24 мм –105 мм (в эквиваленте 35 мм формата).

4. Выбор настроек завершен, когда красная подсветка гаснет. Прежде чем приступить к съемке, подождите, пока загорится индикатор готовности.

■ Управление вспышкой TTL

EF-42 мгновенно вычисляет эффективную дальность освещения вспышкой на основе значений диафрагмы, чувствительности и других установок фотокамеры. Когда кнопка спуска затвора фотокамеры нажимается наполовину, или загорается значок AUTO OK, дальность отображается на шкале, на дисплее, на которой показаны расстояния в диапазоне 0,5 м–32 м (расстояния, которые больше последнего, указаны значком ▶).

■ Индикатор готовности

Во время зарядки вспышки индикатор готовности мигает. Если вспышка срабатывает сразу же после зарядки, выходная мощность будет уменьшена на величину, эквивалентную одному шагу экспозиции. Для получения максимальной мощности вспышки подождите, пока индикатор готовности не загорится. Если зарядка длится более 30 секунд после тестовой вспышки, когда EF-42 не установлена на фотокамере, замените батареи.

■ Тестовая вспышка

Чтобы испытать вспышку до того, как приступить к фотосъемке, убедитесь в том, что индикатор готовности горит и нажмите кнопку тестирования.

■ Коррекция экспозиции

Нажимайте **MODE** (Режим), пока не начнет мигать значок **EV +** или **EV –**, затем с помощью **SEL** (Выбор) выберите величину коррекции экспозиции.

Выбор настроек

Чтобы выбрать настройки вспышки нажимайте **MODE** (Режим), пока на дисплее не начнет мигать нужный значок, затем нажмите **SEL** (Выбор), чтобы выбрать какую-либо опцию. Нажатием кнопки **MODE** (Режим) производится выбор параметров в порядке, показанном стрелкой ↓, тогда как нажатием кнопки **SEL** (Выбор) производится выбор опций в порядке, показанной стрелкой ⇒.

Параметр	Значок, который мигает, когда выбран параметр	Дисплей	Опции
① Формат фокусного расстояния	35mm *или* DIGITAL		*Выберите формат фокусного расстояния* DIGITAL *(APS-C)* ⟺ 35mm *(35 мм)*
② Коррекция экспозиции (положительная)	EV +		*Увеличение мощности вспышки* 0.0 ⇒ +0.5 ⇒ +1.0 ⇒ +1.5 ⇒ 0.0
③ Коррекция экспозиции (отрицательная)	EV –		*Снижение мощности вспышки* 0.0 ⇒ –0.5 ⇒ –1.0 ⇒ –1.5 ⇒ 0.0
④ Зум	A *или* M		*Выберите автоматический (A) или ручной (M) зум* • *35 мм (35mm) формат:* A ⇒ M 24 ⇒ M 28 ⇒ M 35 ⇒ M 50 ⇒ M 70 ⇒ M 85 ⇒ M 105 ⇒ A • *APS-C (DIGITAL):* A ⇒ M 16 ⇒ M 19 ⇒ M 24 ⇒ M 34 ⇒ M 48 ⇒ M 58 ⇒ M 70 ⇒ A
⑤ Коэффициент мощности	PR 1/		*Выберите коэффициент мощности для управления вспышкой в ручном режиме (M)* 1/1 ⇒ 1/2 ⇒ 1/4 ⇒ 1/8 ⇒ 1/16 ⇒ 1/32 ⇒ 1/64 ⇒ 1/1

Фотосъемка со вспышкой в ручном режиме

При использовании ручного управления на съемку не влияют отражения, что делает его идеальным выбором для съемке сильно отражающих или не отражающих объектов.

1 Включите фотокамеру и вспышку.

2 Выберите формат отображения фокусного расстояния DIGITAL (APS-C) или 35mm (35 мм).

3 Настройте коррекцию экспозиции. Выбирайте более высокие значения для увеличения мощности вспышки, и более низкие – для уменьшения.

4 Настройте зум. Учтите, что если выбран режим M, вспышка не будет освещать объект съемки целиком, если установленный зум меньше, чем фокусное расстояние объектива.

5 Настройке мощность вспышку, выбрав коэффициент мощности (PR) и убедитесь в том, что на дисплее отображается M.

6 Выбор установки завершен, когда красная подсветка выключается и значок выбранной установки перестает мигать. Прежде чем приступить к съемке, подождите, пока загорится индикатор готовности.

■ Эффективная дальность

Эффективную дальность съемки со вспышкой в метрах можно вычислить, умножив ведущее число на коэффициент чувствительности (ISO) и разделив полученное значение на диафрагму.

Дальность действия вспышки = ведущее числе × коэффициент ISO ÷ диафрагма (число f)

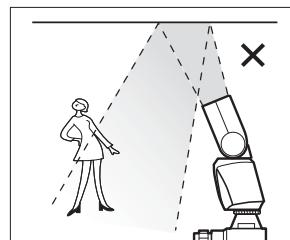
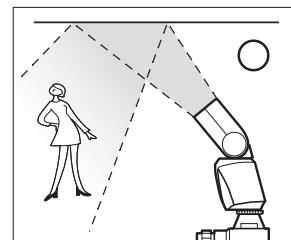
Ведущее число зависит от мощности вспышки и фокусного расстояния объектива.

		Фокусное расстояние в мм (35 мм формат/APS-C)						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
Коэффициент мощности	1/1	27	30	32	35	38	40	42
	1/2	19	21	23	25	27	28	30
	1/4	14	15	16	18	19	20	21
	1/8	10	11	11	12	13	14	15
	1/16	7	8	8	9	10	10	11
	1/32	5	5	6	6	7	7	7
	1/64	3	4	4	4	5	5	5

Значения коэффициентов ISO показаны в таблице ниже.

ISO 100	ISO 200	ISO 400	ISO 800	ISO 1600	ISO 3200
1	1.4	2	2.8	4	5.7

Например, дальность для коэффициента мощности 1/8 и фокусного расстояния 35 мм с диафрагмой f/4 и чувствительностью ISO 400 составляет 10 (ведущее число) × 2 (коэффициент ISO) ÷ 4 (диафрагма) или, другими словами, 5 м.

✎ Шкала на дисплее вспышки отображает дальность, на которой достигается оптимальная экспозиция; расстояние более 32 м отображается, как ▶.

Использование широкоугольной панели

Широкоугольная панель расположена над окном вспышки. При съемке с широкоугольными объективами с фокусным расстоянием менее 20 мм (в эквиваленте 35 мм формата), выдвиньте широкоугольную панель (если для зума выбран режим M, вам также необходимо установить для зума вспышки значение 24 мм). При использовании широкоугольной панели мощность вспышки несколько снижается.

Широкая панель

Отраженное освещение

Вспышку EF-42 можно использоваться для освещения отраженным (отбрасываемым) светом от потолка или стены в режиме TTL. В некоторых условиях свет от вспышки может давать темные тени на фоне, если нацелить вспышку непосредственно на объект съемки. Более мягкий и естественный эффект освещения можно получить отбрасыванием света вспышки от стены или потолка.

Для выбора угла и направления вспышки поворачивайте головку вспышки.

- ⓘ Не пытайтесь поворачивать головку вспышки за пределы, указанные на корпусе вспышки. Невыполнение этой меры предосторожности может вызвать повреждение вспышки.
- ⓘ В зависимости от цвета и типа отражающей поверхности интенсивность вспышки может упасть приблизительно на 25%.
- ⓘ По возможности используйте для освещения отраженным светом белые или близкие к ним поверхности. Особая осторожность рекомендуется при съемке цветных фотографий, поскольку свет, отраженный от цветных поверхностей может влиять на цвета изображения.

Применение в серийной съемке

Многократное применение вспышки в сессии быстрой съемки может вызвать перегрев с повреждением вспышки. После последовательной съемки приблизительно десяти кадров рекомендуется выключать вспышку на десять минут.

Технические характеристики

Зум с электроприводом	Автоматически настраивается по сигналу от фотокамеры Может настраиваться в ручном режиме нажатием кнопки зума
Цветовая температура	Приблизительно 5 600 K при срабатывании с полной мощностью
Батареи	Четыре батареи типа AA – литиевые, щелочные или NiMH
Рабочая температура	0 °C – 40 °C
Размеры (В × Ш × Г)	Прибл. 116 мм × 64 мм × 102 мм
Масса	Прибл. 260 г без батарей

① Технические характеристики устройства могут изменяться без уведомления.

■ Ведущее число (ISO 100, м)

		Фокусное расстояние объектива в мм (35 мм формат/APS-C)						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
Коэффициент мощности	1/1	27	30	32	35	38	40	42
	1/2	19	21	23	25	27	28	30
	1/4	14	15	16	18	19	20	21
	1/8	10	11	11	12	13	14	15
	1/16	7	8	8	9	10	10	11
	1/32	5	5	6	6	7	7	7
	1/64	3	4	4	4	5	5	5

■ Рабочая дальность (ISO 100, м)

		Фокусное расстояние объектива в мм (35 мм формат/APS-C)						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
Диафрагма	f/2	13.5	15	16	17.5	19	20	21
	f/4	6.8	7.5	8	8.8	9.5	10	10.5
	f/8	3.4	3.8	4	4.4	4.8	5	5.3
	f/16	1.7	1.9	2	2.2	2.4	2.5	2.6
	f/32	0.8	0.9	1	1.1	1.2	1.3	1.3
	f/64	0.4	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.7

■ Срок службы батарей и время перезарядки

	Число срабатываний (полная мощность)	Время перезарядки (полная мощность)
Щелочные батареи AA ×4	Прибл. 220	Прибл. 3,5 с
NiMH батареи AA ×4	Прибл. 240	Прибл. 3,0 с

- Срок службы батарей измерялся с использованием новых батарей, выпущенных в три предыдущих месяца. Число срабатываний – это число вспышек, которые могут подаваться с интервалом в 30 секунд; подсчет завершается, когда для того, чтобы загорелся индикатор готовности, требуется более 30 секунд.
- Время перезарядки – это время, в течение которого после вспышки загорается индикатор готовности при проведении измерений в описанных выше условиях.

■ 产品中有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称		有毒有害物质或元素					
		铅* （Pb）	汞 （Hg）	镉 （Cd）	六价铬 （Cr (VI)）	多溴联苯 （PBB）	多溴二苯醚 （PBDE）
本体	外壳（树脂部件）	○	○	○	○	○	○
	闪光灯部件	○	○	○	○	○	○
	显示部件	○	○	○	○	○	○
	基板部件	×	○	○	○	○	○
配件	电缆	×	○	○	○	○	○
	电池	×	○	○	○	○	○
	光盘	○	○	○	○	○	○

备注 ○: 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T11363-2006 标准规定的限量要求以下。
×: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T11363-2006 标准规定的限量要求。
* 铅（Pb）项目（×）属于欧盟 RoHS 指令豁免申请项目。

■ 标志的含义

	图形含义: 此标识是适用于在中国境内销售的电子信息产品的环保使用期限。 此产品使用者只要遵守安全和使用上的注意事项, 从生产之日起的十年期间不会对环境污染, 也不会对人身和财产造成重大影响。此年限是根据安全使用期限的相关法律得出的。
	图形含义: 该电子信息产品不含有毒有害物质或元素, 是绿色环保产品。

■ 盒内各类同装物品的包装材料的标识

包装箱	: WWP	纸
隔板	: CB	瓦楞纸板
闪光灯包装袋	: HDPE 02	高密度聚乙烯
手册包装袋	: LDPE 04	低密度聚乙烯

使用前务必阅读本注意事项

安全使用注意事项

感谢您购买本产品。有关维修、检查或内部测试的信息，请与 FUJIFILM 销售代理商联系。

- 确保正确使用闪光灯。请在使用前仔细阅读您的用户手册，特别是以下安全使用注意事项。
- 阅读完这些注意事项后，请将其妥善保存。

关于图标

该文档使用下述图标表示忽略图标所示信息和操作错误可能造成的伤害或损坏的严重程度。

图标	说明
警告	该图标表示若忽略该信息，可能会导致死亡或严重受伤。
注意	该图标表示若忽略该信息，可能会导致人身伤害或设备损坏。

下述图标表示必须遵守的信息性质。

图标	说明
	三角标志表示此信息需要注意（“重要”）。
	圆形标志加一斜线表示禁止行为（“禁止”）。
	实心圆形加一惊叹号表示用户必须执行的操作（“必须操作”）。

警告

图标	说明
拔出电源插头	**若发生故障，请关闭闪光灯并取出电池。**在闪光灯冒烟、散发异味或出现其它异常情况时，如果继续使用，可能导致火灾或触电。请与 FUJIFILM 销售代理商联系。
避免进水	**不要让水或异物进入闪光灯。**若水或异物进入闪光灯，请关闭闪光灯并取出电池。若仍继续使用闪光灯，则可能导致火灾或触电。请与 FUJIFILM 销售代理商联系。
请勿在浴室使用	**不要在浴室使用闪光灯，**否则可能导致火灾或触电。
请勿自行拆卸	**请勿擅自改装或拆卸闪光灯（切勿打开外壳），**否则可能导致火灾或触电。
请勿触摸内部部件	**若由于摔落或其它意外事故造成外壳破损，请勿触摸相机外露部件，**否则可能会因触摸破损部件导致触电或受伤。请立即取下电池（注意避免受伤或触电），然后将本产品送至销售点进行咨询。

警告

图标	说明
	请勿将闪光灯放在不平稳的地方，否则可能因闪光灯摔落或翻倒而导致损坏。
	切勿在运动中使用闪光灯。
	请勿在雷雨天接触闪光灯的金属部分，否则可能会因闪电放出的感应电流而导致触电。
	请勿使用非指定的电池。按照极性 “+” 和 “–” 指示安装电池。
	请勿加热、改装或拆卸电池。请勿摔落或使电池受到撞击。切勿试图为锂电池或碱性电池充电。切勿使电池短路。请勿将电池保存在金属容器中。仅可使用指定的充电器为镍氢电池充电。上述任何一种行为都可能导致电池爆炸或漏液，从而引起火灾或人身伤害。
	仅可使用指定用于本闪光灯的电池，使用其它电源可能引起火灾或产品故障。
	请勿在化妆品或药品容器附近使用闪光灯。若此类物品撒到闪光灯上或进入其中，则可能导致火灾、触电或受伤。
	切勿将闪光灯对准汽车司机进行闪光，否则可能导致交通事故。
	不要在易燃或易挥发气体中使用闪光灯。
	若电池漏液，电解液接触到眼睛、皮肤或衣物，请迅速用清水冲洗接触部位，并联系医务人员或拨打急救电话。
	处理或长期存放电池时，请用绝缘带封住电池端子。若电池端子与其它金属物品或电池接触，可能导致电池起火或爆炸。
	请勿在充满油烟或水蒸气，或者潮湿或有灰尘的地方使用闪光灯，否则可能导致火灾或触电。
	不得将电池置于过热的地方，例如阳光下、火中或类似的地方。请勿将闪光灯放在极端高温的地方，也不要将其放在封闭的汽车内或直射阳光下，否则可能导致火灾。
	请勿存放在儿童伸手可及之处。本产品在儿童手中可能导致伤害。

注意

图标	说明
	请勿将重物压在闪光灯上，否则可能使重物翻倒或摔落而引起损害。
	请勿用布或毯子盖住或裹住闪光灯和充电器，否则可能会使温度升高，导致外壳变形或引起火灾。
	清洁闪光灯或准备长期不使用闪光灯时，请取出电池，否则可能导致电池漏液、火灾或触电。
	使用闪光灯时，太靠近眼睛可能会暂时性影响视力或可能导致视觉损伤，因此拍摄婴儿或幼儿时需特别小心。
	请定期对闪光灯内部进行检查和清洁。闪光灯内部积累的灰尘可能导致火灾或触电。请与 FUJIFILM 销售代理商联系，每两年进行一次内部清洁。请注意，此项并非免费服务。
	请勿使用酒精、稀释剂、苯或其它挥发性化学药品清洁闪光灯，否则可能导致火灾或触电。
	不得将明火源（例如点亮的蜡烛）置于该设备上。

电池

注解：*请检查您闪光灯所使用的电池类型并阅读相应章节。*

下文描述了电池的正确用法以及延长它们寿命的方法。电池的不正确使用会缩短电池寿命或者造成电池漏液、过热、火灾或爆炸。

■ 注意：电池使用注意事项

- 请勿将电池扔进火中或加热。
- 请勿与项链、发夹等金属物品一起运输或存放。
- 请勿使用漏液、变形、褪色或发生其它异常情况的电池。
- 请勿混用新旧电池、不同电量或不同类型的电池。
- 如果准备长期不使用闪光灯，请将电池取出。请注意，闪光灯的多种设定将会重设。
- 电池在刚使用后可能会发热。取出电池前，请先关闭闪光灯并等待电池降温。
- 在低于 10°C 的低温环境中，电池性能容易降低。请将备用电池放在口袋或其它暖和的地方，以便需要时更换使用。电池回暖后，其电量将会有所恢复。
- 电池端子上的指纹和其它污迹可能会影响闪光灯的闪光次数。将电池插入闪光灯前，请使用一块柔软的干布彻底清洁电池端子。

■ AA 可充电镍氢电池

镍氢电池的性能在以下情况可能会暂时降低：电池为新电池时，长期闲置不用后或在完全放电前重复充电。这属于正常现象而并非故障。

即使在关闭状态下，闪光灯也会消耗小部分电量。长期存放在闪光灯中的镍氢电池，其电量有可能被完全耗尽。若即使反复放电充电后，电池仍不含电量，说明电池已达到使用寿命，须将其更换。

镍氢电池可使用电池充电器（另售）进行充电。充电后，电池可能会发热。有关详情，请参阅充电器随附的说明。充电器仅可用于兼容的电池。

若闲置不用，镍氢电池会逐渐丧失电量。

■ 电池处理

请按照当地的相关规定处理废旧电池。

 建议您对电池进行环保处理。

 该设备适合在温暖的气候条件下使用。

液晶

如果 LCD 屏幕损坏，请避免接触液晶。若发生下列任何一种情况，请按照指示采取紧急措施。

- **如果液晶接触到您的皮肤**，请用布清洁该部位，然后涂抹肥皂并用水彻底冲洗。
- **如果液晶进入您的眼睛**，请用清水冲洗感染的眼睛至少 15 分钟，然后寻求医务人员的帮助。
- **如果误吞了液晶**，请用水彻底漱口。喝大量水以诱发呕吐，然后寻求医务人员的帮助。

显示屏是使用尖端高精密技术制造的，尽管如此，仍可能存在始终发亮或不发亮的像素。这并非故障，产品记录的图像不会受到影响。

保养闪光灯

为确保您可以持久享用本产品，请遵循以下注意事项。

■ 存放和使用

如果准备长期不使用闪光灯，请将电池取出。请勿在下列场所存放或使用闪光灯：

- 有雨、水蒸气或烟雾的地方
- 非常潮湿或灰尘弥漫之处
- 阳光直射或极端高温之处，如晴天封闭的车内
- 极其寒冷的地方
- 可能受到强烈震动的位置
- 可能受到强大磁场影响的位置，如广播天线、电线、雷达发射器、发动机、变压器或磁铁附近
- 长期接触挥发性化学药品（如杀虫剂）的场所
- 橡胶或聚乙烯基制品旁

■ 进水和进沙注意事项

进水或进沙也可能会损坏闪光灯及其内部电路和结构。在沙滩或海滨使用闪光灯时，注意不要让闪光灯沾上水或沙子。请勿将闪光灯放在潮湿的地方。

■ 冷凝注意事项

温度突然升高时，比如在寒冷天进入有暖气的大楼可能会造成闪光灯内部凝结水汽。此时应关闭闪光灯并待小水珠蒸发。

■ 清洁

使用吹气球去除闪光灯发光部位或其它部位的灰尘，然后用柔软的干布将其轻轻擦拭。若仍未清除干净，请在 FUJIFILM 镜头清洁纸上蘸少量的镜头清洁剂，然后轻轻擦拭污迹即可将其去除。注意不要刮擦闪光灯的任何部位，尤其是发光部位。闪光灯主体可使用柔软的干布进行清洁。

个人家用电子电气设备的处理

在欧盟、挪威、冰岛和列支敦士登：该产品上或者手册和保修卡中，及/或其外包装上的此符号表示不得将该产品当作生活垃圾进行处理。您须将其送至回收电子电气设备的适合收集点。

确保该产品得到正确处理将有助于防止对环境和人类健康可能带来的负面影响，相反，若对该产品进行不正确的垃圾处理，则可能带来负面影响。

电池或蓄电池上的此符号表示不得将这些电池当作生活垃圾进行处理。

若您的产品包含易取电池或蓄电池，请根据当地要求对它们进行单独处理。

物质的回收利用将有助于节省自然资源。有关回收本产品的详细信息，请咨询当地市政部门、生活垃圾处理服务站或购买本产品的商店。

在欧盟、挪威、冰岛和列支敦士登以外的国家：若您想丢弃本产品（包括电池或蓄电池），请咨询地方当局并询求正确的处理方法。

EC 符合性声明

我方

名称：	FUJIFILM Electronic Imaging Europe GmbH
地址：	Benzstrasse 2 47533 Kleve, Germany

产品声明

生产商名称：	FUJIFILM 公司
生产商地址：	7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO, 107-0052 JAPAN

遵循 EMC 指令（2004/108/EC）和低电压指令（2006/95/EC）的规定。

感谢您购买 FUJIFILM EF-42 热靴式闪光灯组件。使用本产品前请仔细阅读本手册。

■ 使用闪光灯
将闪光灯安装至相机后，持拿相机时切勿仅拿闪光灯。因为闪光灯可能脱离热靴，从而导致相机跌落。

目录

主要特点

- **最大闪光输出相当于闪光指数 42（ISO 100，m）**：自动变焦（A）可自动匹配闪光角度与 24–105 mm（相当于 35 mm 格式）范围的镜头焦距。
- **柔性反射式闪光照明**：闪光灯头可竖直旋转 90°、向左旋转 180° 或向右旋转 120° 以在几乎所有情况下提供反射式闪光照明。
- **曝光补偿**：您可在 ±1.5 EV 的曝光补偿范围内自由发挥创作能力。请从 –1.5、–1、–0.5、0、+0.5、+1 和 +1.5 EV 中进行选择。
- **可调式闪光输出**：您可从全光输出（1/1）或全光的 1/2、1/4、1/8、1/16、1/32、1/64 中选择手动闪光级别调整。
- **可调式焦距显示**：拍摄过程中镜头焦距可采用 APS-C（DIGITAL）或 35 mm（35mm）格式显示。
- **内置扩散板**：EF-42 的焦距范围为 20 mm（相当于 35 mm 格式），还可用于广角拍摄。

闪光灯部件

* 若在光线不足时半按快门按钮，其将点亮以辅助对焦操作。使用某些相机时可能不会点亮。

插入电池

EF-42 中可使用锂电池、碱性电池或镍金属氢化物（镍氢）电池。选择镍氢电池可获得较短闪光灯充电时间及较长电池寿命。

1 将拇指置于盖子顶部的凹槽，向里轻推盖子松开释放搭扣，然后向下滑动盖子将其打开。

① 打开盖子之前，请确保 **ON/OFF** 开关处于 **OFF**（关）位置。

2 按照盖子内侧所示方向插入 4 节 AA 电池。关上盖子。

① 电池盒在设计上已防止电池被不正确插入，但是操作时不正确地插入电池仍可能导致故障。

3 开启闪光灯。闪光灯开始充电时将发出嘟嘟音。当充电完成且就绪指示灯点亮时，表示闪光灯已准备好供您使用。

4 关闭闪光灯。就绪指示灯将关闭以表示闪光灯不会闪光。

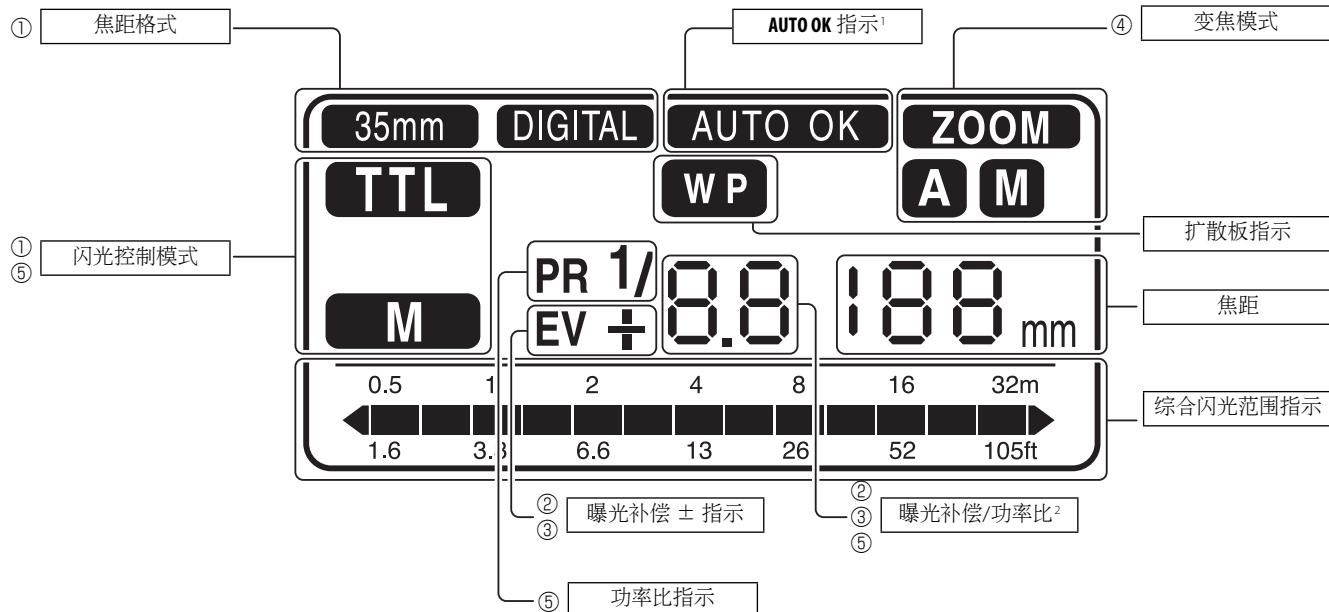
① 将闪光灯安装至热靴前，请先关闭闪光灯。若闪光灯处于开启状态，其可能会使热靴接点短路，从而导致闪光灯意外闪光或其它产品故障。

安装 EF-42

将 EF-42 安装至相机或从相机上取下时，请确保 EF-42 处于关闭状态，否则可能会损坏相机。

1 向右旋转闪光灯锁定环以解除锁定。

2 将闪光灯稳固地安装在相机热靴上。

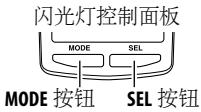
3 向左旋转锁定环将闪光灯锁定到位。

① 安装闪光灯之前，请确保解除锁定。试图不解锁直接安装闪光灯将可能损坏热靴。

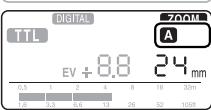
自动关机

闪光灯开启期间若 15 分钟未执行任何操作，屏幕将会关闭且闪光灯将被禁用。半按相机快门按钮或将闪光灯关闭后重新开启即可恢复正常操作。

◈ 屏幕自动关闭后闪光灯会继续消耗电池电量。若要节省电池电量，请在不使用闪光灯时将其关闭。

LCD 显示屏

1. 若闪光灯闪光后未显示该指示，则拍摄对象可能曝光不足。请靠近拍摄对象或选择更大的光圈（更小 f 值）。
2. 与全光的比值，在手动闪光控制模式下闪光灯以该比值闪光。

通过镜头（TTL）闪光灯摄影

TTL 闪光控制自动调整闪光输出以获得最佳亮度。根据相机设定的变化闪光灯也将作出相应的反应，从而可在低于闪光灯同步速度的快门速度下使用闪光灯。

若要调整闪光设定，请在红色显示背光处于开启状态时按下 **MODE** 直至所需项目的图标闪烁，然后按下 **SEL** 选择一个选项。当背光关闭且图标停止闪烁时，表示设定完成。

1 开启相机和闪光灯。

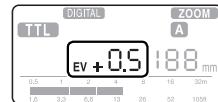
2 按下 **MODE** 直至表示当前焦距的图标闪烁，然后按下 **SEL** 选择 DIGITAL（APS-C）或 35mm（35 mm）。

3 若变焦选择为 M（手动），请按下 **MODE** 直至 M 闪烁，然后按下 **SEL** 选择 A（自动变焦）。变焦将根据 24 mm-105 mm 范围（相当于 35 mm 格式）内的镜头焦距变化自动调整。

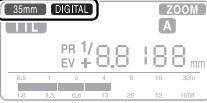
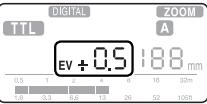
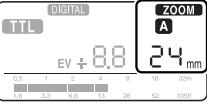
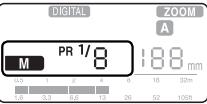
4 红色背光关闭时表示设定完成。请待就绪指示灯点亮再拍摄照片。

■ TTL 闪光控制

EF-42 根据光圈、感光度和其它相机设定迅速计算出有效闪光范围。半按相机快门按钮或 AUTO OK 图标点亮时，该范围将出现在条形图中，可表示 0.5 m-32 m 的距离（更远的距离用 ▶ 标识）。

■ 就绪指示灯

闪光灯充电时，就绪指示灯会闪烁。充电后若闪光灯立即闪光，闪光输出将减少相当于约 1 档的量。若要获得最大闪光输出，请待就绪指示灯点亮。相机上未安装 EF-42 时，若进行闪光测试后充电时间超过 30 秒，请更换电池。

■ 进行闪光测试

若要在拍摄照片之前测试闪光灯，请在确认就绪指示灯点亮之后按下测试按钮。

■ 曝光补偿

按下 **MODE** 直至 **EV ＋** 或 **EV －** 图标闪烁，然后按下 **SEL** 即可调整曝光补偿。

调整设定

若要调整闪光灯设定，请按下 **MODE** 直至所需项目的图标闪烁，然后按下 **SEL** 选择一个选项。按下 **MODE** 按钮可按 ↓ 箭头所示顺序选择项目，而按下 **SEL** 按钮则可按 ⇒ 箭头所示顺序选择选项。

项目	选定项目后闪烁的图标	显示	选项
① 焦距格式	35mm 或 DIGITAL		选择焦距格式 DIGITAL （APS-C）⟺ 35mm （35 mm）
② 曝光补偿（正）	EV +		增加闪光输出 0.0 ⇒ +0.5 ⇒ +1.0 ⇒ +1.5 ⇒ 0.0
③ 曝光补偿（负）	EV −		减少闪光输出 0.0 ⇒ –0.5 ⇒ –1.0 ⇒ –1.5 ⇒ 0.0
④ 变焦	A 或 M		选择自动（A）或手动（M）变焦 • 35 mm（35mm）格式： · A ⇒ M 24 ⇒ M 28 ⇒ M 35 ⇒ M 50 ⇒ M 70 ⇒ M 85 ⇒ M 105 ⇒ · A • APS-C（DIGITAL）： · A ⇒ M 16 ⇒ M 19 ⇒ M 24 ⇒ M 34 ⇒ M 48 ⇒ M 58 ⇒ M 70 ⇒ · A
⑤ 功率比	PR 1/		选择手动闪光控制模式（M）的功率比 1/1 ⇒ 1/2 ⇒ 1/4 ⇒ 1/8 ⇒ 1/16 ⇒ 1/32 ⇒ 1/64 ⇒ 1/1

手动闪光灯摄影

手动闪光控制不受反射的影响，它是拍摄高反光或非反光拍摄对象时的最佳选择。

1 开启相机和闪光灯。
2 选择 DIGITAL （APS-C）或 35mm （35 mm）焦距格式显示。
3 调整曝光补偿。选择较高值可增加闪光输出，选择较低值则可减少闪光输出。
4 调整变焦。请注意，若选择了 M，变焦小于镜头焦距时，闪光灯将无法照亮整个拍摄对象。
5 通过选择功率比（PR）调整闪光输出，并确认屏幕中出现 M 。
6 红色背光关闭且所选设定的图标停止闪烁时，表明设定完成。请待就绪指示灯点亮再拍摄照片。

■ 有效范围

将闪光指数乘以感光度（ISO）系数，然后再除以光圈，您可得到以米为单位的有效闪光拍摄范围。

闪光范围＝闪光指数 × ISO 系数 ÷ 光圈（f 值）

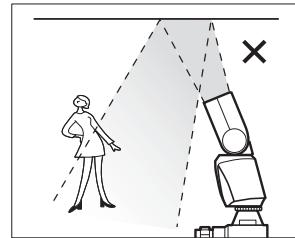
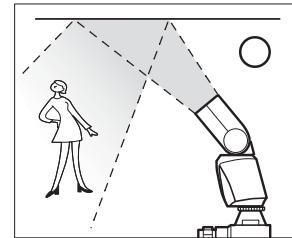
闪光指数根据闪光输出和镜头焦距的不同而异。

		焦距（以 mm 为单位；35 mm 格式/APS-C）						
		24/16	28/19	35/24	50/34	70/48	85/58	105/70
功率比	1/1	27	30	32	35	38	40	42
	1/2	19	21	23	25	27	28	30
	1/4	14	15	16	18	19	20	21
	1/8	10	11	11	12	13	14	15
	1/16	7	8	8	9	10	10	11
	1/32	5	5	6	6	7	7	7
	1/64	3	4	4	4	5	5	5

ISO 系数如下表所示。

ISO 100	ISO 200	ISO 400	ISO 800	ISO 1600	ISO 3200
1	1.4	2	2.8	4	5.7

例如，功率比为 1/8、焦距为 35 mm、光圈为 f/4、感光度为 ISO 400 时的范围为 10（闪光指数）× 2（ISO 系数）÷ 4（光圈），也就是 5 m。

- 闪光灯组件显示中的条形图展示了可获得最佳曝光的范围，超过 32 m 的距离用 ▶ 标识。

使用扩散板

扩散板位于闪光灯窗口的上方。使用焦距短至 20 mm（相当于 35 mm 格式）的广角镜头拍摄时，请伸展扩散板（若变焦选择为 M，您还需拉远闪光灯至 24 mm）。使用扩散板时，闪光输出会稍微降低。

反射式闪光

在 TTL 模式下，来自 EF-42 的光线可被天花板或墙壁反射（跳闪）。在某些情况下，闪光灯直接对准拍摄对象时可能会在背景中产生暗影。将闪光灯发出的光线经过天花板或墙壁反射后可产生更柔和、自然的效果。

旋转闪光灯头选择闪光的角度和方向。

- ⓘ 请勿试图将闪光灯头旋转至超过闪光灯主体上标识的限制范围，否则可能会损坏闪光灯。
- ⓘ 根据反射表面的颜色和类型，闪光强度可能会降低约 25%。
- ⓘ 请尽可能从白色或接近白色的表面进行反射式闪光。拍摄彩色照片时应特别注意，因为从彩色表面反射的光线可能会影响图像中的色彩。

连续使用

迅速连续多次使用闪光灯可能会导致过热，从而损坏闪光灯。建议您连续拍摄大约 10 次后将闪光灯关闭 10 分钟。

技术规格

电动变焦	根据相机发出的信号自动调整 按下变焦按钮可手动调整
色温	以全光闪光时约 5,600 K
电池	4 节 AA 锂电池、碱性电池或镍氢电池
操作温度	0°C 至 40°C
体积 (H × W × D)	约 116 mm × 64 mm × 102 mm
重量	约 260 g，不包括电池

① 技术规格如有变动，恕不另行通知。

■ 闪光指数（ISO 100，m）

		镜头焦距（以 mm 为单位；35 mm 格式/APS-C）						
		24/16	**28/19**	**35/24**	**50/34**	**70/48**	**85/58**	**105/70**
功率比	**1/1**	27	30	32	35	38	40	42
	1/2	19	21	23	25	27	28	30
	1/4	14	15	16	18	19	20	21
	1/8	10	11	11	12	13	14	15
	1/16	7	8	8	9	10	10	11
	1/32	5	5	6	6	7	7	7
	1/64	3	4	4	4	5	5	5

■ 工作范围（ISO 100，m）

		镜头焦距（以 mm 为单位；35 mm 格式/APS-C）						
		24/16	**28/19**	**35/24**	**50/34**	**70/48**	**85/58**	**105/70**
光圈	**f/2**	13.5	15	16	17.5	19	20	21
	f/4	6.8	7.5	8	8.8	9.5	10	10.5
	f/8	3.4	3.8	4	4.4	4.8	5	5.3
	f/16	1.7	1.9	2	2.2	2.4	2.5	2.6
	f/32	0.8	0.9	1	1.1	1.2	1.3	1.3
	f/64	0.4	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.7

■ 电池寿命及回电时间

	使用次数（全光）	回电时间（全光）
AA 碱性电池（4 节）	约 220 次	约 3.5 秒
AA 镍氢电池（4 节）	约 240 次	约 3.0 秒

- 电池寿命是使用近 3 个月内生产的新电池所测量。使用次数是指以 30 秒为间隔闪光灯可闪光的次数；就绪指示灯点亮所需时间超过 30 秒时计数结束。
- 回电时间是指闪光灯闪光后就绪指示灯点亮所需的时间，其测量条件如上文所述。

FUJIFILM

保証書

型名		EF-42	機番	
保証期間		本体　　1 年		
お客様	ご住所	□□□ −□□□□		
	お名前	様		
	電話			
お買上げ店	住所・店名	印		
	電話			
お買上げ日				

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。修理ご依頼の際には、商品と本書を弊社もしくはお買上げ店にご持参ください。

- **使いかたのお問い合わせ**：
  FinePix サポートセンター　TEL. 050-3786-1060
  月曜日〜金曜日 午前 9:00 〜午後 5:40
  土曜日 午前 10:00 〜午後 5:00
  日・祝日・年末年始を除く
- **修理のお問い合わせ**：
  富士フイルム修理サービスセンター　TEL. 050-3786-1040
  月曜日〜金曜日 午前 9:00 〜午後 5:40
  土曜日 午前 10:00 〜午後 5:00
  日・祝日・年末年始を除く

This warranty is valid only in JAPAN.

富士フイルム株式会社

〒 107-0052 東京都港区赤坂 9 丁目 7 番 3 号

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN